

## 2 総務費

5,433,426,140円

項目	ページ
総務管理費	
秘書広報費	178
企画政策費	181
財政管理費	183
D X 推進費	184
情報システム費	186
検査費	187
総務管理費	189
文書法制費	194
人事管理費	206
施設総務費	234
市民安全費	235
交通政策費	243
市民活動推進費	248
シティプロモーション費	261
会計管理費	266

項目	ページ
徴税費	
賦課管理費	268
収納管理費	268
戸籍住民基本台帳費	
基本台帳費	270
選挙費	
選挙費	287
統計調査費	
統計調査費	292
監査委員費	
監査委員費	293



## 総 務

総務費は、企画関係経費や、財政・会計管理経費、本庁舎・公共建築物等の維持管理経費、徴税、戸籍、選挙、統計、職員の人事等に要する経費、その他全般の管理事務経費である。

- 1 ボッパルト市との姉妹都市交流再開  
新型コロナウイルスの影響により中止していた、ボッパルト市への青少年友好親善使節団派遣事業を再開した。
- 2 B P R 推進等委託  
B P R の取組を進めていくに当たり、業務可視化調査結果の分析、B P R 研修等を実施した。
- 3 R P A 開発支援等業務委託  
R P A を導入し、シナリオ作成を職員自ら行うことで、定型的な業務の効率化を図った。
- 4 D X 人材の育成  
管理職、係長職およびD X 推進員等を対象に、D X に関する講義や実践的なワークショップを実施した。
- 5 内部系情報システム最適化支援業務委託  
次期内部系情報システムの導入のため、事業者選定に向けたR F I および仕様の調整を行った。
- 6 杉並区との共同事業による市有山林の整備  
杉並区との共同事業(5年間)として、黒仁田山林の間伐整備を開始した。
- 7 公共建築物の保全、整備  
学校校舎外壁および屋上防水改修工事などの137件の工事等を執行した。
- 8 みまもり自動販売機および内蔵カメラの管理等に関する協定の締結  
飲料販売事業者と協定を締結し、駐輪場および公園に防犯カメラ付き自動販売機を設置し、3月から運用を開始した。
- 9 女性のためのカウンセリング「はればれ」の開始  
専門のカウンセラーによる、女性が抱える悩み等に対応するカウンセリング「はればれ」を開始した。
- 10 青梅市地域公共交通計画の推進  
計画を推進するための施策として、鉄道と路線バスのサービス圏外の解消を目的とした「グリーンスローモビリティ」実証運行などを実施した。
- 11 集会施設省エネルギー機器更新支援補助金の創設  
集会施設の省エネルギー化への取組支援として、照明機器のL E D 化と省エネエアコンへの更新に対し補助金を交付した。
- 12 青梅の子育て・暮らし体験事業の実施  
株式会社キッチンハイク社の「保育園留学®」を利用し、青梅の子育て・暮らし体験事業を開始した。

13 移住・定住促進プランの推進

「青梅市移住・定住促進プラン」の計画期間2年度目として、継続的なプロモーションの実施とともに、「おうめにきめた！移住支援金」等の新たな支援制度を開始した。

14 納付機会の拡大

地方税共通納税システムの対象科目拡大やQRコードでの納付に対応したほか、「クレジットカード納付」の運用を開始した。

15 おくやみ支援窓口の開設

御遺族の市役所での手続きを一括で案内する「おくやみ支援窓口」を開設した。

16 戸籍証明書等の広域交付の開始

全国の本籍地の戸籍証明書、除籍証明書等を交付する戸籍証明書等の広域交付を3月1日から開始した。

17 マイナンバーカードの申請支援・交付推進

休日窓口の開設、マイナアシストおよび企業・市民宅への出張による申請支援の実施ならびに特設会場での交付により、交付率向上を図った。

総務管理費

4,250,296,612円

○ 秘書広報費 (188,063,789円)

[秘書広報課]

1 秘書事務経費

表彰

(1) 褒章

区分	氏名	伝達年月日	備考
紺綬褒章	信金中央金庫	7.31	現金1,000万円

(2) 表彰条例にもとづく表彰

職員表彰

ア 条例第4条第1項第1号(市長)

氏名	表彰年月日
濱中啓一	3.25

イ 条例第4条第1項第1号および第9条該当(市議会議員)

氏名	表彰年月日	氏名	表彰年月日
天沼明	6.26	大勢待利明	6.26

## (3) 表彰審査委員会開催状況

委員会開催年月日	審査内容
5. 2	市議会議員退任に伴う表彰6件
10. 17	寄付行為に対する表彰1件
1. 23	市長退任に伴う表彰1件

## 2 都市提携関係経費

## (1) 姉妹都市交流関係事業

青梅市長が5月15日から5月19日までポッパルト市を訪問し、ポッパルト市イェルク・ハーゼンアイアー市長と両市の交流の再開と今後の発展について会談した。

また、令和6年1月15日～1月31日をドイツウィークとし、中央図書館でのドイツ人作家コーナーの展示、学校給食におけるドイツ風料理の提供を行ったほか、市内の店舗等と連携し、ドイツやポッパルト市に関係するメニューや商品の販売、展示などを実施した。

## (2) 第18回青梅市青少年友好親善使節団の派遣（8月21日～8月30日）

橋本雅幸青梅市教育委員会教育長を団長とする第18回青梅市青少年友好親善使節団の一行12人が、8月21日から8月30日までポッパルト市を5年ぶりに訪問し、ポッパルト市民の家庭にホームステイしながら市民との交流を深めた。

滞在中は、ポッパルト市の消防団の消防船に乗る体験やワイン畑、ライン河畔の姉妹都市公園など市内施設の見学を行った。

また、帰国後は市民を対象に派遣報告会を開催し、姉妹都市交流への理解を深めた。

なお、団員選考は対象年齢を中学2年生から当該年度に24歳を迎える方までとし、公募により行った。

## 青少年友好親善使節団員名簿

氏名	性別	年齢	ホームステイ先	備考
橋本雅幸	男	62歳	シュナイダー 宅	団長・青梅市教育委員会教育長
上原沙弓	女	20歳	ベアシュ 宅	団員・広島大学3年
奥隅風河	男	19歳	ニック 宅	〃・横浜国立大学2年
濱中萌子	女	19歳	クライザー 宅	〃・東京学芸大学2年
橋本咲希	女	17歳	ペーター 宅	〃・都立昭和高等学校2年
大前莉子	女	16歳	ミッシェル/ワイナンド 宅	〃・都立八王子東高等学校1年
小峰馨子	女	16歳	ザイバート 宅	〃・光塩女子学院高等科1年
須崎千夏	女	16歳	ルフラー 宅	〃・都立上水高等学校1年
日野耕輔	男	16歳	ミュラー 宅	〃・都立三鷹中等教育学校4年
池田礼愛	女	14歳	ジョイフレ 宅	〃・西武学園文理中学校2年
小野愛歩	女	13歳	ポルツ 宅	〃・青梅市立新町中学校2年
毛利理恵子	女	42歳	ヴァイリッヒ/ベナー 宅	引率・企画部秘書広報課交流担当主査

### 3 国際交流振興関係経費

#### 国際交流基金援助状況

(単位：件、千円)

区 分	件数	援 助 団 体 ( 件 名 )	援 助 額
語学研修事業	2	青梅・ボッパルト友好協会(ドイツ語講座)	100
		青梅市日本中国友好協会(中国語講座)	100
国際文化交流事業	1	国際交流の広場実行委員会(交流の広場)	100
合 計	3		300

### 4 広報関係経費

#### (1) 広報おうめの発行

紙面構成 タブロイド判 カラー刷り

発行部数 4月15日号から6月1日号まで37,630部

6月15日号から12月1日号まで37,330部

12月15日号から1月1日号まで37,000部

1月15日号から3月1日号まで37,200部

3月15日号から4月1日号まで37,430部

発行回数 24回(毎月1日・15日)

内訳：8ページ4回、10ページ10回、12ページ7回、14ページ3回

配布方法 朝日・毎日・読売・産経・東京・日本経済新聞の朝刊に折り込んで配布した。

また、新聞を購読していない世帯で配布を希望する世帯に対しては、委託による戸別配布を行った。

その他、市役所本庁舎ほか市民センターをはじめとする公共施設に配置するとともに、郵便局、駅、医療機関、スーパーマーケット、コンビニエンスストアなどに補完場所を設置し、配布を行った。

#### (2) 声の広報の作成

市内在住の目の不自由な方を対象に、広報おうめの内容をデージー(DAISY)方式で録音したCDを送付した。

委託業者 特定非営利活動法人 青梅音訳の会

録音回数 24回

制作本数 延べ534本

1回平均利用者数 22人

#### (3) 報道機関との関係

記者クラブ加盟11社および地域報道機関4社に対し、定例記者会見を4回実施した。

また、市政情報やイベント情報などの情報提供を行った。

## 5 ホームページ関係経費

青梅市公式ホームページおよび青梅市教育委員会公式ホームページの管理ならびに運用を行った。

## 6 自治体間交流事業経費

スクラム支援自治体間交流事業～親子体験塾～

福島県南相馬市との交流事業として、青梅市の親子が南相馬市を訪問し、農家民宿に宿泊することで東日本大震災を経験した地域の取組を学ぶとともに、住民との交流を図った。

# ○ 企画政策費 ( 69,417,434円) [企画政策課]

## 企画関係経費

### 1 事務機構の改正

第7次青梅市総合長期計画推進のため、施策分野の体系に則し組織・機構の見直しを行い、市が取り組むべき課題に適切に対処できる体制を整えた。

### 2 西多摩地域広域行政圏

西多摩地域の市町村が一体となって、次のとおり共通課題に取り組んだ。

#### (1) 要望行動

青梅線、五日市線および八高線の改善等について、東日本旅客鉄道株式会社八王子支社に対して要望を行った。(8月24日)

#### (2) 共同事業

西多摩地域広域行政圏内市町村立図書館広域利用事業等を実施した。

#### (3) 会議の開催

##### ア 協議会等

協議会(市町村長会議)、審議会(市町村議員会議)、副市町村長会、教育長会、幹事会(企画担当部課長会議)、事務局会議(企画担当係長会議)を開催した。

##### イ 事業担当部会

広域行政圏計画の推進のため、各部会、各分科会等を開催した。

### 3 職員提案制度

職員の創意工夫を奨励し、市民サービスの向上、職員の勤労意欲の高揚や業務改善を図るため、一般提案および課題提案を募集し、年2回に区分し審査を実施した。

提案件数 20件(一般提案17件、課題提案3件)

褒賞提案 8件(一般提案6件、課題提案2件)

#### 4 第2期青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進

第2期青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略（青梅市デジタル田園都市構想総合戦略）の推進に当たり、幅広く意見を取り入れることを目的として、産業界、金融機関等の代表者からなる「青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進懇談会」を書面において開催した。

(1) 懇談会開催回数 1回

(2) 懇談会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
小澤 順一郎	産業界		◎ 森田 昇	金融機関	
伊勢田 浩二	行政機関		熊谷 浩伸	労働団体	
○ 加藤 めぐみ	教育機関				

◎は会長、○は副会長

#### 5 小・中学生オンライン交流会

青梅市の未来を担う小・中学生からの意見を今後の市政運営に反映させるため、オンライン交流会を開催した。

開催日	対象	テーマ
7.24	小学生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなが通いやすい、より良い学校にするために</li> <li>・みんなが住みたい、より良いまちにするために</li> </ul> 視点①ゼロカーボンシティに向けた取組 視点②こどもから高齢者まで誰もが安心して暮らせる支え合いのまちづくり
12.20	中学生	

#### 6 高校生と市長との意見交換会

都立青梅総合高校の生徒が、第7次青梅市総合長期計画等をもとに市の諸課題についてプレゼンテーションをし、市長・教育長と意見交換を行った。

#### 7 市民と市長との懇談会

市民の意見を市政に反映させるため、市民と市長との懇談会を開催し、地域の課題や青梅の未来について懇談を行った。また、文化交流センターにおいて、子育て世代と市長との懇談会を行った。

(単位：人)

開催日	会場	参加者数
7.12	オンライン開催	5
8.7	文化交流センター	3

#### 8 公共施設等総合管理計画の推進および改訂

公共施設等総合管理計画におけるロードマップの見直し等の進捗管理を行い、公共施設等総合管理計画の推進を図った。また、令和6年3月に青梅市公共施設等総合管理計画を改訂した。



9 環境倫理プログラムに関する職員研修の実施

環境への影響を最小限にして、楽しく利用しようという国際基準の環境倫理プログラム「Leave No Trace (リーブ・ノー・トレイス)」の理解を深めるため、職員向けの研修を行った。

10 釜の淵エリアサウンディング型市場調査

旧釜の淵市民館跡地、旧釜の淵公園水泳場跡地およびその周辺エリアを含む釜の淵公園エリアについて、民間事業者等から市場性や、活用にあたっての事業手法等を募集するサウンディング型市場調査を実施した。

11 テレワークスペース整備事業補助金

市内のテレワーク環境の向上を図るため、テレワークスペースを整備しようとする事業者へ支援を行った。

補助件数	補助金額
1件	79千円

○ 財政管理費 ( 125,440,864円)

[財政課]

1 財政管理経費

財務書類作成等支援委託

委託名称	委託内容	契約金額	受注者	契約期間
青梅市財務書類活用等支援委託	財務書類等の作成支援および地方公会計制度全般に関する助言および情報提供	591千円	(株)PBAソリューション	4.1 ~3.31

2 ふるさと納税経費

(1) ふるさと納税業務委託

インターネットによるふるさと納税の受付、寄付金の受領および1万円以上寄付された個人の方への謝礼品の管理等を行うため、ふるさと納税にかかる一部業務を委託した。

委託名称	委託内容	金額	受注者	契約期間
ふるさと納税に係る業務委託(サポートプラン)	寄付申込情報の管理業務、入金管理業務、返礼品の配送・管理・調達・在庫管理・調達費用の支払い業務等	17,185千円	レッドホースコーポレーション(株)	4.1~3.31
ふるさと納税に係る業務委託(支援業務)	ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」を利用した寄付の受付業務、収納業務等	2,983千円	(株)トラストバンク	4.1~3.31
ふるさと納税に係る業務委託(基本プラン)	ふるさと納税ポータルサイト「楽天ふるさと納税」を利用した寄付の受付業務、収納業務等	1,032千円	楽天グループ(株)	4.1~3.31

(2) 企業版ふるさと納税業務委託

委託名称	委託内容	金額	受注者	契約期間
企業版ふるさと納税に係る業務委託（支援業務）	企業版ふるさと納税の営業対象企業への紹介、寄付に係る受付業務、パンフレット作成業務等	66千円	(株)ジチタイアド	4.1～3.31

○ DX推進費 ( 122,920,502円) [DX推進課]

1 DX推進経費

(1) 青梅市DX推進本部

月日	内容
4.25	1 「スマートローカル青梅 アクションプラン2023」の策定について
7.11	1 「業務可視化調査」の分析報告について 2 ドローン活用ワーキンググループの設置について 3 DX推進員向け研修状況について 4 内部系情報システム最適化事業の開始について
10.24	1 青梅市におけるBPRの推進について 2 電子申請導入状況調査の実施について 3 LOGOチャットの活用促進について 4 マイナンバーカード利活用ワーキンググループ中間報告について
3.11	1 電子申請導入状況調査結果の報告について 2 内部系情報システム最適化事業の中間報告について 3 基幹業務システムの統一・標準化について 4 「デジタル推シン・オウメ（仮称）～スマートローカル青梅アクションプラン2024・2025～（案）」の策定について

(2) スマートローカル青梅アクションプランの策定

「スマートローカル青梅（青梅市DX推進方針）」の実現に向けた、具体的な取組を定めたプランとして「スマートローカル青梅 アクションプラン2023」および「デジタル推シン・オウメ～スマートローカル青梅アクションプラン2024・2025～」を策定した。

(3) 青梅市DX推進員

デジタル・トランスフォーメーションの推進を図るため、庁内においてその中心的役割を担う「青梅市DX推進員」を各課に配置した。

(4) D X 推進員研修

区 分	回数	計画者数	受講者数	日数	内 容
D X マインドセット研修	1	60	49	0.5	変化の時代における行政のトランスフォーメーションについて
B P R 研 修	2	60	49	0.5	B P R 研修・ワークショップ
電子申請システム「L o G o フォーム」研修	2	60	54	0.5	「L o G o フォーム」の初心者向け操作研修
統合型 G I S 操作研修	2	60	51	0.5	統合型 G I S の基礎知識や活用方法について
D X 基礎研修	2	60	46	0.5	自治体 D X の基本理解について
リテラシー研修（eラーニング）	-	60	53	-	デジタルリテラシーの基礎について
サービスデザイン思考ワークショップ	2	29	29	1.5	住民（人）起点での価値創造、問題解決のための思考法を学ぶ
業務改善ワークショップ	5	29	29	4.0	B P R の基礎スキルを身に付けた上で、諸課題に対し、自ら解決策のプロトタイプ作りを体験する

(5) マイナンバーカード利用設定支援

特設会場にて、マイナンバーカード取得者による健康保険証利用申込、公金受取口座登録およびマイナポイントの申込に対する支援を行った。

(6) 青梅市手続き判定ナビの導入

引っ越し、結婚、出生などのライフイベントで必要な手続きについて、スマートフォン等で簡易に検索が可能な「青梅市手続き判定ナビ」を、市公式ホームページ上に導入した。

2 行政改革推進経費

(1) 青梅市行財政改革推進委員会

ア 青梅市行財政改革推進委員

(ア) 任期：令和3年7月1日～令和5年6月30日 ◎は委員長、○は職務代理者

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
◎ 菊池 一夫	知識経験者		宇津木 順一	各種団体代表	
○ 川合 純			田邊 晃	経営者代表	
原島 正之			下野 剛	労働組合代表	
手塚 幸子			加藤 弘吉	公募委員	
小峰 三枝子	各種団体代表		田中 俊美		

(イ) 任期：令和5年7月1日～令和7年6月30日 ◎は委員長、○は職務代理者

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 菊池 一夫	知識経験者		宇津木 順一	各種団体代表	
○ 川合 純			岩浪 岳史	経営者代表	
清水 久員			下野 剛	労働組合代表	
手塚 幸子			築地 夏美	公募委員	
松永 初音	各種団体代表		本橋 大輔		

#### イ 青梅市行財政改革推進委員会開催状況

月日	内 容
6.27	1 青梅市行財政改革推進委員会の取組について
7.27	1 委員長の選任 2 委員長職務代理者の指名 3 令和5年度の取組について
11.29	1 令和5年度青梅市行政評価に対する外部評価について（2事業）
3.29	1 令和5年度青梅市行政評価に対する外部評価結果のまとめについて 2 委員による意見交換の実施について（テーマ決め）

#### (2) 青梅市行財政改革推進本部

月日	内 容
7.25	1 令和5年度行政評価の対象事業について 2 令和5年度行政評価実施スケジュールについて 3 青梅市行財政改革推進プラン(平成30年度～令和4年度)の評価について
10.24	1 令和5年度行政評価（評価1年度目・2年度目事業）に対する一次評価結果について 2 令和5年度行政評価（評価3年度目事業）に対する一次評価結果および二次評価（案）について 3 行財政改革推進委員会に対する外部評価依頼事業の選定について 4 青梅市行財政改革推進プラン(平成30年度～令和4年度)の取組結果について

○ 情報システム費 （ 514,139,478円） [情報システム課]

#### 1 情報化推進経費

##### (1) 情報化の推進

職員間の情報共有をより簡易的かつ迅速に行うため、令和4年度に導入したチャットツール（L o G oチャット）について、令和5年4月当初の時点で49.0%だった日常的な利用者割合が、活用方法の周知等により令和6年3月末時点では79.9%に向上した。

##### (2) 情報セキュリティポリシーの運用

###### ア 情報セキュリティ研修の実施

情報セキュリティ対策の重要性の理解および意識向上を図るため、eラーニングによる情報セキュリティ研修を実施した。

イ 情報セキュリティ内部監査の実施

情報セキュリティ内部監査を実施し、情報セキュリティポリシーの遵守状況を検証した。

ウ 情報安全管理

ネットワークやシステムの安全性を検証するため、擬似侵入攻撃等による情報セキュリティ検査を実施した。

2 システム管理経費

(1) 基幹系業務システムの運用

住民記録、税、国民健康保険等の基幹となる業務について、基幹系業務システムの効率的かつ安定的な運用を行った。

(2) 情報システム統一・標準化の準備

基幹系業務システムについて公開された標準仕様書にもとづき現行のシステムと標準化後のシステムとの差異分析を実施した。

(3) 総務省の地域情報化アドバイザーの支援を受け、基幹系業務システムの安定運用、情報システム統一・標準化に関する情報収集の取組を行った。

○ 検 査 費 ( 24,258,782円) [検査担当]

検査事務経費

令和5年度に検査担当が取り扱った工事および委託の検査実績は、96件、29億5,228万9千円となり、前年度と比較し件数で8件増、金額では9億3,181万7千円の増となった。

1 工事検査実施内訳

(1) 一般会計

(単位：件、千円)

区 分	検 査 実 施 状 況	
	件 数	金 額
土 木 工 事	16	469,413
建 築 工 事	17	750,194
設 備 工 事	4	617,699
電 気 工 事	7	285,735
塗 装 工 事	7	410,320
植 栽 工 事	0	0
合 計	51	2,533,361

## (2) 企業会計（下水道事業）

（単位：件、千円）

区 分	検 査 実 施 状 況	
	件 数	金 額
土 木 工 事	6	80,757
建 築 工 事	0	0
設 備 工 事	3	26,228
電 気 工 事	0	0
塗 装 工 事	0	0
植 栽 工 事	0	0
合 計	9	106,985

## 2 委託検査実施内訳

## (1) 一般会計

（単位：件、千円）

区 分	検 査 実 施 状 況	
	件 数	金 額
設 計 委 託	22	183,281
地 質 調 査 委 託	1	6,092
測 量 委 託	1	7,700
そ の 他 委 託	9	62,463
合 計	33	259,536

## (2) 企業会計（下水道事業）

（単位：件、千円）

区 分	検 査 実 施 状 況	
	件 数	金 額
設 計 委 託	3	52,407
地 質 調 査 委 託	0	0
測 量 委 託	0	0
そ の 他 委 託	0	0
合 計	3	52,407

## 3 諸物品購入検査実施内訳

## (1) 一般会計

（単位：件、千円）

区 分	検 査 実 施 状 況		区 分	検 査 実 施 状 況	
	件 数	金 額		件 数	金 額
議 会 費	5	554	商 工 費	12	4,732
総 務 費	84	41,694	土 木 費	12	38,136
民 生 費	16	13,309	消 防 費	13	13,570
衛 生 費	38	15,736	教 育 費	136	104,913
農 林 水 産 業 費	3	285	合 計	319	232,929

## (2) 特別会計

(単位：件、千円)

区 分	検査実施状況		区 分	検査実施状況	
	件数	金額		件数	金額
国民健康保険	9	2,307	介護保険	5	1,748
後期高齢者医療	1	184	合 計	15	4,239

## (3) 企業会計

(単位：件、千円)

区 分	検査実施状況	
	件数	金額
下水道事業	8	21,906

## ○ 総務管理費 ( 547,986,314円)

[総務契約課]

## 1 庁舎等維持管理経費

前年度繰越事業(事故繰越)

(単位：千円)

事業名	金額	4年度支払額	5年度支払額
庁舎地下駐車場換気扇修繕	429	0	429
庁舎7階厨房空調機冷媒ガス漏れ修繕	1,337	0	1,337

## 2 契約事務経費

令和5年度総務契約課が取り扱った工事、委託、物品等の契約実績は、件数で1,856件(前年度比24件増)、また金額では10,802,795千円(前年度比633,690千円増)となり、前年度と比較してみると、件数で1.3パーセントの増、また金額では6.2パーセントの増であった。

なお、工事、委託、物品等の各契約実績は、次のとおりである。

## (1) 工事請負契約

ア 一般会計

(単位：件、千円、%)

区 分	市内発注		市外発注		計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
土木工事	27	321,423	11	818,840	38	1,140,263
建築工事	27	170,130	9	608,109	36	778,239
設備工事	20	137,273	5	79,279	25	216,552
電気工事	13	290,821	10	6,372	23	297,193
塗装工事	12	278,690	5	143,497	17	422,187
植栽工事	0	0	0	0	0	0
計	99	1,198,337	40	1,656,097	139	2,854,434
構成比	71.2	42.0	28.8	58.0	100.0	100.0

イ 特別会計（下水道事業会計含む。）

（単位：件、千円、％）

区 分	市 内 発 注		市 外 発 注		計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
土 木 工 事	5	63,545	3	18,986	8	82,531
建 築 工 事	0	0	0	0	0	0
設 備 工 事	3	26,228	0	0	3	26,228
電 気 工 事	0	0	0	0	0	0
塗 装 工 事	0	0	0	0	0	0
植 栽 工 事	0	0	0	0	0	0
計	8	89,773	3	18,986	11	108,759
構 成 比	72.7	82.5	27.3	17.5	100.0	100.0

(2) 工事関係委託契約

ア 一般会計

（単位：件、千円、％）

区 分	市 内 発 注		市 外 発 注		計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
設 計 委 託	2	4,941	23	188,019	25	192,960
地 質 調 査 委 託	0	0	1	6,092	1	6,092
測 量 委 託	11	29,569	1	9,042	12	38,611
そ の 他 委 託	4	120,377	8	29,387	12	149,764
計	17	154,887	33	232,540	50	387,427
構 成 比	34.0	40.0	66.0	60.0	100.0	100.0

イ 特別会計（下水道事業会計含む。）

（単位：件、千円、％）

区 分	市 内 発 注		市 外 発 注		計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
設 計 委 託	0	0	3	52,407	3	52,407
地 質 調 査 委 託	0	0	0	0	0	0
測 量 委 託	0	0	0	0	0	0
そ の 他 委 託	0	0	0	0	0	0
計	0	0	3	52,407	3	52,407
構 成 比	0	0	100.0	100.0	100.0	100.0



## (3) 業務委託契約等（特別会計および下水道事業会計含む。）（単位：件、千円、％）

区 分	市 内 発 注		市 外 発 注		計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
施 設 管 理 等	285	528,973	191	742,588	476	1,271,561
電 子 計 算	12	42,138	73	428,756	85	470,894
そ の 他 業 務	195	2,380,048	217	1,099,266	412	3,479,314
賃 貸 借 等	18	1,581	120	1,118,086	138	1,119,667
計	510	2,952,740	601	3,388,696	1,111	6,341,436
構 成 比	45.9	46.6	54.1	53.4	100.0	100.0

## (4) 物品購入、修理等の契約（特別会計および下水道事業会計含む。）

（単位：件、千円、％）

区 分	市 内 発 注		市 外 発 注		計		
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	
総 価 契 約	報 償 費	12	4,130	0	0	12	4,130
	需 用 費	174	239,219	135	313,480	309	552,699
	原 材 料 費	1	256	0	0	1	256
	備 品 購 入 費	61	42,534	86	228,360	147	270,894
	計	248	286,139	221	541,840	469	827,979
単 価 契 約	36	63,118	37	167,235	73	230,353	
合 計	284	349,257	258	709,075	542	1,058,332	
構 成 比	52.4	33.0	47.6	67.0	100.0	100.0	

## (5) 小規模契約希望業者の登録数

年 度 末 現 在 登 録 数		
工 事	物 品	合 計
9 件	29 件	38 件

## 3 市有財産管理経費

## (1) 財産評価委員会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
◎ 松 永 重 徳	知 識 経 験 者	6.30退任	○ 品 川 真 理	固 定 資 産 評 価 審 査 委 員 会 の 委 員	
伊 藤 和 俊		7.1 就任	高 橋 久 美 子		6.30 退任
新 井 一 寿		6.30 退任	川 杉 英 生	知 識 経 験 者	7.1 就任
内 田 義 明		7.1 就任	◎ 手 塚 和 男		
石 川 優 子					

任期：令和3年7月1日～令和5年6月30日 ◎は委員長、○は委員長職務代理者

令和5年7月1日～令和7年6月30日

## (2) 財産評価委員会開催状況

(単位：人)

開催月日	出席人員	協議・諮問事項
10.5	6	用地取得（天ヶ瀬町地内）に伴う評価について

## (3) 土地の貸借等

(単位：件)

公有財産の使用許可	使用貸借契約		賃貸借契約	
1,317	貸付 71	借受 67	貸付 57	借受 131

※ 公有財産の使用許可は使用期間の始期を令和5年度とする許可件数

※ 使用貸借・賃貸借契約は令和6年3月31日現在の契約件数

## (4) 土地、建物の処分

## ア 処分した土地

(単位：㎡)

旧使用目的	地積	所在地	処分先および処分した日
廃道敷等	26 73	沢井1丁目269番6	民間 7.27
廃道敷等	57 14	東青梅6丁目48番2	民間 10.11
廃道敷等	14	天ヶ瀬町970番8	民間 11.21
廃道敷等	12	東青梅4丁目23番23	民間 11.27
廃道敷等	12	東青梅4丁目23番5	民間 12.6
廃道敷等	41 45	畑中3丁目742番3	民間 2.15
合計	163 32		

## イ 処分した建物

(単位：㎡)

建物名	面積	所在地	主要構造	備考
青梅スタジアム管理棟	1,160 96	今井5丁目2348番1	鉄筋コンクリート造2階建て	解体
永山ふれあいセンター	1,181 14	勝沼2丁目160番2	コンクリートブロック造	解体
青梅市営東青梅住宅	141 09	東青梅5丁目18番10	コンクリートブロック造	解体
旧釜の淵市民館	984 72	大柳町1392	鉄筋コンクリート造平屋建て	解体
旧釜の淵水泳場	437 89	大柳町1392	鉄筋コンクリート造2階建て	解体
合計	3,905 8			

## (5) 国土利用計画法による土地売買等届出

## 土地売買等届出受理件数

項目	\ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
		届出 期限内	6 (3)	2 (2)	1 (1)	3 (0)	1 (0)	3 (0)	3 (0)	3 (0)	3 (0)	6 (3)	2 (2)	
件数	期限後	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	5 (3)	6 (4)
計		6 (3)	2 (2)	1 (1)	3 (0)	1 (0)	3 (0)	3 (0)	3 (0)	5 (2)	2 (2)	2 (1)	6 (3)	38 (14)

※ ( ) 内は、市街化調整区域内の件数（内数）

※ 届出対象面積は、市街化区域内が2,000平方メートル以上、市街化調整区域が5,000平方メートル以上

## (6) 市有山林共同整備

杉並区に交付された森林環境譲与税を財源に黒仁田山林の共同整備を開始した。

委託業務

(単位：千円)

委託名称	委託内容	契約金額	受注者	契約期間
杉並区カーボンオフセット事業に係る森林整備業務委託	整備計画の作成 間伐伐採	2,151	東京都森林組合	6.29 ～ 3.31

## 4 自動車等管理経費

庁用自動車等交通事故損害賠償金関係

(単位：円)

事故発生年月日	事故発生場所	損害賠償金	備考
10.26	青梅市藤橋3丁目地内	113,600	
合	計	113,600	

## 5 庁舎等施設整備経費

(1) 委託業務

(単位：千円)

委託名称	委託内容	契約金額	受注者	契約期間
青梅市勝沼2丁目長屋住宅解体工事に伴う環境調査委託	環境調査委託 (家屋調査・事前)	625	中央建鉄(株)	5.30 ～ 9.15
青梅市勝沼2丁目長屋住宅アスベスト含有調査委託	アスベスト含有調査	86	日本環境分析センター(株)	7.27 ～ 9.29
旧青梅市釜の淵市民館および旧青梅市釜の淵公園水泳場解体に伴う調査委託	環境調査委託 (家屋調査・事後)	1,257	(株)大和コンサルタント	10.31 ～ 1.31
青梅市勝沼2丁目長屋住宅解体工事に伴う環境調査委託	環境調査委託 (家屋調査・事後)	479	中央建鉄(株)	10.31 ～ 3.28

(2) 工事費

(単位：千円)

種別	工事名称	工事内容	契約金額	受注者	契約工期
市単	青梅市役所本庁舎エレクトロニックバンキング端末用インターネット回線配線工事	青梅市役所本庁舎のエレクトロニックバンキング端末用インターネットの回線配線	504	神田通信機(株)	7.19 ～ 10.31
市単	青梅市庁舎駐車場舗装改修工事	青梅市庁舎の駐車場舗装改修	6,513	阿部建設(株)	9.26 ～ 1.31
市単	青梅市勝沼2丁目長屋住宅解体工事	青梅市勝沼2丁目長屋住宅の解体工事	5,000	(株)藤原土建	11.14 ～ 1.31

## (3) 債務負担行為にもとづく工事費

(単位：千円)

工事名称	工事内容	契約金額	4年度 支払額	5年度 支払額	受注者	契約工期
旧青梅市釜の淵市民館および旧青梅市釜の淵公園水泳場解体工事	解体工事	102,311	48,800	53,511	津久波工業(株)	4.11.18 ～ 5.8.18
旧青梅市釜の淵市民館および旧青梅市釜の淵公園水泳場解体跡地土砂埋戻し工事	埋戻し工事	23,558	9,700	13,858	(株)柿沼土建	5.3.17 ～ 5.10.31

○ 文書法制費 (144,596,638円)

[文書法制課]

## 1 情報公開・個人情報保護経費

青梅市情報公開条例、個人情報の保護に関する法律および青梅市個人情報の保護に関する法律施行条例の規定にもとづき、情報公開・個人情報保護の両制度を公平、適正に運用することにより、市民との信頼関係を築き、公正で開かれた市政の実現を図るとともに、個人情報を総合的に保護するよう努めた。

## (1) 情報公開

## ア 公文書公開の実施状況

(単位：件)

区分 (実施機関)	公開 請求書 件数	公開請求 公文書 件名数	決 定 内 訳						公開の方法 (公開および 部分公開)			取 下 げ 件 数
			公開	部分公開	非公開	不存在	その他	計	閲覧	視聴	交付	
市長	66	147	49	6	1	7		63	7		48	8
病院事業管理者	3	3	1	1				2			2	1
モーターボート競走 事業管理者	1	1	1					1			1	
教育委員会	8	8	3	3	2			8	1		5	
選挙管理委員会												
監査委員												
農業委員会												
固定資産評価審査委員会												
議会	1	1										
合計	79	160	54	10	3	7		74	8		56	9

※ 請求書1件に複数の公文書を請求している場合があるため、公開請求書件数と公開請求公文書件名数は一致しない。

※ 閲覧後に文書の写しを交付したものは、交付としている。

※ 昨年度に請求されたもので決定が本年度となったものが1件あり、本年度に請求されたもので、決定が翌年度になったものが1件ある。

イ 部分公開決定および非公開決定における非公開情報内訳

(条例第7条各号)

非公開情報	件数			非公開情報	件数		
	部分公開	非公開	計		部分公開	非公開	計
1号 法令秘情報	0	0	0	4号 公共の安全に関する情報	2	1	3
2号 個人情報	5	1	6	5号 審議検討協議情報	1	0	1
3号 法人等情報	9	2	11	6号 行政運営情報	0	1	1

※ 公開請求公文書1件に複数の非公開情報が該当する場合があるため、非公開件数および部分公開件数と決定内訳の合計は一致しない。

(2) 個人情報保護

ア 保有個人情報取扱事務の届出の状況

(単位：件)

実施機関	届出件数	本人以外収集	目的外利用等
市長	658 (151)	296	182
病院事業管理者	39 ( 6)	12	7
モーターボート競走事業管理者	10 ( 0)	4	1
教育委員会	181 ( 26)	32	21
選挙管理委員会	7 ( 0)	5	5
監査委員	2 ( 0)	1	0
農業委員会	6 ( 0)	2	1
固定資産評価審査委員会	1 ( 0)	0	0
議会	6 ( 0)	1	1
合計	910 (183)	353	218

※ 届出件数の ( ) 内は個人番号を収集する事務の件数

イ 保有個人情報等の開示等の状況

(単位：件)

区分	請求件数	決定内容				開示の方法			訂正等の内訳			取下げ
		全部開示	部分開示	不開示	計	閲覧	視聴	交付	訂正	削除	中止	
開示請求	37	18	16	9	43	6	—	27				1
訂正等	—	—	—	—	—				—	—	—	—

※ 保有特定個人情報の開示請求はなかった。

※ 昨年度に請求されたもので決定が本年度となったものが2件ある。

※ 部分開示には昨年度請求され、本年度決定した一部承認2件を含む。また、不開示には昨年度請求され、本年度決定した不承認1件を含む。

(3) 審査請求の状況

(単位：件)

実施機関	情報公開請求	保有個人情報開示請求	保有個人情報訂正請求	保有個人情報削除請求	取下げ
市長	1	0	0	0	0
教育委員会	0	1	0	0	0

(歳出 2 総務費)

(4) 青梅市情報公開・個人情報保護運営審議会

ア 審議会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
小林達也	市民		安孫子謙三	知識経験者	
酒井啓友			◎石川芳彦		
高橋正則			原島和久		
多田慎太郎			○田邊幸司		

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日 ◎は会長、○は副会長

イ 審議会開催状況

区分	主な審議等の内容
第1回審議会 (7.20)	1 青梅市個人情報の保護に関する法律施行条例および青梅市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について 2 保有個人情報取扱事務届出報告
第2回審議会 (1.24)	1 保有個人情報取扱事務届出報告

(5) 青梅市情報公開・個人情報保護審査会

ア 審査会委員

氏名	備考	氏名	備考
◎伊東健次		橋本基弘	
○飛弾直文		齊藤和弥	

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

イ 審査請求の審査状況

事 件 名	申立年月日	審査会開催日	審査結果等 (答申日)
	諮問年月日		
青梅市教育委員会が令和5年10月18日付けで審査請求人にした保有個人情報開示請求に対する保有個人情報部分開示決定処分にかかる審査請求について	5.12.8	—	審理継続
	5.12.25		
青梅市長が令和6年1月17日付けで審査請求人にした公文書公開請求に対する公文書非公開決定処分にかかる審査請求について	6.1.23	—	審理継続
	6.2.22		

## 2 固定資産評価審査委員会経費

### (1) 青梅市固定資産評価審査委員会委員

氏名	任期	備考
◎ 品川 真理	R 3. 4. 1～R 6. 3. 31	第3期
○ 濱野 孝之	R 4. 4. 1～R 7. 3. 31	第3期
武藤 宏治	R 3. 4. 1～R 6. 3. 31	第3期
安藤 秀明	R 5. 12. 24～R 8. 12. 23	第3期
小山 章	R 3. 4. 1～R 6. 3. 31	第2期
笹本 幸代	R 4. 10. 13～R 7. 10. 12	第1期

◎は委員長、○は委員長職務代理者

(2) 委員会の開催回数 1 回

(3) 合議体の開催回数 0 回

### (4) 固定資産審査申出状況

(単位：件)

区分	審査申出件数	取下げ	却下	棄却	容認	審査継続
土地	0	0	0	0	0	0
家屋	0	0	0	0	0	0
償却資産	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0

## 3 文書管理経費

### (1) 文書管理事務

青梅市公文書管理規程に従い、文書管理システムにより文書事務を適正に行うとともに、文書の施行等に当たり、本市の公文規程に沿った文書審査を行った。

また、各課から発送される郵便物を処理した。

### (2) 浄書印刷業務委託

各課からの印刷依頼の委託処理を行った。

なお、委託実績は、次のとおりである。

委託料 (A) + (B)	内訳	
	文書法制課負担額 (A)	他課負担額 (B)
21,559,201 円	16,904,134 円	4,655,067 円

(3) 市議会の招集

令和5年青梅市議会定例会（会期〔令和5年5月12日～令和6年4月30日〕355日間）

会 議	議 会 期 間	付 議 件 数 （ 市 長 提 案 ）
5 月 招 集 議 会	5. 12 ( 1日間)	令和5年度青梅市一般会計補正予算（第2号）以下2件
6 月 定 例 議 会	6. 9～6. 26 (18日間)	令和5年度青梅市一般会計補正予算（第3号）以下26件
9 月 定 例 議 会	9. 6～9. 29 (24日間)	令和4年度青梅市一般会計歳入歳出決算以下28件
12 月 定 例 議 会	12. 7～12. 27 (21日間)	令和5年度青梅市一般会計補正予算（第6号）以下31件
令和6年1月 臨 時 議 会	1. 15 ( 1日間)	令和5年度青梅市一般会計補正予算（第8号）
令和6年2月 定 例 議 会	2. 20～3. 25 (35日間)	令和6年度青梅市一般会計予算以下52件

(4) 市長の専決処分

地方自治法第180条関係

専 決 番 号	件 名	専決年月日	報告年月日
令和5年 専決第11号	和解および損害賠償額の決定について	5. 6. 16	5. 6. 23
令和6年 専決第1号	和解および損害賠償額の決定について	6. 1. 23	6. 2. 13
令和6年 専決第2号	和解の決定について	6. 2. 8	6. 2. 13
令和6年 専決第3号	和解および損害賠償額の決定について	6. 2. 19	6. 3. 11
令和6年 専決第4号	和解および損害賠償額の決定について	6. 3. 21	6. 3. 22
令和6年 専決第5号	青梅市市税条例の一部を改正する条例	6. 3. 30	6. 5. 9
令和6年 専決第6号	青梅市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	6. 3. 30	6. 5. 9

4 法制事務経費

(1) 行政争訟

令和5年度中における行政不服審査法にもとづく市長に対する審査請求は、次のとおりであった。

事 件 名	申立年月日	結 果 等
青梅市長が令和5年4月21日付けで審査請求人にした住民票除票の写しの不交付決定にかかる審査請求について	5. 5. 16	審理継続
青梅市福祉事務所長が令和6年1月9日付けで審査請求人にした障害者控除対象者認定にかかる審査請求について	6. 1. 15	審理継続



(2) 青梅市行政不服審査会

ア 審査会委員

氏名	備考	氏名	備考
◎伊東健次		橋本基弘	
○飛弾直文		齊藤和弥	

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

イ 審査請求の審査状況

事 件 名	申立年月日	審査会開催日	審査結果等 ( 答 申 日 )
	諮問年月日		
青梅市長が令和5年4月21日付けで審査請求人にした住民票除票の写しの不交付決定にかかる審査請求について	5. 5. 16	6. 1. 15	棄 却 ( 6. 3. 26)
	5. 12. 26		
青梅市福祉事務所長が令和6年1月9日付けで審査請求人にした障害者控除対象者認定にかかる審査請求について	6. 1. 15	—	審理継続
	—		

(3) 顧問弁護士

法律問題等について適正な行政の執行を図るため、次の者を顧問弁護士に委嘱し、助言および指導を受けた。

ア 顧問弁護士氏名 橋 本 勇

イ 法律相談の件数

法務担当16件（事案の所管課内訳：秘書広報課1件、総務契約課・教育委員会事務局2件、法務担当4件、職員課1件、課税課1件、障がい者福祉課1件、こども育成課1件、商工業振興課2件、シティプロモーション課1件、都市計画課1件、住宅課1件）

教育法務相談員1件（事案の所管課内訳：文化課1件）

合計17件

(4) 訴訟事件

令和5年度中における訴訟事件は、次のとおりであった。

事 件 名	訴え等の年月日	地 位	裁 判 所 名	結 果 等
東京地方裁判所平成30年（行ウ）第263号 生活保護基準引下げ違憲処分取消等請求事件	30. 7. 2	被 告	東京地方裁判所	審理継続
大分地方裁判所令和3年(ワ)第498号 損害賠償等請求事件	3. 11. 22	被 告	大分地方裁判所	6. 3. 29 市側勝訴 (確定)
東京高等裁判所令和5年(ネ)第1688号 損害賠償請求控訴事件	5. 2. 27	被控訴人	東京高等裁判所	5. 8. 16 市側勝訴 (確定)
東京地方裁判所立川支部令和6年(ワ)第605号 国家賠償請求事件	6. 2. 15	被 告	東京地方裁判所 立 川 支 部	審理継続
東京地方裁判所立川支部令和6年(ワ)第706号 損害賠償請求事件	6. 2. 22	被 告	東京地方裁判所 立 川 支 部	審理継続

(5) 条例等の制定改廃

ア 条例

条例番号	名 称	公 布 日 年 月 日	施 行 日 年 月 日
令和5年 22	青梅市恩給条例および青梅市恩給条例の退隠料等の支給に関する臨時特例に関する条例を廃止する条例	5. 6. 15	公布の日
23	青梅市印鑑条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	5. 6. 15	公布の日
24	こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	5. 6. 15	公布の日
25	青梅市職員の公益的法人等への派遣等に関する条例の一部を改正する条例	5. 6. 30	公布の日
26	青梅市虐待・配偶者暴力の防止に関する条例	5. 6. 30	公布の日
27	青梅市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	5. 6. 30	公布の日
28	青梅市特定教育・保育施設および特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	5. 9. 16	公布の日
29	青梅市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	5. 10. 2	公布の日
30	青梅市市税条例の一部を改正する条例	5. 10. 5	公布の日 6. 1. 1 7. 1. 1
31	青梅市営住宅条例の一部を改正する条例	5. 10. 5	公布の日
32	青梅市病院事業企業職員定数条例の一部を改正する条例	5. 10. 5	5. 11. 1
33	市立青梅総合医療センター使用条例の一部を改正する条例	5. 10. 5	5. 11. 1

条例番号	名 称	公 布 年 月 日	施 行 年 月 日
令和5年 34	青梅市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	5.12.28	公布の日 6.1.1 6.4.1
35	青梅市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例	5.12.28	6.1.1 6.4.1
36	青梅市議会議員の議員報酬および費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	5.12.28	6.1.1 6.4.1
37	青梅市一般職の任期付職員の採用および給与の特例に関する条例の一部を改正する条例	5.12.28	公布の日 6.4.1
38	青梅市市税条例の一部を改正する条例	5.12.28	6.4.1
39	青梅市印鑑条例の一部を改正する条例	5.12.28	6.1.1
40	青梅市空家等対策の推進に関する条例の一部を改正する条例	5.12.28	公布の日
41	青梅市病院事業の設置等に関する条例等の一部を改正する条例	5.12.28	公布の日
42	青梅市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	5.12.28	6.1.1
43	青梅市事務手数料条例の一部を改正する条例	5.12.28	6.3.1
令和6年 1	青梅市議会議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例	6.2.27	6.4.1
2	青梅市融資資金利子補給条例の臨時特例に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	6.2.27	6.4.1
3	地方自治法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例	6.2.27	6.4.1
4	青梅市災害対策基金条例の一部を改正する条例	6.3.15	公布の日
5	青梅市新型コロナウイルス対策助け合い基金条例の一部を改正する条例	6.3.15	6.4.1
6	青梅市子どもまなか応援基金条例	6.3.15	公布の日
7	青梅市市税条例の一部を改正する条例	6.3.26	公布の日
8	青梅市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律にもとづく個人番号の利用および特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例	6.3.29	6.5.27
9	青梅市職員定数条例の一部を改正する条例	6.3.29	6.4.1
10	昭和天皇の崩御に伴う職員の懲戒免除等に関する条例を廃止する条例	6.3.29	公布の日
11	青梅市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	6.3.29	6.4.1
12	青梅市会計年度任用職員の報酬、費用弁償および期末手当に関する条例の一部を改正する条例	6.3.29	6.4.1
13	青梅市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	6.3.29	6.4.1

条例番号	名 称	公 布 日 年 月 日	施 行 日 年 月 日
令和6年 14	青梅市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	6. 3. 29	6. 4. 1
15	青梅市特定教育・保育施設および特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	6. 3. 29	公布の日 6. 4. 1
16	青梅市介護保険条例の一部を改正する条例	6. 3. 29	6. 4. 1
17	青梅市指定居宅介護支援等の事業の人員および運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例	6. 3. 29	公布の日 6. 4. 1
18	青梅市営住宅条例の一部を改正する条例	6. 3. 29	公布の日 6. 4. 1
19	青梅市高齢者住宅条例を廃止する条例	6. 3. 29	6. 4. 1
20	青梅市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	6. 3. 29	6. 4. 1
21	青梅市市税条例の一部を改正する条例	6. 3. 30	6. 4. 1
22	青梅市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	6. 3. 30	6. 4. 1

イ 規則

規則番号	名 称	公 布 日 年 月 日	施 行 日 年 月 日
令和5年 11	青梅市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律にもとづく個人番号の利用および特定個人情報提供に関する条例施行規則の一部を改正する規則	5. 5. 1	公布の日
12	青梅市住民基本台帳の一部の写しの閲覧に関する事務取扱規則の一部を改正する規則	5. 5. 1	公布の日
13	青梅市介護保険料における新型コロナウイルス感染症にかかる減額および免除の特例に関する規則の一部を改正する規則	5. 5. 1	公布の日
14	青梅市公印規則の一部を改正する規則	5. 6. 1	公布の日
15	青梅市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の施行期日を定める規則	5. 6. 30	公布の日
16	こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律等の施行に伴う関係規則の整理に関する規則	5. 6. 30	公布の日
17	青梅市公有財産管理規則等の一部を改正する規則	5. 9. 1	公布の日
18	青梅市マンションの管理の適正化の推進に関する法律施行細則	5. 9. 1	公布の日
19	青梅市特定教育・保育施設および特定地域型保育事業利用者負担金に関する規則の一部を改正する規則	5. 9. 19	5.10. 1
20	青梅市立総合病院の名称変更に伴う関係規則の整備に関する規則	5.10.16	5.11. 1
21	青梅市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例施行規則の一部を改正する規則	5.10.19	公布の日
22	青梅市営住宅条例施行規則の一部を改正する規則	5.10.19	公布の日

規則番号	名 称	公 布 年 月 日	施 行 年 月 日
令和5年 23	青梅市公印規則の一部を改正する規則	5.10.31	5.12.29
24	青梅市防犯カメラの管理および運用に関する規則の一部を改正する規則	5.11.7	公布の日
25	青梅市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律にもとづく個人番号の利用および特定個人情報提供に関する条例施行規則の一部を改正する規則	5.11.29	公布の日
26	青梅市ストーカー行為等の被害者支援に関する住民基本台帳事務取扱規則の一部を改正する規則	5.12.8	公布の日
27	青梅市印鑑条例の一部を改正する条例の施行期日を定める規則	5.12.12	公布の日
28	青梅市印鑑条例の一部改正に伴う関係規則の整備に関する規則	5.12.19	5.12.20
29	青梅市一般職の職員の期末、勤勉手当に関する規則の一部を改正する規則	5.12.28	6.1.1 6.4.1
30	青梅市印鑑条例施行規則の一部を改正する規則	5.12.28	6.1.1
31	青梅市空家等対策の推進に関する規則の一部を改正する規則	5.12.28	公布の日
令和6年 1	青梅市多機能端末機による証明書等の交付に関する規則の一部を改正する規則	6.3.1	6.3.25
2	青梅市火葬場条例施行規則の一部を改正する規則	6.3.8	6.3.11
3	組織改正等に伴う関係規則の整備に関する規則	6.3.25	公布の日 6.4.1
4	青梅市会計事務規則等の一部を改正する規則	6.3.25	6.4.1
5	青梅市児童手当事務取扱細則の一部を改正する規則	6.3.25	公布の日 6.4.1
6	青梅市ひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例施行規則の一部を改正する規則	6.3.28	公布の日
7	青梅市会計年度任用職員の報酬、費用弁償および期末手当に関する条例施行規則の一部を改正する規則	6.3.29	6.4.1
8	青梅市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正に伴う関係規則の整備に関する規則	6.3.29	6.4.1
9	青梅市高齢者住宅条例施行規則を廃止する規則	6.3.29	6.4.1
10	青梅市営住宅条例施行規則の一部を改正する規則	6.3.29	公布の日 6.4.1
11	青梅市児童育成手当条例施行規則等の一部を改正する規則	6.3.29	6.4.1
12	青梅市介護保険規則の一部を改正する規則	6.3.29	6.4.1
13	青梅市指定地域密着型サービス事業所および指定地域密着型介護予防サービス事業所の指定等に関する規則等の一部を改正する規則	6.3.29	6.4.1
14	青梅市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律にもとづく個人番号の利用および特定個人情報提供に関する条例施行規則の一部を改正する規則	6.3.29	6.4.1

規則番号	名 称	公 布 年 月 日	施 行 年 月 日
令和6年 15	青梅市スポーツ振興基金条例施行規則の一部を改正する規則	6. 3. 29	6. 4. 1
16	生活保護法施行細則の一部を改正する規則	6. 3. 29	公布の日
17	青梅市消防団員等公務災害補償条例施行規則の一部を改正する規則	6. 3. 29	6. 4. 1

ウ 規程

訓令番号 告示番号	名 称	訓令・告示 年 月 日	施 行 年 月 日
令和5年 (甲) 4	青梅市立総合病院の名称変更に伴う関係規程の整備	5. 10. 16	5. 11. 1
(甲) 5	青梅市における住民基本台帳ネットワークシステム管理運営規程の一部改正	5. 11. 24	5. 11. 24
令和6年 (甲) 1	青梅市戸籍情報システムにかかるデータ保護管理規程の一部改正	6. 3. 1	6. 3. 11
(甲) 2	組織改正等に伴う関係規程の整備	6. 3. 25	6. 4. 1
(甲) 3	青梅市職員の昇給に関する取扱規程の一部改正	6. 3. 29	6. 4. 1



○ 人 事 管 理 費 ( 1 , 0 4 3 , 0 9 0 , 5 0 2 円 )

[職員課]

1 報酬等審議会経費

青梅市特別職報酬等審議会

(1) 審議会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考
○ 清 水 大	商工会議所および商工関係団体を代表する者	
◎ 野 崎 啓 太 郎	農業団体を代表する者	
小 花 紀 彦	自治会を代表する者	
加 藤 利 保	〃	
熊 谷 浩 伸	労働者の団体を代表する者	
桜 井 哲 史	〃	
佐 野 泰 子	青年婦人団体およびその他の団体を代表する者	
野 崎 恵 子	〃	
北 島 朋 子	知識経験を有する者	
亀 岡 夕 ヶ	〃	

任期：令和4年10月13日～令和6年10月12日 ◎は会長、○は職務代理者

(2) 審議会開催状況

(単位：人)

開催期日	出席者数	内 容
11.20	6	報告事項 (1) 市長の給与等の状況について (2) 人事院勧告および東京都人事委員会勧告の概要について (3) 青梅市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例(案)および青梅市議会議員の議員報酬および費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例(案)について



## 2 人事事務経費

令和5年の人事院勧告は、初任給をはじめ、若年層に重点を置き、俸給表について引上げならびにボーナス0.10月分のプラス勧告、東京都人事委員会勧告は、初任層に重点を置きつつ、全級全号給について引上げならびにボーナス0.10月分のプラス勧告となった。本市においては、東京都に準じ、初任層に重点を置きつつ、全級全号給について引上げ、ボーナス0.10月分のプラス改定を行った。

また、研修においては、令和5年度研修実施計画にもとづき研修を実施した。

### (1) 特別職の職員

職名	氏名	備考	職名	氏名	備考
市長	浜中 啓一	11.29 退任	市議会議員	議会費参照	
〃	大勢待利明	11.30 就任	監査委員	総務費参照	
副市長	小山 高義		教育委員	教育費参照	
教育長	橋本 雅幸		選挙管理委員	総務費参照	
病院事業管理者	大友建一郎		農業委員	農林水産業費参照	
モーターボート競走事業管理者	為政 良治		固定資産評価審査委員	総務費参照	
固定資産評価員	(副市長兼任)				

## (2) 職員数の状況

## ア 課別職員数

(令和6年3月31日現在、単位：人)

区 分	職員数	職 層 別		職 務 別				男 女 別	
		参 事	主 事	一 般 務 事	一 般 技 術	医 療 技 術	一 般 技 能	男	女
企 画 部	38	7	31	36	1		1	28	10
秘書広報課	9	1	8	8			1	5	4
企画政策課	5	1	4	5				4	1
財政課	8	1	7	8				4	4
情報システム課	8	1	7	8				7	1
検査担当	2	1	1	1	1			2	
DX推進課	5	1	4	5				5	
総 務 部	64	7	57	46	16	2	0	47	17
総務契約課	16	1	15	16				12	4
文書法制課	8	1	7	8				6	2
法務担当	1	1		1				1	
職員課	20	1	19	18		2		10	10
施設担当部長	1	1			1			1	
施設課	17	1	16	2	15			16	1
市 民 安 全 部	68	5	63	65	2		1	53	15
市民安全課	8	1	7	8				5	3
交通政策課	4	1	3	3			1	3	1
防災課	9	1	8	9				8	1
市民活動推進課	46	1	45	44	2			36	10
市 民 部	101	5	96	101				68	33
市民課	20	1	19	20				14	6
梅郷出張所									
沢井出張所									
小曾木出張所									
成木出張所									
保険年金課	23	1	22	23				12	11
課税課	34	1	33	34				28	6
収納課	23	1	22	23				13	10
環 境 部	68	5	63	42	18		8	57	11
環境政策課	13	1	12	12			1	10	3
清掃リサイクル課	17	1	16	15			2	13	4
公園緑地課	17	1	16	7	5		5	16	1
下水道課	20	1	19	7	13			17	3
健 康 福 祉 部	102	7	95	87		15		65	37
地域福祉課	9	1	8	9				8	1
生活福祉課	31	1	30	31				23	8
介護保険課	14	1	13	13		1		8	6
高齢者支援課	14	1	13	9		5		8	6
障がい者福祉課	18	1	17	13		5		9	9
健康課	13	1	12	9		4		6	7
新型コロナウイルスワクチン接種種担当	2		2	2				2	
こ ども 家 庭 部	41	4	37	32			9	20	21
子育て推進課	8	1	7	8				5	3
こども育成課	16	1	15	16				9	7
こども家庭センター	16	1	15	7		9		5	11

区 分	職員数	職 層 別		職 務 別				男 女 別	
		参 事	主 事	一 般 務	一 技 術	医 療 術	一 般 能	男	女
地 域 経 済 部	24	3	21	24				18	6
商 工 業 振 興 課	5		5	5				4	1
農 林 水 産 課	9	1	8	9				8	1
シティブロモーション課	9	1	8	9				5	4
拠 点 整 備 部	8	3	5	4	4			8	
拠 点 整 備 課	5	1	4	2	3			5	
農 政 担 当	2	1	1	2				2	
都 市 整 備 部	62	5	57	20	34		8	59	3
都 市 計 画 課	9	1	8	2	7			9	
管 理 課	25	1	24	6	11		8	24	1
土 木 課	20	1	19	5	15			19	1
住 宅 課	7	1	6	7				6	1
会 計 管 理 者	8	1	7	7	1			5	3
会 計 課	7		7	7				4	3
市 長 部 局 計	584	52	532	464	76	26	18	428	156
総 合 医 療 セ ン タ ー	779	127	652	56	3	716	4	254	525
管 理 課	18	1	17	15			3	13	5
施 設 課	3	1	2	1	1		1	3	
新 病 院 建 設 室	4		4	3	1			4	
経 営 企 画 課	9	1	8	9				6	3
医 事 課	16	1	15	16				6	10
医 療 職 等	727	121	606	11		716		220	507
ポ ー ト レ ー ス 事 業 局	16	2	14	16				13	3
管 理 課	9	1	8	9				6	3
業 務 課	6		6	6				6	0
議 会	11	2	9	10			1	6	5
学 校 教 育 部	71	6	65	36		2	33	50	21
教 育 総 務 課	6	1	5	6				5	1
小 学 校	12		12	3			9	9	3
中 学 校	8		8	1			7	7	1
学 務 課	9	1	8	9				6	3
指 導 室	10	1	9	10				5	5
教 育 指 導 担 当	1	1		1				1	
学 校 給 食 セ ン タ ー	24	1	23	5		2	17	16	8
生 涯 学 習 部	27	6	21	26	1			21	6
社 会 教 育 課	8	1	7	8				6	2
文 化 課	8	1	7	8				6	2
美 術 担 当	1	1		1					1
ス ポ ー ツ 推 進 課	7	1	6	7				6	1
文 化 複 合 施 設 等 設 備 担 当	2	1	1	1	1			2	
選 挙 管 理 委 員 会	4	1	3	4				4	
監 査	4	1	3	4				2	2
農 業 委 員 会									
そ の 他 部 局 計	912	145	767	152	4	718	38	350	562
合 計	1,496	197	1,299	616	80	744	56	778	718

## イ 再任用（短時間勤務者）職員数

（令和6年3月31日現在、単位：人）

区 分	職員数	職 層 別		職 務 別				男 女 別	
		参 事	主 事	一 般 務 事	一 般 技 術	医 療 技 術	一 般 技 能	男	女
企 画 部	1		1		1			1	
検査担当	1		1		1			1	
市 民 安 全 部	7		7	7				4	3
交通政策課	1		1	1				1	
市民活動推進課	6		6	6				3	3
市 民 部	2		2	2				2	
市 民 課	1		1	1				1	
課 税 課	1		1	1				1	
環 境 部	11		11	1	4		6	10	1
清掃リサイクル課	7		7	1			6	6	1
公園緑地課	1		1		1			1	
下水道課	3		3		3			3	
健 康 福 祉 部	4		4	4				1	3
地域福祉課	2		2	2					2
生活福祉課	1		1	1					1
高齢者支援課	1		1	1				1	
こ ども 家 庭 部	1		1	1					1
子育て応援課	1		1	1					1
地 域 経 済 部	1		1	1				1	
農林水産課	1		1	1				1	
都 市 整 備 部	3		3	1	2			3	
管 理 課	2		2	1	1			2	
土 木 課	1		1		1			1	
会 計 管 理 者	2		2	2					2
会 計 課	2		2	2					2
市 長 部 局 計	32		32	19	7		6	22	10
総 合 医 療 セ ン タ ー	9		9	0		6	3	4	5
管 理 課	3		3				3	3	
医 療 職 等	6		6			6		1	5
学 校 教 育 部	10		10	2			8	8	2
小 学 校	4		4	1			3	3	1
中 学 校	1		1				1	1	
学校給食センター	5		5	1			4	4	1
生 涯 学 習 部	1		1	1				1	
文 化 課	1		1	1				1	
そ の 他 部 局 計	20		20	3		6	11	13	7
合 計	52		52	22	7	6	17	35	17

ウ 会計年度任用職員数

(令和5年度中の課別任用実人数、単位：人)

区 分	職員数	内 訳	
		補助職	専門職
企 画 部	2	2	
秘 書 広 報 課	2	2	
企 画 政 策 課			
財 政 課			
情 報 シ ス テ ム 課			
検 査 担 当			
D X 推 進 担 当			
総 務 部	23	19	4
総 務 契 約 課	14	11	3
文 書 法 制 課	1	1	
法 務 担 当			
職 員 課	6	5	1
施 設 課	2	2	
市 民 安 全 部	37	29	8
市 民 安 全 課	7	2	5
交 通 政 策 課	7	4	3
防 災 課	2	2	
市 民 活 動 推 進 課	21	21	
市 民 部	50	50	
市 民 課	13	13	
梅 郷 出 張 所			
沢 井 出 張 所			
小 曾 木 出 張 所			
成 木 出 張 所			
保 険 年 金 課	8	8	
課 税 課	20	20	
収 納 課	9	9	
環 境 部	32	32	
環 境 政 策 課	5	5	
清 掃 リ サ イ ク ル 課	18	18	
公 園 緑 地 課	2	2	
下 水 道 課	7	7	
健 康 福 祉 部	109	56	53
地 域 福 祉 課	14	4	10
生 活 福 祉 課	17	8	9
介 護 保 険 課	18	6	12
高 齢 者 支 援 課	20	8	12
障 が い 者 福 祉 課	11	11	
健 康 課	14	4	10
新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症 対 策 給 付 金 担 当	8	8	
新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス ワ ク チ ン 接 種 担 当	7	7	
こ ど も 家 庭 部	78	18	60
子 育 て 応 援 課	5	3	2
こ ど も 育 成 課	7	6	1
こ ど も 家 庭 セ ン タ ー	64	7	57
新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症 対 策 子 育 て 世 帯 給 付 金 担 当	2	2	

区 分	職員数	内 訳	
		補助職	専門職
地 域 経 済 部	16	15	1
商 工 業 振 興 課	2	2	
農 林 水 産 課	13	12	1
シ テ ィ プ ロ モ ー シ ョ ン 課	1	1	
拠 点 整 備 部			
拠 点 整 備 課			
農 政 担 当			
都 市 整 備 部	5	5	
都 市 計 画 課	1	1	
管 理 課	2	2	
土 木 課	2	2	
住 宅 課			
会 計 管 理 者	3	3	
会 計 課	3	3	
市 長 部 局 計	355	229	126
総 合 医 療 セ ン タ ー	436	240	196
管 理 課	12	12	
施 設 課	1	1	
新 病 院 建 設 室			
経 営 企 画 課	2	2	
医 事 課	11	11	
医 療 職 等	410	214	196
ポ ー ト レ ー ス 事 業 局	12		12
管 理 課			
業 務 課	12		12
議 会	1	1	
学 校 教 育 部	247	17	230
教 育 総 務 課	1	1	
小 学 校	22	4	18
中 学 校	12	2	10
学 務 課	78	4	74
指 導 室	94	6	88
教 育 指 導 担 当			
学 校 給 食 セ ン タ ー	40		40
生 涯 学 習 部	19	19	
社 会 教 育 課	7	7	
文 化 課	6	6	
美 術 担 当			
ス ポ ー ツ 推 進 課	6	6	
文 化 複 合 施 設 等 整 備 担 当			
選 挙 管 理 委 員 会	50	50	
監 査			
農 業 委 員 会			
そ の 他 部 局 計	765	327	438
合 計	1,120	556	564

## (3) 昇任者

発令月日		職名		氏名		発令月日		職名		氏名	
4	1	部長	職	森田	欣裕	4	1	係長	職	工藤	ことみ
		〃		木崎	雄一			〃		高橋	雄飛
		〃		森田	利寿			〃		下田	峻弘
		課長	職	草野	正義			〃		清水	圭
		〃		大塚	瑞樹			〃		山久	真由
		〃		河村	純			〃		松井	慎治
		〃		木下	政廣			〃		内藤	健
		〃		村井	基樹			〃		鈴木	遼太
		〃		大越	理良			〃		森田	京子
		〃		小林	靖幸			〃		瀬尾	卓磨
		〃		田中	常治			〃		細谷	勇人
		〃		遠藤	元希			〃		吉野	重正
		係長	職	臼井	陽平			〃		田代	貴映
		〃		吉澤	孝征			6	1	〃	浅海
〃		五十嵐	周平	8	1	〃	奈良野	翠			
〃		横山	晃史	12	6	部長	職	渡部	亀四郎		
〃		遠山	竜次								

## (4) 採用者

月	日	部 課 名	係 名	氏 名	備 考	
4	1	拠点整備部	農政担当		佐田 健人	主幹(都派遣職員)
		企画部	D X 推進課	D X 推進担当	寺澤 優一	一般事務 (都派遣職員)
		〃	秘書広報課	広報係	金森 あすか	一般事務
		総務部	文書法制課	情報公開文書係	田野 郁実	〃
		〃	施設課	設備担当	杉田 英彰	機械技術
		市民部	市民課	住民記録係	益田 有希也	一般事務
		〃	〃	戸籍係	櫻井 佑樹	〃
		〃	課税課	市民税係	仲西 美香	〃
		〃	〃	〃	鈴木 雄太	〃
		〃	〃	家屋係	小磯 聡美	〃
		〃	〃	土地係	山崎 星翰	〃
		〃	収納課	収納管理係	黒田 有貴	〃
		〃	〃	滞納整理第二係	山根 由	〃
		環境部	環境政策課	管理係	後藤 輝	〃
		〃	公園緑地課	緑地管理係	中島 拓哉	〃
		健康福祉部	生活福祉課	保護第三係	四家 勇樹	〃
		〃	〃	保護第四係	杉浦 博弥	〃
		〃	介護保険課	介護保険管理係	鈴木 留貴	〃
		〃	〃	認定係	榎戸 風花	〃
		〃	高齢者支援課	いきいき高齢者係	岡林 由真	〃
		こども家庭部	子育て応援課	子育て推進係	飯島 尚慶	〃
		〃	こども家庭センター	母子保健係	一条 翔子	保健師
		地域経済部	農林水産課	農政係	高柳 尚冬	一般事務
		〃	シティプロモーション課	観光係	小池 卓	一般事務 (立川市派遣職員)
		〃	〃	シティプロモーション係	蓑田 仁依子	一般事務
		都市整備部	土木課	土木担当	河野 通尚	土木技術 (都派遣職員)
		学校教育部	学務課	教育支援係	吉嶋 育海	一般事務
		生涯学習部	スポーツ推進課	スポーツ推進係	船木 仙太	〃
		総合病院診療局	産婦人科		河野 絵里	医師(都派遣職員)
		8	1	環境部	環境政策課	管理係
健康福祉部	障がい者福祉課			認定サービス係	滝澤 拓巳	〃
こども家庭部	こども育成課			手当・医療係	佐藤 雅音	〃
2	1	総務部	職員課	給与厚生係	渡邊 春華	〃
		市民部	保険年金課	資格賦課係	青山 透生	〃
		〃	収納課	収納管理係	永井 美里	〃
		こども家庭部	こども家庭センター	こども家庭センター係	笹岡 理央	〃
		〃	〃	〃	折原 結花	〃

## (5) 退職者

月	日	部 課 名	係 名	氏 名	備 考	
7	31	市民安全部	交通政策課	管 理 係	並 木 淳	主 任 職
		市 民 部	市 民 課	住 民 記 録 係	酒 井 紀 江	主 事 職
10	10	総 務 部	職 員 課	職 員 課 付	松 永 忠 弘	副 主 査 職
10	14	総合病院診療局	産 婦 人 科		河 野 絵 里	医 長 職 (都 派 遣 職 員)
11	29	企 画 部			伊 藤 英 彦	部 長 職
1	31	市民安全部	市民活動推進課	東青梅市民センター	須 藤 梨 央	主 事 職
		こども家庭部	こども家庭センター	母 子 保 健 係	堀 由 貴 奈	〃
3	31	病 院 事 務 局			新 居 一 彦	部 長 職 (定 年)
		企 画 部	主 幹		高 田 比 呂 子	課 長 職 (都 派 遣 職 員)
		抛 点 整 備 部	農 政 担 当		佐 田 健 人	〃
		生 涯 学 習 部	ス ポ ー ツ 推 進 課		吉 崎 龍 男	課 長 職
		総 務 部	施 設 課	設 備 担 当	藤 原 洋 介	係 長 職
		市 民 安 全 部	防 災 課	危 機 管 理 係	小 野 里 巧	係 長 職 (都 派 遣 職 員)
		〃	市 民 活 動 推 進 課	青 梅 市 民 セ ン タ ー	藤 井 卓	係 長 職
		地 域 経 済 部	農 林 水 産 課	農 政 係	瀬 川 大 樹	〃
		生 涯 学 習 部	ス ポ ー ツ 推 進 課	ス ポ ー ツ 施 設 管 理 担 当	田 代 貴 映	〃
		学 校 教 育 部	学 校 給 食 セ ン タ ー	業 務 係	竹 内 修	副 主 査 職
		総 務 部	施 設 課	建 築 担 当	早 坂 崇	主 任 職
		環 境 部	下 水 道 課	管 路 維 持 係	増 田 慎 一 郎	〃
		健 康 福 祉 部	介 護 保 険 課	介 護 保 険 管 理 係	国 生 真 由 美	〃
		地 域 経 済 部	シ テ ィ プ ロ モ ー シ ョ ン 課	観 光 係	小 池 卓	主 任 職 (立 川 市 派 遣 職 員)
		学 校 教 育 部	学 校 給 食 セ ン タ ー	業 務 係	高 山 文 雄	主 任 職
		〃	〃	〃	清 水 良 則	〃
		〃	〃	〃	元 山 俊 明	〃
		〃	〃	〃	福 島 匡 世	〃
		〃	〃	〃	新 島 小 百 合	〃
		〃	〃	〃	吉 沼 永 子	〃
市 民 部	保 険 年 金 課	給 付 係	山 田 崇 人	主 事 職		
〃	課 税 課	家 屋 係	小 磯 聡 美	〃		
〃	〃	土 地 係	山 崎 星 翰	〃		
環 境 部	公 園 緑 地 課	わ く わ く 公 園 係	齋 藤 ま な み	〃		



## (6) 派遣

派 遣 先	氏 名	派 遣 期 間	備 考
東 京 都	高 橋 武 詩	R 4. 4. 1 ～ R 6. 3. 31	
〃	小 林 圭	R 5. 4. 1 ～ R 7. 3. 31	
〃	赤 堀 直 史	〃	
〃	町 田 陵	〃	
〃	立 川 明 宏	R 4. 4. 1 ～ R 6. 3. 31	
東 京 都 立 川 市	吉 崎 優 人	R 5. 4. 1 ～ R 6. 3. 31	
東 京 市 町 村 総 合 事 務 組 合 ( 東 京 都 市 町 村 職 員 研 修 所 )	磯 野 航 也	R 4. 4. 1 ～ R 7. 3. 31	
東 京 都 十 一 市 競 輪 事 業 組 合	麓 圭 太	R 4. 4. 1 ～ R 7. 3. 31	
( 福 ) 青 梅 市 社 会 福 祉 協 議 会	山 崎 剛	R 3. 4. 1 ～ R 6. 3. 31	
( 公 社 ) 青 梅 市 シ ル バ ー 人 材 セ ン タ ー	太 田 進 也	R 5. 4. 1 ～ R 8. 3. 31	
( 一 社 ) こ ー よ 青 梅	瀬 尾 卓 磨	R 5. 7. 1 ～ R 8. 3. 31	

## (7) 平均経験年数等

(令和5年4月1日現在)

区 分	人 員	経 験 年 数	年 齢	備 考
一 般 行 政 職	562人	20年 3月	42歳 6月	経験年数には、前歴を含む。
一 般 技 能 職	53人	42年 0月	58歳 9月	
全 職 員	1,527人		41歳 2月	

## (8) 職員採用試験

区 分	実 施 月 日			応 募 者	合 格 者	備 考
	第 1 次	第 2 次	第 3 次			
令和5年4月15日告示 令和5年8月1日採用						
一 般 事 務	5.21	6.10、6.12	6.21	50人	3人	
一 般 事 務 ( 障 害 者 )	〃	〃	〃	4人	0人	
一 般 技 術 ( 土 木 )	〃	〃	〃	1人	0人	
一 般 技 術 ( 建 築 )	〃	〃	〃	0人	0人	
一 般 技 術 ( 機 械 )	〃	〃	〃	0人	0人	
一 般 技 術 ( 電 気 )	〃	〃	〃	0人	0人	
保 健 師	〃	〃	〃	0人	0人	
令和5年4月15日告示 令和6年4月1日採用						
一 般 技 術 ( 土 木 )	5.21	6.10、6.12	6.21	2人	0人	
一 般 技 術 ( 建 築 )	〃	〃	〃	3人	1人	
一 般 技 術 ( 機 械 )	〃	〃	〃	2人	0人	
一 般 技 術 ( 電 気 )	〃	〃	〃	0人	0人	
保 健 師	〃	〃	〃	6人	2人	
令和5年8月1日告示 令和6年2月1日採用、4月1日採用						
一 般 事 務	9.2～9.13	9.15、9.16	11.24～11.30	247人	33人	
一 般 事 務 ( 福 祉 )	〃	〃	〃	3人	2人	
一 般 事 務 ( 障 害 者 )	〃	〃	〃	5人	0人	
一 般 事 務 ( 氷 河 期 世 代 )	〃	〃	〃	28人	3人	
一 般 技 術 ( 土 木 )	〃	〃	〃	2人	0人	
一 般 技 術 ( 建 築 )	〃	〃	〃	3人	0人	
一 般 技 術 ( 機 械 )	〃	〃	〃	4人	1人	
一 般 技 術 ( 電 気 )	〃	〃	〃	2人	1人	
保 健 師	〃	〃	〃	1人	1人	
一 般 技 能 ( 一 般 業 務 )	〃	〃	〃	12人	1人	

(9) 昇任選考  
ア 試験選考

区 分	実 施 月 日		受 験 者	合 格 者	備 考
	教養・論文 試	面 接 試 験			
課 長 職	—	1. 5	15 人	13 人	
係 長 職	12. 6	11. 22、27	24 人	20 人	
副 主 査 職	〃	〃	1 人	0 人	
主 任 職	〃	〃	34 人	20 人	

イ 推薦選考

区 分	推 薦 者	合 格 者	備 考
課 長 職	4 人	3 人	
係 長 職	2 人	2 人	

## (10) 給与費に関する調

## ア 特別職の支給内訳

区 分	職 員 数	給 与			
		報 酬	給 料	期 末 手 当	
本 年 度	長 等	3		32,340	15,326
	議 員	24	153,566		64,585
	そ の 他 の 特 別 職	1,795	177,154		
	計	1,822	330,720	32,340	79,911
前 年 度	長 等	3		32,340	14,245
	議 員	23	148,013		67,558
	そ の 他 の 特 別 職	1,385	171,678		
	計	1,411	319,691	32,340	81,803
比 較	長 等	0		0	1,081
	議 員	1	5,553		△2,973
	そ の 他 の 特 別 職	410	5,476		
	計	411	11,029	0	△1,892

## イ 会計年度任用職員以外の一般職の支給内訳

区 分	職 員 数	給 与				費		
		報 酬	給 料	職 員 手 当	計	職 員 手 当	時 間 外 勤 手 当 等	特 殊 勤 務 手 当
本 年 度	642 ( 41)		2,487,139	2,292,256	4,779,395			
前 年 度	638 ( 42)		2,458,802	2,417,829	4,876,631			
比 較	4 (△1)		28,337	△125,573	△97,236			
職 員 手 当 の 内 訳	区 分	扶 養 手 当	地 域 手 当	住 居 手 当	通 勤 手 当	単 身 赴 任 手 当	特 殊 勤 務 手 当	時 間 外 勤 手 当 等
	本 年 度	45,197	390,845	14,527	31,480	0	1,574	214,929
	前 年 度	46,170	385,978	14,138	30,153	0	1,614	227,755
	比 較	△973	4,867	389	1,327	0	△40	△12,826

※ ( ) 内は、短時間勤務職員であり、外書きである。

## ウ 職員1人当たり給与等の状況

区 分	一 般 行 政 職	一 般 技 能 職
令 和 6 年 1 月 1 日 現 在	平 均 給 料 月 額	319,465
	平 均 給 与 月 額	412,712
	平 均 年 齢	42歳 3月
令 和 5 年 1 月 1 日 現 在	平 均 給 料 月 額	314,541
	平 均 給 与 月 額	407,623
	平 均 年 齢	42歳 8月

(単位：人、千円)

費		共 済 費	合 計	備 考
その他の手当	計			
13,372	61,038	6,432	67,470	
	218,151	46,390	264,541	
	177,154	16,105	193,259	
13,372	456,343	68,927	525,270	
	46,585	5,712	52,297	
	215,571	49,462	265,033	
	171,678	16,108	187,786	
0	433,834	71,282	505,116	
13,372	14,453	720	15,173	
	2,580	△3,072	△492	
	5,476	△3	5,473	
13,372	22,509	△2,355	20,154	

(単位：人、千円)

共 済 費			合 計			備 考		
870,447			5,649,842					
855,760			5,732,391					
14,687			△82,549					
夜間勤務 手 当	宿 日 直 手 当	管 理 職 手 当	管 理 職 員 特 別 勤 務 手 当	期 末 手 当	勤 勉 手 当	退 職 手 当	児 童 手 当	義 務 教 育 等 教 員 特 別 手 当
0	0	68,595	140	564,347	554,243	377,122	29,075	182
0	0	63,640	489	557,533	522,777	538,572	28,830	180
0	0	4,955	△349	6,814	31,466	△161,450	245	2

(単位：円)

医 療 技 術 職	看 護 ・ 保 健 職	備 考
375,733	311,773	
456,750	430,559	
55歳 0月	43歳 0月	
376,000	311,193	
489,776	393,190	
55歳 5月	42歳 6月	

(歳出 2 総 務 費)

エ 初任給の状況

区 分	一 般 行 政 職		一 般 技 能 職	
	令和6年1月1日現在	高 校 卒	160,100	中 学 卒
大 学 卒		196,200	高 校 卒	157,500
令和5年1月1日現在	高 校 卒	152,200	中 学 卒	—
	大 学 卒	187,900	高 校 卒	149,600

オ 級別職員数の状況

区 分	級	一 般 行 政 職		一 般 技 能 職	
		職 員 数	構 成 比	職 員 数	構 成 比
令和6年1月1日 現在	5 級	15 ( 0)	2.7 ( 0.0)		
	4 級	48 ( 0)	8.5 ( 0.0)	2 ( 0)	3.8 ( 0.0)
	3 級	148 ( 0)	26.3 ( 0.0)	15 ( 0)	28.9 ( 0.0)
	2 級	202 (26)	35.9 (100.0)	33 (15)	63.5 (100.0)
	1 級	150 ( 0)	26.6 ( 0.0)	2 ( 0)	3.8 ( 0.0)
	計	563 (26)	100.0 (100.0)	52 (15)	100.0 (100.0)
令和5年1月1日 現在	5 級	14 ( 0)	2.5 ( 0.0)		
	4 級	44 ( 0)	7.9 ( 0.0)	3 ( 0)	5.2 ( 0.0)
	3 級	139 ( 0)	25.1 ( 0.0)	19 ( 0)	32.8 ( 0.0)
	2 級	214 (23)	38.6 (100.0)	34 (19)	58.6 (100.0)
	1 級	144 ( 0)	25.9 ( 0.0)	2 ( 0)	3.4 ( 0.0)
	計	555 (23)	100.0 (100.0)	58 (19)	100.0 (100.0)

※ ( ) 内は、短時間勤務職員であり、外書きである。

カ 会計年度任用職員の支給内訳

(単位：千円)

区 分	給 与 費			共 済 費	合 計
	報 酬	職 員 手 当	計		
本 年 度	665,044	113,274	778,318	109,474	887,792
前 年 度	678,283	107,956	786,239	94,574	880,813
比 較	△13,239	5,318	△7,921	14,900	6,979

※ 職員手当は、全額が期末手当。

(単位：円)

医 療 技 術 職		看 護 ・ 保 健 職	
短 大 卒	175,000	短 大 3 卒	—
大 学 卒	197,600	大 学 卒	203,200
短 大 卒	167,100	短 大 3 卒	—
大 学 卒	189,700	大 学 卒	195,300

(単位：人、%)

医 療 技 術 職		看 護 ・ 保 健 職	
職 員 数	構 成 比	職 員 数	構 成 比
1 ( 0 )	33.3 ( 0.0 )	3 ( 0 )	16.7 ( 0.0 )
2 ( 0 )	66.7 ( 0.0 )	8 ( 0 )	44.4 ( 0.0 )
0 ( 0 )	0.0 ( 0.0 )	7 ( 0 )	38.9 ( 0.0 )
3 ( 0 )	100.0 ( 0.0 )	18 ( 0 )	100.0 ( 0.0 )
1 ( 0 )	33.3 ( 0.0 )	3 ( 0 )	17.6 ( 0.0 )
2 ( 0 )	66.7 ( 0.0 )	6 ( 0 )	35.3 ( 0.0 )
0 ( 0 )	0.0 ( 0.0 )	8 ( 0 )	47.1 ( 0.0 )
3 ( 0 )	100.0 ( 0.0 )	17 ( 0 )	100.0 ( 0.0 )

(歳出 2 総 務 費)

## (11) 東京都市公平委員会

平成28年度から東京都市公平委員会に加入し、業務の状況は次のとおりである。

## ア 勤務条件に関する措置の要求の状況

年度当初 係属件数	新規申立 件数	却下	取下げ	打切り	判 定				年 度 末 係属件数
					全 部 容 認	一 部 容 認	全 部 否 認	計	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## イ 不利益処分に関する状況

## (ア) 不服申立て

年度当初 係属件数	新規申立 件数	却下	取下げ	打切り	判 定				年 度 末 係属件数
					処 分 承 認	処 分 修 正	処 分 取 消	計	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## (イ) 再審請求

年 度 当 初 係 属 件 数	新規申 立件数	却下	取下げ	打切り	判 定				年 度 末 係 属 件 数
					判 定 確 認	判 定 修 正	新 た な 判 定	計	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## ウ 人事管理に関する苦情処理の状況

相 談 件 数	処 理 件 数	内 訳					年 度 末 未 処 理 件 数
		制 度 説 明 お よ び 助 言	当 局 へ の 単 なる 伝 達	当 局 を 指 導	打 切 り	そ の 他	
1	1	0	1	0	0	0	0

## (12) 東京都市町村職員共済組合

## ア 組合員数等の異動状況

(令和6年3月31日現在、単位：人)

区 分	男	女	計
前 年 度 末	983	1,155	2,138
加 入	104	137	241
脱 退	94	107	201
本 年 度 末	993	1,185	2,178

※ 被扶養者は、前年度末1,232人に対して、本年度末は9人減少し1,223人となった。



イ 負担金・掛金の納付状況

共済組合の各種給付を受けるために市が支出した負担金と本人が支払った掛金は、次のとおりである。

(単位：‰(千分率)、千円)

区	分	負担金	掛金	合計
短期(給与)	負担率	46.18	46	—
	金額	453,975	452,859	906,834
介護(給与)	負担率	8.41	8.41	—
	金額	51,204	51,290	102,494
厚生年金(給与)	負担率	132.4	91.5	—
	金額	998,935	701,968	1,700,903
退職等年金(給与)	負担率	7.5	7.5	—
	金額	57,453	57,572	115,025
経過的長期(給与)	負担率	0.099	—	—
	金額	774	—	774
保健(給与)	負担率	2.4	2.4	—
	金額	23,608	23,644	47,252
短期 (期末手当等)	負担率	46.18	46	—
	金額	132,252	131,990	264,242
介護 (期末手当等)	負担率	8.41	8.41	—
	金額	15,603	15,640	31,243
厚生年金 (期末手当等)	負担率	132.4	91.5	—
	金額	335,753	234,064	569,817
退職等年金 (期末手当等)	負担率	7.5	7.5	—
	金額	19,155	19,196	38,351
経過的長期 (期末手当等)	負担率	0.099	—	—
	金額	255	—	255
保健 (期末手当等)	負担率	2.4	2.4	—
	金額	6,876	6,888	13,764
追加費用		135,713	—	135,713
特定健康診査		362	—	362
事務費		16,457	—	16,457
支払金額		2,248,375	1,695,111	3,943,486

(歳出 2 総務費)

ウ 給付状況

(ア) 短期給付

(単位：件、千円)

区 分	件 数	金 額
法 定 給 付	796	92,525
附 加 給 付	633	14,861

※ 法定給付については、本人療養費、家族療養費は除く。

(イ) 長期給付

(単位：件、千円)

区 分	件 数	金 額
老 齢 厚 生 年 金	50	47,479
職 域 退 職 共 済 年 金	49	754
障 害 厚 生 年 金	1	5,525
遺 族 厚 生 年 金	6	9,852
遺族共済年金（厚年計算）	7	6,836
公務外職域遺族共済年金	13	1,929
公務外職域障害共済年金	0	282
退 職 共 済 年 金	0	9

※ 令和5年度中に支給開始となったもの

エ 保健・保養のための施設等

(ア) 人間ドック・脳ドックの利用状況について

(単位：人)

区 分	男	女	計	利 用 医 療 機 関
人 間 ド ッ ク	161	137	298	新町クリニック健康管理センター45人 立川中央病院附属健康クリニック36人 内幸町診療所34人 その他215人
脳 ド ッ ク	14	18	32	
計	175	155	330	

※ 被扶養者は除く。

(イ) 東京都市町村職員共済組合直営保養施設の利用について

静岡県熱海市「シーサイドいずたが」に延べ395人の利用があった。

東京都立川市「ホテル日航立川東京」に延べ143人の利用があった。

(13)職員安全衛生

職員の健康管理のため、健康診断等を実施するとともに、メンタルヘルス対策の強化、充実を図るため、職員ストレス診断を実施した。また、心と身体の健康づくりに向けたセルフケア、ラインケアのため、健康に関する研修会と情報提供を、ハラスメント対策としてハラスメントを防止するための研修会を開催し、安全衛生教育を行った。

さらに、職員の安全管理のため各事業場において安全衛生管理計画を策定し、職場内の安全管理の充実を図った。

ア 職員安全衛生委員会

回	月 日	主 内 容
第 1 回	5. 31	令和 5 年度職場巡視の実施について、令和 5 年度ノー残業ウィークの実施について、令和 5 年度安全衛生事業実施予定表について、令和 5 年度ストレス診断の実施について等
第 2 回	7. 5	職場巡視（本庁舎および健康センターの職場を確認）
第 3 回	8. 9	職場巡視の実施結果について、ノー残業ウィークに伴う巡視について
第 4 回	11. 1	令和 6 年度職員安全衛生にかかる要望事項および処理方針について、ノー残業ウィークの実施結果について、公務災害等の発生状況（令和 5 年度上半期）について、各種健康相談の実施状況（令和 5 年度上半期）について等
第 5 回	1. 26	令和 5 年度ストレス診断実施結果について、職場環境改善アドバイザーによる研修等
第 6 回	3. 28	令和 6 年度職員安全衛生事業推進基本方針等について、令和 5 年度事業場安全衛生管理計画実施状況報告について、令和 6 年度職員安全衛生にかかる要望事項結果報告について、令和 5 年度職員定期健康診断等の実施結果について等

イ 事業場安全衛生委員会

事 業 場 名	回 数	主 内 容
市 民 安 全 部 地 域 経 済 部	11	職員安全衛生委員会報告について、事業場安全衛生管理計画について、職員安全衛生にかかる事業場要望事項について、独自事業（産業医との座談会）の開催、独自の職場巡視について等
環 境 部	15	職員安全衛生委員会報告について、事業場安全衛生管理計画について、独自の職場巡視について、職員安全衛生にかかる事業場要望事項について、安全教育講習会について等
都 市 整 備 部	10	職員安全衛生委員会報告について、事業場安全衛生管理計画について、独自の職場巡視について、職員安全衛生にかかる事業場要望事項について、独自講習会の開催等
教 育 委 員 会	12	職員安全衛生委員会報告について、事業場安全衛生管理計画について、職員安全衛生にかかる事業場要望事項について、DVD教材による研修の実施等
総 務 部 等	10	職員安全衛生委員会報告について、事業場安全衛生管理計画について、独自の職場巡視について、職員安全衛生にかかる事業場要望事項について、独自研修会の開催等

ウ 職員健康診断等（病院職員を除く。）

(ア) 健康診断等

(単位：人、%)

健 ( 検 ) 診 名	対 象 者	受 診 者	受 診 率
雇 入 時 の 健 康 診 断	41	38	92.6
定 期 健 康 診 断	779	624	80.1
大 腸 が ん 検 診	779	243	31.1
P S A 検 査 ( 5 0 歳 以 上 の 男 性 )	257	211	82.1
胃 集 団 検 診	779	103	13.2
職 員 ス ト レ ス 診 断	1,099	979	89.1

※ 大腸がん検診、胃集団検診については、希望者に対し実施した。

※ 職員ストレス診断については、病院医療職を除く職員に対して実施した。

(イ) 検査等

(単位：人)

検 査 名	受 診 者	検 査 名	受 診 者
蜂 毒 抗 体 検 査	23	B 型 肝 炎 抗 体 検 査	41
破 傷 風 予 防 接 種	65	B 型 肝 炎 予 防 接 種	46

※ 破傷風予防接種およびB型肝炎予防接種は、延べ数

エ 安全衛生研修会等

(単位：回、人)

研 修 名	対 象 者	回 数	人 数
新任職員のための安全衛生研修会	4.1、8.1および2.1採用職員	3	32
普 通 救 命 講 習 会	全職員	3	55
メンタルヘルス研修会	部課長職および係長職	3	138
栄 養 研 修 会	全職員	1	37
リラクゼーション研修会	係長職以下	1	34
ハラスメント防止実践研修	全職員	2	40
ハラスメント防止動画研修	全職員	-	787
産 業 医 に よ る 研 修 会	全職員	1	26
腰痛・肩こり等予防ストレッチ	腰部等に著しい負担のかかる作業に従事する職員	2	29
V D T セ ミ ナ ー	VDT作業に従事する職員、再任用、会計年度任用職員	8	136

オ 公務災害等

(単位：件)

所 属	件 数	災 害 発 生 状 況
防 災 課	1	職員互助会バドミントン大会のプレー中、ジャンプ後に左足の甲から着地してしまい、負傷した。
シティプロモーション課	1	通勤途中に横断歩道付近の石につまづいて転倒し、顔や両手足を強く打ち付けて負傷した。
都市整備部管理課	2	1 樹木の伐採作業中、絡んでいた草を左手で引っ張った際、右手に持っていたチェーンソーの刃に接触し、負傷した。 2 出張研修先へ向かうため自転車で走行中、服が後輪に巻き込まれて転倒し、顔や両手足を強く打ち付けて負傷した。
指 導 室	1	校舎の窓開け作業中、窓枠付近に手を触れた際に、突然スズメバチに左手を刺された。
学 務 課	1	体育の授業における介護支援において、体育館でのバスケットボール中、足がもつれて倒れた際に右手を強く床についたため、手首を負傷した。
健 康 課	1	健康センター近くの駐車場で倒れていた人に対する救命措置を、長時間、継続して行った際に右手を負傷した。
新型コロナウイルスワクチン接種担当	1	本庁舎から健康センターへ徒歩で移動中、本庁舎南側横断歩道の手前で点字ブロックに右足が引っかかって転倒し、顔を強く打ち付けて負傷した。
地 域 福 祉 課	1	退勤する際、市役所本庁舎東側出口の緩い勾配でバランスを崩し、右手を地面に強くついて負傷した。
介 護 保 険 課	1	出勤時に職員用バイク置き場で、自分のバイクのスタンドにつまづいて転倒し、左足を強く捻って負傷した。
合 計	10	

(14)職員互助会

職員の福祉増進に関する事業を実施することを目的に、市長以下全職員で構成されている職員互助会に対し、支出した市の交付金は12,168,260円で、会員の会費と合わせ職員の福利厚生のために執行した。

(単位：千円)

区 分	支 出 済 額	備 考
カフエテリアプラン費	6,296	自己啓発用図書購入補助等
職員親睦事業費	489	職場対抗スポーツ大会開催経費
合同文化祭費	120	合同文化祭開催経費
広 報 費	0	広報誌印刷費
各 部 育 成 費	1,074	互助会クラブ育成費
職員親睦レクリエーション助成金	4,900	職員相互の親睦に対する助成金
合 計	12,879	

(歳出 2 総 務 費)

### 3 職員研修経費

#### (1) 東京都市町村職員研修所

##### ア 一般研修（全受講者数232人）

区 分		対 象	受 講 者 数	1人当たり 受 講 日 数
部 長	トッフ°マネジメントセミナー	部 長 職	人 2	日 0.5
課 長	新 任 (公務員倫理・ハラス メントの防止等)	課長職1年未満の職員	12	1
	新 任 (管理者の役割)	〃	10	2
	管理職リスクマネジメント	課長職1年以上の職員	10	2
係 長	新 任 (公務員倫理・ メンタルヘルス)	係長職1年未満の職員	15	1
	新 任 (仕事と人のマネジメント)	〃	17	2
現 任	問 題 解 決	在職3年以上の職員	25	2
	中 堅 職 員 の 役 割	在職7年程度の職員	22	2
	政 策 提 案	在職5年以上の職員	41	3
	ベテラン職員の役割	在職15年以上の職員	7	0.5
新 任	I 期	R4.10.1以降採用職員	36	4
	II 期	R4.10.1以降採用職員	35	2

イ 実務研修等（全受講者数186人）

区 分	受 講 者 数	1人当たり 受 講 日 数	区 分	受 講 者 数	1人当たり 受 講 日 数
行 政 法	3	3	栄 養 士 研 修	2	1
地 方 自 治 法 (オンデマンド型研修)	4	-	工 事 監 理 科 (土 木 工 事)	3	2
地 方 公 務 員 法 (オンデマンド型研修)	2	-	建 築 構 造 科	1	2
民 法 (総則・物件法)	2	2	J w _ c a d 初 級	1	2
民 法 (債 権 法)	1	2	J w _ c a d 中 級	1	2
民 法 (親族法・相続法)	4	2	例 規 作 成 実 務 科	1	1
民 事 訴 訟 法	1	3	自 治 体 債 権 科 管 理 回 収 科	3	2
政 策 法 務	14	2	財 政 科	2	2
地 方 財 政	21	3	契 約 科	3	2
ファシリテーター入門	2	1	情 報 シ ス テ ム 調 達 導 入 科	3	2
ハードクレーム対応 (係長職以下向け)	2	0.5	固 定 資 産 税 科 (初級)家 屋 (オンデマンド型研修)	4	-
アサーティブコミュニケーション	1	1	固 定 資 産 税 科 (初級)償却資産 (オンデマンド型研修)	1	-
図 解 表 現 力	2	1	個 人 住 民 税 科 (初 級) (オンデマンド型研修)	2	-
ロジカルトレーニング (集合型研修)	2	1	徴 収 科 (初 級) (オンデマンド型研修)	2	-
ロジカルトレーニング (ライブ型研修)	1	1	固 定 資 産 税 科 (中級)土 地	3	2
要 約 力 (集合型研修)	2	1	固 定 資 産 税 科 (中級)家 屋	1	2
係長コーチング	1	1	固 定 資 産 税 科 (中級)償却資産	1	1
調整力・交渉力 (管理・監督職向け)	1	1	個 人 住 民 税 科 (中 級)	1	2
インストラクション	1	1	徴 収 科 (中 級)	2	2
講師養成研修 (仕事と人のマネジメント)	1	3	廃 棄 物 対 策 科	2	2
講師養成研修 (問題解決・政策提案)	1	3	下 水 道 科	1	1
エクセル初級 (オンデマンド型研修)	2	-	男 女 共 同 参 画 研 修	25	0.5
パワーポイント初級 (オンデマンド型研修)	1	-	レ ジ リ エ ン ス 研 修	3	0.5
エクセル中級 (オンデマンド型研修)	1	-	自 治 体 改 革 セ ミ ナ ー	3	0.5
ワ ー ド 中 級 (オンデマンド型研修)	3	-	講 演 会	13	0.5
			ス ポ ッ ト 研 修 等 ( 9 回 )	26	0.5~1

(歳出 2 総 務 費)

## (2) 国・東京都の研修機関（全受講者数7人）

区 分	内 容	受 講 者 数	1人当たり 受講日数
市町村職員中央研修所	選挙事務	1人	9日
東京都職員研修所	民事・不動産法務科 (オンラインまたはオンデマンド形式)	5	-
	行政法務科 (オンデマンド形式)	1	-

## (3) 独自研修

区 分	対 象	回数	計画 者数	受講 者数	日数	内 容
課長職研修	課長職	1回	60人	32人	0.5日	課長職に求められるマネジメントの概要および各部門における人材マネジメントについて
新任部課長研修	R4.5.1以降部課長職 昇任者	1	14	14	0.5	幹部職員に期待することおよび議会対応等について
係長職研修	昇任10年目以下の 係長職	2	125	92	0.5	係長職に求められるマネジメントの概要および人材マネジメントについて
新任係長研修	R4.10.1以降係長職 昇任者	1	20	19	1	青梅市総合長期計画、行財政改革、財政状況および条例の制定等について
一般職員研修	採用4年目の職員	1	35	31	1	シミュレーションゲームを通じた業務処理能力の発揮度の測定と業務の優先順位設定力、問題解決力および判断力の育成について
新任職員研修	R4.10.1以降採用職員	1	36	36	9	市長講話、青梅市の概要および接遇・ビジネスマナー、正しい仕事の進め方のスキル習得等について
キャリアデザイン研修	採用3年目および 30歳代の職員	2	71	43	0.5	これまでの自身のキャリアの振り返りおよび今後のキャリアデザインについて
女性職員を対象とした キャリアデザイン研修	40代以下で主任 職の女性職員	1	41	22	0.5	女性職員が抱える今後のキャリアに対する不安や疑問の解消および女性職員の昇任意欲の向上について



区 分	対 象	回数	計 画 者 数	受 講 者 数	日 数	内 容
○ J T 研 修	新人サポーター	2	24	19	0.5	基本となるコーチングや、モチベーションを保ちながら業務知識を深めるための効果的なアプローチなどのOJT手法
接 遇 研 修	採用6年目の職員	1	13	8	1	接遇スキル向上、初期クレームの対応について
広 報 研 修	広報連絡責任者、および希望者	1	70	33	1	「伝える」広報から「伝わる」広報への意識を持ち、実践することを目的とする
会 計 実 務 研 修	令和5年8月・令和6年2月採用の職員および希望者	1	—	40	0.5	会計事務の基本および伝票起票に関する留意点について
地方公会計制度に関する研修	予算要求事務に携わる係長職以下の全職員(企業会計職員を除く)	2	60	53	0.5	公会計情報の実践的活用～具体的な予算数値の組み立て方～
契約事務に関する職員研修	部課長職および契約事務・工事積算を行う職員	1	116	91	0.5	入札談合防止のため独占禁止法と入札談合等関与行為防止法に関する知識の習得
債 権 管 理 研 修	全職員(会計年度任用職員、再任用職員を除く)	2	100	108	0.5	債権に関する適切な管理・対応について
交通安全講習会	全 職 員	3	260	170	0.5	自動車の交通規則や運転方法の再確認、事故防止のポイントの再認識等について
公務員倫理研修	〃	—	—	956	0.5	公務員としての高い倫理観・使命感の確保を継続、不適切な業務処理の防止、誠実かつ確実な職務の実行等について(動画研修により実施)
ワーク・ライフ・バランス研修	入職11年目以上の職員	1	38	20	0.5	ワーク・ライフ・バランスの実現のために必要な知識の確認や学習を通じ、円滑に仕事を進めるための技術について
「Leave No Trace(リーブノートレイス)」に関する研修	全 職 員	2	30	24	1	国際基準の環境倫理プログラム「Leave No Trace(リーブノートレイス)」について学び、地域の環境保全と自然を活かした観光資源の発展について理解を深める
リモートラーニングによる情報セキュリティ研修	全 職 員	1	—	1,121	0.5	基本的・実践的な情報セキュリティ対策とITに関する基礎知識の習得

(歳出 2 総 務 費)

区 分	対 象	回数	計 画 者 数	受 講 者 数	日 数	内 容
管理職向けDXマインドセット研修	部 課 長 職	1	82	82	0.5	変化の時代における行政のトランスフォーメーションについて
係長職向け自治体DX推進研修(講義)	係 長 職	1	148	83	0.5	自治体DXの推進について
係長職向け自治体DX推進研修(e-learning)	係 長 職	-	160	156	-	デジタルリテラシー向上研修およびIT・DXレベル診断テスト
主任職向けDXマインドセット研修	主 任 職	1	25	20	0.5	講義および2040年のビジョンを描き、実現に向けた取り組みを考えるワークショップ
目標設定研修	R4.5.1以降昇任部課長職、R4.10.1以降採用職員および希望者	2	50	47	0.5	目標設定および目標設定面談の方法等について
評価者研修	未受講の課長職および希望者	1	11	12	0.5	評価技術の手法とその向上について
情報公開・個人情報保護研修	全 職 員	1	-	1,121	0.5	(「リモートラーニングによる情報セキュリティ研修」の一部として実施)
公文書管理研修	全 職 員	-	-	-	-	公文書の作成、管理等について(各課作成の紙起案文書・収受文書に対する適切な処理の依頼・確認)
法務研修	〃	2	100	75	0.5	不当要求の法的な対応について
カーボンニュートラル等に関する研修	全 職 員	3	150	145	0.5	気候変動の影響やカーボンニュートラルに向けた取り組み等について
育児休業等についての研修	全 職 員	1	-	13	0.5	育児休業制度について
女性に対する犯罪被害防止講習会	女 性 職 員	1	-	19	0.5	DV、痴漢、ストーカー、盗撮等の被害防止に向けて、すべき事項、被害防止のポイントおよび被害を受けた際の相談・連絡先等について
協働事業推進員研修	協働事業推進員	1	52	34	0.5	協働によるまちづくりの推進について
認知症サポーター養成講座	全 職 員	2	140	100	0.5	認知症の症状や認知症の方への適切な接し方等について
通信教育研修	〃	-	18	18	-	職員の自己啓発を促し、能力向上を図る通信教育
国内研修	全 職 員	-	6	5	1日 または 1泊2日	先進自治体の行政制度等の調査研究(3テーマ)

区 分	対 象	回数	計 画 者 数	受 講 者 数	日 数	内 容
職 場 研 修	全 職 員	—	—	—	—	対象職場 60課 実施職場 60課 実施率 100%  各課で研修課題を設定、実施した。 ・検査員のスキルアップを図るため、課内で勉強会を実施 ・係単位で打合せを行い、法令および制度への理解度等を確認 ・所属内の DX マインド向上のため、所属職員によるデジタイゼーション実施のための説明会を実施

## 施設営繕事務経費

## 1 執行工事

予算区分	工 事 件 名 (委託を除く。)
総務費	旧青梅市釜の淵市民館および旧青梅市釜の淵公園水泳場解体工事、青梅市役所本庁舎駐車場舗装改修工事、同 エレクトロニックバンキング端末用インターネット回線配線工事、青梅市勝沼2丁目長屋住宅解体工事、青梅市大門市民センター図書室雨漏り改修工事、青梅市成木市民センター本館外壁改修工事、青梅市新町市民センター本館外壁および屋上防水改修工事
民生費	青梅市自立センター高圧変流器および電流計更新工事、青梅市新町学童保育所屋根雨押え等改修工事、同 軒天井等改修工事
衛生費	青梅市吉川英治記念館電気自動車充電設備工事
土木費	青梅市営大門第5・第6住宅電気設備改修工事、青梅市営東青梅住宅解体工事、青梅市営河辺第1・第2住宅および藤橋第1・第2住宅駐車場整備工事、青梅市営千ヶ瀬第3住宅1・2号棟外物置扉改修工事
消防費	青梅市消防団第3分団第1部器具置場耐震補強工事、青梅市消防団第5分団第2部1班器具置場落橋防止装置取付工事、青梅市消防団第7分団第2部器具置場コンクリートブロック壁改修工事、同 コンクリートブロック壁改修工事(その2)
教育費	青梅市立学校給食センター根ヶ布調理場解体工事、青梅市立吹上小学校校舎外壁および屋上防水改修工事、同 改修に伴う電気設備改修工事、青梅市立吹上小学校校舎雨樋等改修工事、青梅市立第六小学校トイレ改修工事、青梅市立第七小学校トイレ改修工事、青梅市立今井小学校トイレ改修工事、青梅市立第三小学校特別支援学級整備工事、同 整備に伴う音響映像調整卓移設工事、その他小学校施設整備工事36件、青梅市立第七中学校トイレ改修工事、青梅市立第三中学校特別教室等空調機整備工事、青梅市立西中学校特別教室等空調機整備工事、青梅市立第六中学校特別教室等空調機整備工事、青梅市立霞台中学校特別教室等空調機整備工事、青梅市立吹上中学校特別教室等空調機整備工事、青梅市立泉中学校特別教室等空調機整備工事、青梅市立第二中学校屋内運動場棟等外壁および屋上防水改修工事、同 改修に伴う電気設備改修工事、青梅市立第二中学校特別教室北棟建具等改修工事、青梅市立霞台中学校校舎外壁および屋上防水改修工事、同 改修に伴う電気設備改修工事、青梅市立霞台中学校校舎建具等改修工事、その他中学校施設整備工事19件、旧青梅市永山ふれあいセンター解体工事、青梅スタジアム旧管理棟解体工事、青梅スタジアム駐車場整備工事、東原公園水泳場管理棟屋上防水改修工事、青梅市分教場跡運動広場ブロック塀改修工事
災害復旧費	青梅市立成木小学校屋内運動場屋根復旧工事

2 依頼課別の工事等執行状況

(単位：件、千円)

課名	工事等の執行数	執行額	課名	工事等の執行数	執行額
総務契約課	8	67,974	住宅課	4	73,450
交通政策課	1	757	防災課	6	9,421
市民活動推進課	5	45,061	学校給食センター	5	63,996
障がい者福祉課	2	3,487	教育総務課	84	1,280,904
子育て応援課	2	1,213	社会教育課	3	119,195
健康課	1	3,031	文化課	3	14,245
環境政策課	2	10,276	文化複合施設等整備担当	5	21,609
公園緑地課	2	9,236	スポーツ推進課	4	109,493
			合計	137	1,833,348

○ 市民安全費 ( 93,412,794円)

[市民安全課]

1 市民相談関係経費

各種の定例相談および特例相談会については、弁護士、各種専門相談委員および関係団体の協力を得ながら、新型コロナウイルス感染予防に配慮した会場確保・検温・消毒等を適切に行い、市民の悩みごとについての解決に当たった。

(1) 市民相談

来訪、電話により受理したもの 受理件数 445件

ア 行政関係

相談内容内訳 (受理件数 112件)

(単位：件)

区分	件数	区分	件数	区分	件数
税金	0	年金	0	社会教育	0
環境衛生	3	保健・医療	5	学校教育	0
公園・広場	2	道路・側溝	6	防災・公安	2
公共住宅	1	街路灯・街路樹	0	仕事	1
交通安全	0	都市計画	0	相談問合せ	53
公害	0	下水道	1	その他	30
社会福祉	7	上水道	1		

イ 民事関係

相談内容内訳 (受理件数 333件)

(単位：件)

区分	件数	区分	件数	区分	件数
土地・家屋	14	離婚	9	相隣	55
登記	15	相続・贈与	55	日照・眺望	0
借地・借家	7	債権・債務	16	動物・昆虫	1
戸籍・印鑑	0	損害賠償	2	道案内	1
身のの上	33	交通事故	3	その他	122

(歳出 2 総務費)

(2) 定例相談

各種の定例相談および特例相談会については、弁護士、各種専門相談委員および関係団体の協力を得ながら、市民の悩みごとについての解決に当たった。

ア 法律相談

相談件数 457件

相談員 弁護士（森安紀雄、豊村聖子、米村哲生、石川芳彦、浅川一、  
薬師寺孝亮、貴志秀之）

相談日 水曜日、月曜日のうち年間80回

相談内容内訳

(単位：件)

区 分	件 数	区 分	件 数	区 分	件 数
土地家屋賃貸借	41	扶養・戸籍	2	税金	2
土地	27	損害賠償・慰謝料	45	身の上	37
家屋	6	商事	10	債権・債務	53
相続・贈与	153	登記	4	その他	18
結婚・離婚	56	交通事故	3		

イ その他相談

(単位：件)

区 分	件数	相 談 員		相 談 日
行政相談	14	行政相談委員	築地 明、原島和久	毎月第2火曜日 市民のくらし展
身の上相談	33	人権擁護委員	柳内敏久(6.30退任)、 田邊幸司、三輪覺子、 田中伸佳、手塚幸子、 尾澤栄子(7.1就任)	毎月第3火曜日 人権擁護委員の日 人権週間特設相談日
交通事故相談	34	弁護士	竹下茂臣、池浦 慧	毎月第2・第4金曜日
登記相談	64	司法書士、土地家屋調査士		毎月第3金曜日
相続・遺言等 暮らしの手續相談	118	行政書士		毎月第4火曜日

(3) 特例相談会

(単位：件)

実 施 日	名 称	実施団体・協力団体	相談件数
10. 3	不動産無料相談会	全日本不動産協会東京都本部 多摩西支部	29
10. 4	行政書士による無料相談会	東京都行政書士会多摩西部支部	13
10. 5 12. 7	法テラス夜間無料法律相談会	日本司法支援センター東京地方事務所 多摩支部(法テラス多摩)、東京三弁護 士会多摩支部	10
1. 18	相続税等無料相談会	東京税理士会青梅支部	6

(4) 市民の声の受理

受理件数 875 (753) 件

内訳 (1件で複数の部署に重複する場合あり)

(単位: 件)

担当部署	件数	担当部署	件数	担当部署	件数
企画部	40 (31)	地域経済部	61 (59)	議会事務局	1 (1)
総務部	31 (25)	拠点整備部	0 (0)	学校教育部	43 (38)
市民安全部	210 (173)	都市整備部	120 (84)	生涯学習部	53 (50)
市民部	36 (34)	ボートレース事業局	1 (1)	選挙管理委員会事務局	9 (9)
環境部	156 (141)	会計課	0 (0)	監査事務局	0 (0)
健康福祉部	62 (56)	総合病院	20 (20)	農業委員会事務局	2 (1)
こども家庭部	30 (30)				

※ ( ) は、電子メールによる受理分内数

(5) 犯罪被害者等支援事業

事業内容	期日等	会場	備考
犯罪被害者パネル展	7.24~7.27	市役所1階ロビー	青梅警察署共催
犯罪被害者支援パネル展示	10.29	市役所2階会議室	市民のくらし展 青梅警察署共催
犯罪被害者週間パネル展示	10.31~11.14	市役所2階会議室	

(6) 「人権の花」活動

小学校の児童が協力し合い花を栽培し、思いやりの心を育み、豊かな人権感覚を身につけることを目的に、第七小学校および河辺小学校等で実施した。

(7) 人権教室

小学生がいじめ等の人権問題を考え、相手への思いやりの心や生命の尊さ等を体得することを目的とし、人権擁護委員が中心となり、第二小学校および第七小学校で実施した。

(8) 啓発活動等の実施

実施日	内容	実施場所	備考
6.6	人権啓発キャンペーン 行政相談啓発キャンペーン	JR河辺駅北口周辺	
6.9~6.20	人権擁護委員の日パネル展示	市役所1階ロビー	
10.16~10.20	行政相談週間パネル展示	市役所1階ロビー	
10.29	人権啓発パネル展示 人権啓発人形劇上映 行政相談啓発パネル展示 行政相談ブース開設	市役所2階会議室	市民のくらし展
12.2~12.6	人権週間パネル展示	市役所1階ロビー	

(歳出 2 総務費)

## 2 広聴関係経費

市政や市民の日常生活における要望や相談に応じ、関係機関との調整を図りながら問題の解決や助言に当たった。

要望書等の受理

### (1) 要望書の受理

受理件数 239件

内訳（1件で複数の部署に重複する場合あり）

（単位：件）

担当部署	件数	担当部署	件数	担当部署	件数
企画部	22	地域経済部	15	議会事務局	0
総務部	12	拠点整備部	2	学校教育部	17
市民安全部	44	都市整備部	41	生涯学習部	26
市民部	9	ボートレース事業局	0	選挙管理委員会事務局	0
環境部	16	会計課	0	監査事務局	0
健康福祉部	28	総合病院	0	農業委員会事務局	0
こども家庭部	7				

### (2) 市長への手紙の受理

受理通数 137通

（単位：件）

要望	15	意見	79	提案	3	苦情	33	お礼	3
質問	2	その他	2	コロナ	0				

## 3 防犯関係経費

### (1) 安全・安心まちづくり推進協議会の開催

月日	内 容
9.28	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青梅署管内の犯罪発生状況等について（報告）</li> <li>・自動通話録音機貸与事業について（報告）</li> <li>・全国地域安全運動の実施について（報告）</li> <li>・青梅 安全・安心かわら版の発行について（報告）</li> <li>・自治会等が設置する防犯カメラの補助について（協議）</li> </ul>
2.22	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青梅署管内の犯罪発生状況等について（報告）</li> <li>・自動通話録音機貸与事業について（報告）</li> <li>・各種防犯啓発キャンペーンの実施について（報告）</li> <li>・防犯カメラ設置補助事業について（報告）</li> <li>・青梅 安全・安心かわら版の発行について（報告）</li> <li>・防犯カメラ付き自動販売機の設置について（報告）</li> <li>・青梅市安全安心まちづくり推進地区の指定について（協議）</li> </ul>

### (2) 自主防犯組織活動費補助金

支会ごとに組織された自主的な地域防犯等の活動を実施する団体に対し、その活動に要する経費の一部を助成した。

団体名	対象経費	金額	補助目的
青梅地区防犯対策委員会 以下11団体	活動費	1,100千円	活動に要する用品等の購入経費等の助成（1団体10万円を限度）



(3) 青梅市の犯罪情勢

令和5年1月から令和5年12月までに発生した件数は、次のとおりである。

区 分	凶 悪 犯	粗 暴 犯	空 き 巣	忍 び 込 み	そ の 他 侵 入 盗	オ ー ト バ イ 盗	自 転 車 盗	車 上 狙 い	自 販 機 荒 し	万 引 き	そ の 他 非 侵 入	そ の 他	合 計
第 1 支 会	0	3	0	0	4	0	13	0	0	6	9	11	46
第 2 支 会	0	7	1	0	2	3	9	2	0	5	3	22	54
第 3 支 会	0	0	0	0	2	2	22	7	0	10	13	12	68
第 4 支 会	0	2	1	0	2	0	1	1	0	1	3	7	18
第 5 支 会	0	4	1	0	4	0	0	0	0	0	0	7	16
第 6 支 会	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2	0	4
第 7 支 会	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
第 8 支 会	0	6	1	0	6	0	10	2	0	6	15	14	60
第 9 支 会	4	6	2	0	6	2	66	2	0	54	23	47	212
第 10 支 会	0	11	0	2	2	2	31	1	1	16	13	17	96
第 11 支 会	0	4	0	0	6	1	6	2	2	1	6	15	43
合 計	5	44	7	2	34	10	159	17	3	99	87	153	620

(4) 青梅防犯協会補助金

金 額	補 助 目 的	備 考
800千円	市民の防犯意識の普及啓発および警察の各種活動への協力に関する運営費を助成	会員 20,750世帯 108事業所

(5) 防犯カメラの整備等に対する補助金

(単位：千円)

団 体 名	対 象 経 費	金 額	補 助 内 容
協同組合東栄会	維持管理事業	36	防犯カメラの電気料等について1箇所当たり6,000円を限度に補助した。
青梅駅周辺防犯推進協議会		32	
河辺北自治会		17	
河辺町5丁目自治会		17	
御岳山自治会		30	
合 計		132	

(6) 自動通話録音機の無償貸与

高齢者を狙った特殊詐欺等の被害を防ぐため、市内に住所を有する65歳以上の方が居住する世帯で、貸与を希望する世帯に対して、自動通話録音機140台を無償貸与した(1世帯につき1台)。

(7) みまもり自動販売機および内蔵カメラの管理等に関する協定の締結

2月21日に、麒麟ビバレッジ㈱と東京麒麟ビバレッジサービス㈱と協定を締結し、地域の防犯力向上を図るため、小型防犯カメラを内蔵した自動販売機「みまもり自動販売機」を市内に設置した。

設置場所	駐輪場	公園	合計
箇所・台数	3箇所(3台)	2箇所(2台)	5箇所(5台)

4 平和関係経費

(1) 青梅・羽村ピースメッセンジャー

8月4日から8月6日まで、羽村市と共催で、青梅市の中学生15人と羽村市の中学生10人を4年ぶりに広島へ派遣した。広島では被爆体験者との対話や平和記念資料館等の見学を行い、平和記念式典に参列した。事前研修のほか、事後研修および報告会を開催した。

(2) 平和写真展

1月29日から2月3日まで、市役所2階行政情報コーナーにおいて、「中村哲関連写真展～アフガニスタンに命の水を～」を、世界連邦運動協会青梅支部と共催で実施した。

(3) 平和講演会

2月3日に、市役所2階会議室において、「中村哲関連講演会～アフガニスタンに命の水を～」を、世界連邦運動協会青梅支部と共催で実施した。入場者は82人。

(4) 原爆展

7月31日から8月10日まで、市役所1階ロビーにおいて、「原爆展～絵で見る原爆～」を開催した（展示パネルは、広島平和記念資料館から借用した）。

(5) 平和学習資料上映会

8月2日に市役所会議室において、広島平和記念資料館から借用した「ヒロシマの記憶～幻の原爆フィルムで歩く広島」の上映を行った。入場者は38人。

(6) 東京空襲資料展

3月1日から3月11日まで、市役所1階ロビーにおいて、羽村市と共催で「東京の空襲資料展」を開催した（東京都から写真パネルを借用し、青梅市郷土博物館の所蔵品を展示した）。

## 5 ジェンダー平等推進経費

### (1) ジェンダー平等セミナー等の開催

青梅市ジェンダー平等推進計画の施策に沿い、ジェンダー平等の意識づくりやあらゆる分野へのジェンダー平等の推進等について、セミナー等を開催し啓発を行った。

(単位：人)

期 日	内 容	会 場	参 加 者	対 象
6.29	ワークライフバランス講座 「女性を活かす強い組織づくり」 (青梅商工会議所共催)	青梅商工 会 議 所	11	中小企業事業主 および市民
10.11	役割意識の解消で職場の 生産性アップ (青梅商工会議所共催)	市 役 所	9	市内在住・在勤 の成人女性
2.20	ワーク・ライフ・バランス研修 (職員課共催)	市 役 所	20	青梅市職員
3.4	デートDV講座	新町中学校	143	新3 年 学 校 生
3.5	デートDV講座	第三中学校	182	第3 年 学 校 生
3.6	デートDV講座	第二中学校	156	第2 年 学 校 生
3.11	デートDV講座	西中学校	105	西 中 学 校 生
3.23	「行ってみよう！聞いてみよ う！よっちゃんのこれでいい んだ」 (社会教育課共催)	市 役 所	42	どなたでも

### (2) パネル展示による啓発

男女共同参画週間と、女性への暴力防止に関するパネルを市役所1階ロビーに展示し、啓発を行った。

実 施 日	内 容	実 施 場 所	備 考
6.23~6.29	男女共同参画週間パネル展示	市役所1階ロビー	
11.13~11.24	女性への暴力防止パネル展示	市役所1階ロビー	

### (3) 情報紙による啓発

ジェンダー平等情報紙「よつばの手紙」を10月と3月に作成し、自治会回覧や市内の駅構内、市内の公共施設等で配布を行った。

(歳出 2 総務費)

(4) 青梅市ジェンダー平等推進計画

青梅市ジェンダー平等推進計画懇談会を開催し、これまでの第六次青梅市男女平等推進計画に対する総合評価を行った。また、新たな計画となる青梅市ジェンダー平等推進計画の進行管理を行った。

ア 懇談会開催状況

10月6日、12月4日および1月22日の3回開催した。

イ 懇談会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎加藤めぐみ	学識経験者		天野典泰	公募委員	
○大野哲明	民間団体の代表者		相田待子		
宮田美保					

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日 ◎は会長、○は副会長

(5) 地域女性活躍推進事業

ア 女性活躍推進事業のセミナー開催

女性の管理職、リーダーおよびその候補者等に向けたスキルアップセミナーと、入社3年以上で、これからのキャリアアップが見込まれる女性のキャリアアップセミナーの2種類を選択式で受講できるようにし、女性が企業の中で孤立せず、活躍できる環境づくりの推進を図った。

(単位：人)

期日	内容	会場	延参加者	講師
7.4 11.14 2.27 (全3回)	女性リーダーのスキルアップセミナー	おうめ創業支援センター	25	川口 佐和子 大江 栄
9.19 1.23 (全2回)	女性社員のキャリアアップセミナー	おうめ創業支援センター	22	川口 佐和子 浅利 賀名衣

イ 女性のためのカウンセリングの開設

これまで電話で受けていた女性相談を、専門職による対面式のカウンセリングへ変更した。

区分	件数	相談員	相談日
女性のための カウンセリング 「はればれ」	26	産業カウンセラー 吉田 汎代	毎月第1・第3金曜日

○ 交通政策費 ( 304,157,873円)

[交通政策課]

1 公共交通対策経費

(1) 利用促進

「青梅市公共交通ガイド」を作成するなど、公共交通の利用促進に努めた。

(2) バス路線維持

ア 都営バス

昭和59年度から系統別収支欠損額を基礎とした公共負担を行い、その路線維持に努めた。

(単位：千円)

系 統 名	公 共 負 担 額	過 年 度 分 還 付 額
梅 70	38,340	4,194
梅 74	35,765	929
梅 76	33,436	1,185
梅 77	36,174	8,623
合 計	143,715	14,931

イ 西東京バス

平成12年度から「河辺駅北口～小作駅東口」路線について、公共負担による路線の維持に努めた。

(単位：千円)

路 線 名	公 共 負 担 額	過 年 度 分 還 付 額
河辺駅北口～小作駅東口	14,000	0

(3) 三鷹・立川間立体化複々線促進協議会

本協議会では、連続立体交差化に引き続き、複々線化等が早期に事業化されるよう関係機関に要請した。

(4) 多摩地域都市モノレール等建設促進協議会

本協議会では、全構想路線が早期に事業化されるよう関係機関に要請した。

(5) 公共交通協議会

ア 補助金

団 体 名	対 象 経 費	金額
青梅市公共交通協議会	委員報償費、運営業務委託料等	12,912千円

(歳出 2 総務費)

## イ 開催状況

(単位：人)

開催月日	出席人員	主 な 協 議 事 項
5.23	書面開催	1 令和4年度地域公共交通確保維持改善事業の事業評価 (二次評価結果報告) 2 令和4年度決算および事業報告
9.1	16	1 公募委員の承認 2 青梅産業観光まつりへの出展 3 河辺町1～3丁目地区におけるグリーンスローモビリティ 実証運行計画(案)
12.18	17	1 地域公共交通会議の併設に向けた取組(案) 2 SNS(LINE)を活用した発信
3.29	16	1 河辺町1～3丁目グリーンスローモビリティ実証運行にか かるアンケートの結果 2 協議会規約の一部改正 3 令和6年度事業計画および予算案

## 2 自転車総合対策経費

## (1) 自転車等放置禁止区域内の指導および自転車等移動業務委託

自転車等放置禁止区域内に自転車・バイクが放置されることを防止するため、公益社団法人青梅市シルバー人材センターに委託した。

委 託 名 称	場 所	金 額
自転車等放置禁止区域 および自転車等移動業務委託	青梅駅・東青梅駅・河辺駅周辺	3,054千円

## (2) 放置自転車等引渡しおよび整理業務委託

自転車等保管場所に移動した放置自転車等の引渡し業務および整理業務を公益社団法人青梅市シルバー人材センターに委託した。

委 託 名 称	場 所	金 額
放置自転車等引渡しおよび整理業務委託	自転車等保管場所	1,187千円

## (3) 放置自転車等の移動

青梅駅、東青梅駅および河辺駅の放置禁止区域内の路上に放置されている自転車等を撤去し、駅周辺の環境整備を図った。

また、5月および10月の第40回駅前放置自転車クリーンキャンペーンにおいて、自転車等駐車場内に長期間放置されている自転車等を撤去し、場内の有効活用に努めた。

(単位：台)

撤 去 台 数		引 取 台 数		処 分 台 数	
自 転 車	バ イ ク	自 転 車	バ イ ク	自 転 車	バ イ ク
238	4	20	0	85	1

※ 「撤去」台数と「引取+処分」台数は、撤去・引取・処分の実施時期に年度間のずれがあるため、必ずしも一致しない。

(4) 駅前放置自転車整理委託

駅前の放置防止と自転車等駐車場内の整理を目的として、公益社団法人青梅市シルバー人材センターに委託した。

委託名称	場 所	金 額
駅前放置自転車整理委託	小作駅東口第1・第2・第3、日向和田駅前自転車等駐車場	4,907千円

(5) 有料自転車等駐車場

(単位：台、千円)

自転車等駐車場名称	所在地	設置年月日	建物構造	収容台数		指定管理者	管理運営委託料
				自転車	原付等		
東青梅駅北口	東青梅2-14-9	H25.4.1	鉄骨造 地上2階建て	372	73	友輪(株)	48,474
東青梅駅南口	東青梅1-6-8	R 2.7.1	平面式 シェルター	252	54		
青梅駅	本町163-1	H27.4.1	鉄骨造 地上3階建て	1,039	186		
河辺駅北口	河辺町5-29-39	H27.4.1	鉄骨造 地上3階建て	2,430	163		
河辺駅南口	河辺町5-29-40	H27.4.1	平面式 シェルター	704	195		

(6) 電子マネー決済システム

一時利用総件数	電子マネー利用件数	利 用 率
89,486件	50,754件	56.7%

(7) 市で管理する自転車等駐車場（無料）

(単位：㎡、台)

自転車等駐車場名称	所 在 地	設置年月日	面 積	収容台数
御 岳 駅 前	御岳本町310-1	S64. 1. 4	103.00	50
二 俣 尾 駅 前	二俣尾4-973-3	S61. 4. 1	77.57	65
日 向 和 田 駅 前	日向和田3-839	H15. 9.24	225.00	195
宮 ノ 平 駅 前	日向和田2-169-1	H 7. 3.28	71.15	61
小 作 駅 東 口 第 1	新町3-18-8	H 1. 4. 1	667.49	610
小 作 駅 東 口 第 2	新町3-9-6	H23.11.18	742.42	620
小 作 駅 東 口 第 3	新町3-10-17	H12. 4. 1	817.00	700

3 交通安全対策経費

(1) 交通安全対策審議会の開催

月 日	内 容
8.21	<ul style="list-style-type: none"> <li>青梅市の交通事故発生状況等について（報告）</li> <li>交通安全講習会および青梅・奥多摩交通安全のつどいの開催について（報告）</li> <li>令和5年秋の青梅市交通安全運動実施要領（案）について（協議）</li> </ul>
2.6	<ul style="list-style-type: none"> <li>青梅市の交通事故発生状況等について（報告）</li> <li>交通安全講習会および青梅・奥多摩交通安全のつどいについて（報告）</li> <li>令和6年度青梅市交通安全運動実施要領（案）について（協議）</li> <li>令和6年春の青梅市交通安全運動実施要領（案）について（協議）</li> </ul>

(歳出 2 総務費)

(2) 交通安全講習会の実施

車両運転者をはじめ、市民の交通安全意識と知識の普及・啓発を図るため、青梅警察署、青梅交通安全協会の協力を得て、各地域で一般市民を対象として実施した。

(単位：回、人)

名 称	回 数	受 講 者 数	内 容
交通安全講習会	24	457	啓発用ビデオ上映、講話

(3) 交通安全教室の実施

ア 自転車安全教室

自転車の交通ルール・マナーを学び、交通安全の徹底を図ることを目的に、交通事故再現方式による自転車交通安全教室を市内中学校4校を対象に実施した。

(単位：人)

実 施 校	実 施 月 日	受 講 生 徒 数	実 施 場 所
霞台中学校	10.17	364	霞台中学校校庭
西中学校	10.30	223	西中学校校庭
第六・第七中学校	1.12	65	第六中学校校庭

イ 高齢者を対象とした交通安全教室

令和6年2月14日に霞共益会館で交通安全・詐欺被害防止に関する講話等を行い、東部地区の高齢者クラブから50人が参加した。

(4) 交通安全啓発活動の実施

- ア 広報活動……………市広報紙、広報車で実施
- イ 横断幕、立看板、のぼり旗の掲出……………横断歩道橋ほか市内各所
- ウ ボディーパネル（交通安全運動実施中）の掲出……………庁用車
- エ ポスターの掲出……………市内各所

(5) 自転車運転免許証交付事業

安全な自転車の乗り方や交通ルールを学び、交通安全マナーを向上させ交通事故防止を目的に、青梅市交通公園で市内小学校を対象に自転車運転免許証交付事業を実施した。講義、実技講習を実施し、自転車運転免許証を交付した。

実 施 校	実 施 月 日	学 年	受 講 児 童 数
第一小学校以下16校	5.30 ~ 6.30	3年生	917人



(6) 自転車ヘルメット購入費用助成事業

自転車ヘルメットの普及を図り、交通事故による被害の軽減に寄与することを目的として、市内の事業協力店で13歳未満の幼児・児童用自転車ヘルメットを購入する保護者に対し、費用の一部を助成した。また、令和5年4月の道路交通法改正に伴い自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化されたため、都の補助事業を活用し、10月から、すべての市民を対象を拡大した。

申請人数	申請個数	助成人数	助成個数	助成金額	備 考
666人	878個	361人	423個	846千円	S G マーク付き 1個 2千円まで

(7) 交通安全運動街頭指導等（青梅交通安全協会）

（単位：人）

項 目	指 導 月 日	指 導 場 所	人 数
交通安全運動街頭指導	5.11 ～ 5.20	主 要 交 差 点	765
	9.21 ～ 9.30		751
交通安全講習会	8.19 ～ 9.1	市 民 セ ン タ ー 等	301
	3.2 ～ 3.21		301
交通安全日街頭指導	8月を除く毎月10日等	市 内 各 所	689
奥多摩溪谷駅伝街頭指導	12.3	駅 伝 コ ー ス	116
緊急時街頭指導	9.23ほか7日間	交 通 事 故 等 現 場 付 近	31
合 計			2,954

(8) 交通安全対策補助金

団 体 名	金 額	補 助 目 的	備 考
青梅交通安全協会	7,680千円	交通道德の高揚および交通事故防止事業に対する助成	指導員青梅市内 378人

4 交通公園管理運営経費

交通公園年間利用状況

（単位：回、人）

区 分		回 数	利 用 者 数
団体利用	小 学 校	18	965
	幼 稚 園 、 保 育 所	16	419
	そ の 他 の 団 体	6	148
一般利用	交 通 遊 具 利 用 者		9,266
合 計			10,798

5 交通災害共済事業経費

東京都市町村民交通災害共済

(1) 加入状況

（単位：人、％）

コース種別（会費）	加 入 者 数	加 入 率 ※
Aコース（1,000円）	7,868	6.1
Bコース（500円）	3,853	3.0
合 計	11,721	9.0

※ 加入率は、令和5年4月1日現在の人口に対する割合

## (2) 見舞金支払状況

(単位：件、千円)

コース 種 別	見 舞 金 支 払 内 訳							支払額
	1 等級	2 等級	3 等級	4 等級	5 等級	6 等級	合 計	
Aコース	1	0	1	24	8	6	40	7,580
Bコース	1	0	0	9	2	3	15	2,270
合 計	2	0	1	33	10	9	55	9,850

## 6 物価高騰対策地域公共交通事業者支援事業

エネルギー価格の高騰により著しい影響を受けている公共交通事業者に対し、負担を軽減することにより事業継続を支援し、公共交通サービスの確保維持を図るため、補助金を交付した。

(単位：千円)

事 業 者 名	金 額
西 東 京 バ ス (株)	2,250
京 王 自 動 車 (株)	2,250
御 岳 登 山 鉄 道 (株)	2,400
合 計	6,900

## ○ 市民活動推進費 ( 743,742,520円) [市民活動推進課]

## 1 市民組織関係経費

## (1) 自治会振興交付金

自治会の健全な発展と住民福祉の増進に寄与するため、自治会組織運営費の一部として、次のとおり自治会振興交付金を交付した。

自治会等分	28,402千円
支 会 分	19,817千円
連 合 会 分	1,760千円

## (2) 集会施設用地借上料補助金

自治会が自治会活動のために集会施設用地として借り上げる土地に対し、住民負担の軽減と福祉の増進を図るため、補助金を交付した。

28自治会	1,178千円
-------	---------

## (3) 青梅市自治会連合会と青梅市との情報交換会

令和5年12月1日に「青梅市自治会連合会と青梅市との連携基本協定」にもとづき、自治会連合会と青梅市で、連合会は各地域における要望等を、市は包括的な福祉相談支援体制についての報告等を行い、地域の課題解決に向けた情報を共有した。

## 2 市民活動推進経費

### (1) 青梅市協働事業市民推進委員会

#### ア 委員会の開催

市の協働事業について、市民の意見を求めるため、青梅市協働事業市民推進委員会を開催した。

#### イ 委員会開催状況

5月12日、7月25日、11月13日および1月29日の4回開催した。

#### ウ 青梅市協働事業市民推進委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
熊谷紀良	社会福祉協議会 関係者		小花紀彦	地縁団体	
大瀬仁美			相馬健一	公 募	
◎ 若林良弘	特定非営利活動法人 ・ ボランティア団体		林由佳里		
○ 森本真也子			/		
神棒尚之					

任期：令和5年4月1日～令和7年3月31日 ◎は委員長、○は委員長職務代理者

### (2) 青梅市協働事業推進員

市民活動団体との協働事業の拡大および協働の啓発を図るため、青梅市協働事業推進員を配置した。

### (3) 協働に関する研修

協働の基礎知識に関する研修を職員課が実施する新任研修に合わせて実施した。

また、協働の進め方や今後の在り方について学ぶため、協働事業推進員を対象に研修を実施した。

研修名	対象者	実施日	参加者数
協働型のまちづくりを促進するために	新任職員	4.5	36人
協働の基本と進め方	協働事業推進員	1.24	34人

### (4) 一般向けボランティア講座

市民活動の活性化を目指し、ボランティア活動に興味がある市民等を対象に講座を実施した。

講座名	実施日	参加者数
ふみだそう！ボランティア活動の第一歩	3.4	22人

(5) 市民提案協働事業

市民活動団体の専門性、柔軟性および自主性を生かして地域課題や社会的課題を解決するため、市民活動団体と市が協働して行う市民提案協働事業を実施した。

実施事業名	実施団体
生ごみ（ぼかし）堆肥をつくってみよう！実験	霞川くらしの楽校
アートスタート事業「はじめてのおしばい」	特定非営利活動法人 子どもと文化のNPO子ども劇場西多摩
おそきの空き家に住みたい♪かなえたい♪プロジェクト	おそきの学校と地域を考える会
Challengers プロジェクト ー青梅市出身のサッカー選手とボールを蹴ろうー	一般社団法人 青梅市サッカー協会

(6) 市民活動災害補償制度

市民活動団体等が、活動中に不測の事故により、参加者や第三者に損害を与え、法律上の損害賠償責任を負うことになった場合、または指導者や実行委員会などの運営側の方および自治会活動等の参加者が負傷、死亡した場合に保険で補償する市民活動災害補償制度を実施した。

保険適用件数

傷害補償	賠償責任補償	計
8件	2件	10件

3 青梅市民センター経費

(1) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	使用可能回数	稼働率
体育館	2,305	16,393	3,372	68.4

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、片面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

(2) 行事傷害補償制度

市民センターが主催する各種行事中や市民センター利用中の事故等による傷害を補償するため、公民館総合補償制度の行事傷害補償制度に加入した。以下、他の市民センター経費についても同様である。

保険適用件数 0件

(3) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
青梅老壮大学	5.18～3.14	8	500
江戸の祭り、青梅の祭り 講演会	11.23	2	47
江戸の祭り、青梅の祭り お囃子体験	11.26	1	30
文化交流センター あそびばART2023 (社会教育課共催)	11.25～11.26	—	1,135

#### 4 長淵市民センター経費

##### (1) 市民センター運営協議会

市民センターの運営に地域の声を反映させるため、各市民センター（青梅市民センターを除く）において運営協議会を開催した。以下、他の市民センター経費についても同様である。

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 宇津木 順一	地域の市民団体等のうちから推薦された者		坂田 久雄	地域の市民団体等のうちから推薦された者	
○ 山崎 尚史			谷村 光智		
山谷 敏之			広瀬 善規		
高野 悠子			河邊 篤子	公 募	
渡部 正夫			関塚 泰久		

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

##### (2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	使用可能回数	稼働率
市民センター	2,619	12,947	8,233	31.8
体育館	2,479	18,908	3,298	75.2

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、半面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

##### (3) 行事傷害補償制度

保険適用件数 1件

##### (4) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数(延べ)	参加人数(延べ)
みんなのおはなし会※	4.8～3.9	10	101
調布ことぶき大学	4.27～3.22	11	350
おはなし会 長淵文化祭特別企画	11.4	1	37
長淵地区文化祭	11.4～11.5	—	1,377
やさしく楽しいマジック体験	8.26～3.23	3	56

※ 8月、11月を除き開催

#### 5 大門市民センター経費

##### (1) 市民センター運営協議会

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 須田 保宏	地域の市民団体等のうちから推薦された者		神 森 正	地域の市民団体等のうちから推薦された者	
○ 青木 由華		4.1 就任	高橋 章次		
相原 敏治			武藤 裕代		
野島 和子			小島 良彦	公 募	
須田 ヒロ子			菊池 秀美		

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(歳出 2 総務費)

## (2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	使用可能回数	稼働率
市民センター	4,052	22,221	10,219	39.7
体育館	2,275	23,539	3,314	68.6

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、片面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

## (3) 行事傷害補償制度

保険適用件数 0件

## (4) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
霞老壮大学	4.26~3.13	11	607
素敵なお庭造り教室	6.21、11.7	2	30
クリスマスリース作り教室	12.5	1	15
大門市民センター文化展	11.18~11.19	—	515
苔玉作り教室	2.21	1	15
地域散歩	3.23	1	16

## 6 梅郷市民センター経費

## (1) 市民センター運営協議会

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 古屋 孝 男	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者		福 泉 智恵美	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	
○ 榎 戸 正 明			福 泉 正 人		
梅 本 亘			古 屋 悦 子		
塩 野 洋 子			土 方 功	公 募	
井 上 学			山 田 建 一		

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

## (2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	使用可能回数	稼働率
市民センター	1,807	8,309	6,803	26.6
体育館	1,697	13,351	3,350	50.7

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、片面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

## (3) 行事傷害補償制度

保険適用件数 2件

## (4) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
梅郷ホテルウォッチング	6. 23	1	30
梅郷子ふれあい塾	9. 30	1	34
健康教室 (やさしいヨガ教室)	10.22	1	10
梅郷地区総合文化祭	11. 5	—	600

## 7 沢井市民センター経費

## (1) 市民センター運営協議会

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 平岡 孝	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者		三平 健治	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	
○ 宮野 敏彦			森田 智子		
金丸 典子			吉野 恵子		
樋口 学			伊東 力	公 募	
原嶋 正太郎			宮野 照子		

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

## (2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	使用可能回数	稼働率
市民センター	2,138	8,638	11,847	18.0
体育館	1,801	10,266	3,376	53.3

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、片面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

## (3) 行事傷害補償制度

保険適用件数 1件

## (4) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
らくらく健康体操教室	4.11～3.12	19	595
ヨガ教室	7. 2、11.12	2	25
三田地区総合文化祭	11. 5	—	565
辛垣城址ハイキング	11.16	1	12

(歳出 2 総務費)

8 小曾木市民センター経費

(1) 市民センター運営協議会

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 加藤博行	地域の市民団体等のうちから推薦された者		柳内タツ子	地域の市民団体等のうちから推薦された者	
○ 下田光一			朱通茂子		
宿谷航		4.1 就任	鈴木直美		
小峰幸宏		4.1 就任	宿谷信夫	公 募	
小野寺洋智			高山千恵		

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	使用可能回数	稼働率
市民センター	1,001	4,635	6,857	14.6
体育館	1,790	12,504	3,106	57.6

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、片面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

(3) 行事傷害補償制度

保険適用件数 0件

(4) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数(延べ)	参加人数(延べ)
小曾木老壮大学	4.20～3.21	12	323
ホテルふやしたい実行委員会	5.13～8.5	4	67
手打ちうどん教室	7.7	1	9
夏のアドベンチャー体験 (成木市民センター共催)	7.22	1	90
小曾木地区文化祭	11.18～11.19	—	560
手打ちそば教室	12.8	1	12

9 成木市民センター経費

(1) 市民センター運営協議会

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 加藤利保	地域の市民団体等のうちから推薦された者		加藤芳章	地域の市民団体等のうちから推薦された者	
○ 師岡知		4.1 就任	白井敬子		
野口真吾			中島由美子		4.1 就任
浅井健		4.1 就任	清水敬子	公 募	
野寄由美子			池田亜希		

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者



## (2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	使用可能回数	稼働率
市民センター	1,175	6,720	6,632	17.7
体育館	1,351	9,510	3,354	40.3

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、片面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

## (3) 行事傷害補償制度

保険適用件数 0件

## (4) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
夏のアドベンチャー体験 (小曾木市民センター共催)	7.22	1	90
成木地区文化祭	11.18~11.19	—	502
ハイキング教室	12.8	1	10
ハイキング教室	3.19	1	11
春休み親子お菓子作り教室	3.24	1	12

## 10 東青梅市民センター経費

## (1) 市民センター運営協議会

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 高橋 誠	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者		西山 亨	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	
○ 野村 欣史			池田 政次		
森谷 立子			豊田 奨		
田中 由子			富永 美保子	公 募	
井上 春美			田中 真紀		

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

## (2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	使用可能回数	稼働率
市民センター	3,363	24,723	6,845	49.1
体育館	2,427	22,335	3,360	72.2

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、片面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

## (3) 行事傷害補償制度

保険適用件数 0件

(歳出 2 総務費)

## (4) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
東青梅老壮大学	4.27～3.14	12	408
ジュニアリーダー講習会	5.28	1	33
東青梅市民センター コミュニティ文化祭	10.14～10.15	—	1,750

## 11 新町市民センター経費

## (1) 市民センター運営協議会

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 小花紀彦	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者		田中順子	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	4.1 就任
○ 吉野康一			多田啓子		
高木博康			滝澤美江子		
清水唯人			林ゆかり	公 募	
内野剛		4.1 就任	佐怒賀利子		

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

## (2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	使用可能回数	稼働率
市民センター	4,397	25,192	8,597	51.1
体育館	2,572	21,371	3,358	76.6

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、半面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

## (3) 行事傷害補償制度

保険適用件数 1件

## (4) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
新町末広町地区市民文化祭	11.4～11.5	—	775
新町ウォーク(歴史講座)	11.25	1	13
新町ウォーク(野鳥講座)	2.11	1	19
ジュニアリーダー講習会	2.24	1	10

## 12 河辺市民センター経費

### (1) 市民センター運営協議会

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 嶋田 稔	地域の市民団体等のうちから推薦された者		小野 淳	地域の市民団体等のうちから推薦された者	
○ 澁谷 章			小野 勝代		
山川 義彰			川杉 寿 ぬ		
奥山 忠夫			石山 靖雄	公 募	
横手 豊治			仲條 民子		

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

### (2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	使用可能回数	稼働率
市民センター	4,303	25,556	8,582	50.1
体育館	2,731	24,281	3,400	80.3

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、片面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

### (3) 行事傷害補償制度

保険適用件数 1件

### (4) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数(延べ)	参加人数(延べ)
河辺のびのび健康体操	04.11～3.12	19	862
河辺老壮大学	04.18～3.19	13	519
河辺市民センター文化祭	10.21～10.22	—	1,067

## 13 今井市民センター経費

### (1) 市民センター運営協議会

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 吉永 信之	地域の市民団体等のうちから推薦された者	4.1就任	橋本 貴志	地域の市民団体等のうちから推薦された者	
○ 林田 恵伸			中里 裕子		
早川 光史		4.1就任	森谷 宏幸		
久保田 靖典			今久 喜寿	公 募	
原田 裕美子			永吉 憲一		

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

### (2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	使用可能回数	稼働率
市民センター	3,581	21,756	8,385	42.7
体育館	2,499	16,861	3,332	75.0

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、片面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

(歳出 2 総務費)

## (3) 行事傷害補償制度

保険適用件数 0件

## (4) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
センター文化展	10.28～10.29	—	429
市民ウォーキング	1.28	1	138
オリジナル和紙を作ってみよう！ ～紙すき体験教室～	10.9	1	8

## 14 集会施設設置費助成経費

## 集会施設設置等事業補助金

自治会が地域住民の集会の用に供するため設置した施設または自治会掲示板に対し、次のとおり補助金を交付し、住民負担の軽減を図った。

## (1) 集会施設

(単位：千円)

施設名	自治会名	総事業費	補助対象 事業費	補助率 (以内)	補助金 交付額	工事内容
東青梅3丁目自治会館	東青梅3丁目自治会	393	393	4/10	157	トイレ小便器および手洗器自動水洗化
東青梅2丁目第2自治会館	東青梅2丁目第2自治会	600	600	4/10	239	照明器具ランプ交換およびエアコン設置
千ヶ瀬町自治会館	千ヶ瀬町連合自治会	5,953	5,953	4/10	2,381	外壁および屋根補修、照明器具LED化
今井堀之内自治会館	今井堀之内自治会	382	382	4/10	152	トイレ便器洋式化
柚木町2丁目自治会館	柚木町2丁目自治会	1,668	1,668	4/10	667	屋根補修およびエアコン新設
沢井3丁目自治会館	沢井3丁目自治会	1,500	1,500	4/10	600	外壁等補修
友田連合自治会館	友田連合自治会	1,425	1,425	4/10	570	障子等張替、排水ます改修、ガス配管入替等
成木3丁目自治会館	成木3丁目自治会	462	462	4/10	184	合併浄化槽設置
木野下自治会館	木野下自治会	110	110	4/10	44	天窓の防災フィルム貼付
小曾木4丁目自治会館	小曾木4丁目自治会	1,628	1,628	4/10	651	外壁等補修
東青梅2丁目第1自治会館	東青梅2丁目第1自治会	405	405	4/10	161	屋根修繕
大門第5自治会館	大門第5自治会	1,428	1,428	4/10	571	シロアリ被害の腐敗部分改修
沢井2丁目自治会館	沢井2丁目自治会	636	636	4/10	254	エアコン新設
小曾木5丁目自治会館	小曾木5丁目自治会	235	235	4/10	94	トイレ部分屋根補修
二俣尾3丁目自治会館	二俣尾3丁目自治会	710	710	4/10	283	畳替え、襖修繕
今寺第4第5自治会館	今寺第5自治会	4,147	4,147	1/2	2,000	耐震改修工事

施設名	自治会名	総事業費	補助対象事業費	補助率(以内)	補助金交付額	工事内容
成木8丁目自治会館	成木8丁目自治会	1,405	1,405	2/3	936	トイレ水洗化改修
本町会館	青梅本町自治会	490	490	4/10	196	玄関タイル修繕
勝沼公会堂	勝沼1丁目自治会	948	948	4/10	379	畳表替え、トイレ改修
末広町会館	末広町1丁目自治会	1,704	1,704	4/10	681	外壁塗装等
合 計		26,229	26,229		11,200	

(2) 自治会掲示板

(単位：枚、千円)

支 会 ・ 自治会名	修繕等 掲示板数	総事業費	補助金 交付額	工 事 内 容
第1支会	2	17	17	カバー金具交換等
第2支会	5	40	40	庇・マグネット交換、画板交換
第3支会	3	128	128	新設、マグネット交換等
第4支会	5	104	104	移設、撤去、カバー・画板交換
第5支会	1	55	55	移設、カバー設置、画板交換等
第6支会	4	15	15	金物修繕
第7支会	0	0	0	
第8支会	0	0	0	
第9支会	1	22	22	移設
第10支会	3	66	66	移設、カバー設置
第11支会	1	25	25	カバー交換
成木6丁目	2	33	33	撤去
合 計	27	505	505	

15 物価高騰対策集会施設設備更新支援事業経費

集会施設省エネルギー機器更新支援補助金

自治会が地域住民の集会の用に供するため設置した施設の空調機器の更新や照明器具のLED化への改修に対し、次のとおり補助金を交付し、エネルギー価格高騰の影響を受ける自治会の負担の軽減を図った。

(単位：件、千円)

内 容	申請件数	総事業費	補助対象事業費	補助率(以内)	補助金交付額
空調機器(エアコン)の更新	11	14,801	14,801	8/10	11,835
照明器具のLED化	41	27,208	27,208		21,746
空調機器更新と照明器具LED化	23	33,237	33,237		26,504
合 計	75	75,246	75,246		60,085

(歳出 2 総務費)

16 市民センター施設整備経費

(1) 債務負担行為にもとづく市民センターLED化事業委託

(令和5年度～令和20年度債務負担分)

市民センターの照明設備の改修工事の設計および施工、運転・維持管理、計測・検証等の省エネルギーサービス（以下「ESCOサービス」という。）のために必要なESCO設備の設置工事およびESCOサービスの提供を受けるエネルギーサービス契約を締結した。

(単位：千円)

委託名称	委託内容	契約金額	5年度支払額	年間支払額 (6～20年度)	受注者	契約期間
青梅市市民センターLED化ESCO事業委託	全市民センターへのESCO設備の設置工事およびESCOサービスの提供	107,158	0	7,144	東芝エレベータ(株) エルティールイト(株) みずほ東芝リース(株)	5.12.1 ～ 21.3.31

※ 青梅市民センターは天ヶ瀬体育館のみ

(2) 設計委託

(単位：千円)

市民センター名	委託名称	委託内容	契約金額	受注者	契約期間
沢井	青梅市沢井市民センター体育館玄関エントランス部等改修設計委託	沢井市民センター体育館正面玄関エントランス部等の改修設計	9,790	(株)構研設計事務所	5.16 ～1.31
合計			9,790		

(3) 整備工事

(単位：千円)

市民センター名	工事名称	工事内容	契約金額	受注者	契約工期
成木	青梅市成木市民センター本館外壁改修工事	本館外壁の改修	11,779	(株)リバイバル	9.5 ～1.31
大門	青梅市大門市民センター図書室雨漏り改修工事	図書室屋上防水および縦樋の改修	3,401	(株)ビルリモデリング	9.29 ～3.21
新町	青梅市新町市民センター本館外壁および屋上防水改修工事	新町市民センター本館の外壁および屋上防水の改修	19,900	(株)リバイバル	11.21 ～3.15
合計			35,080		

○ シティプロモーション費 ( 85,914,190円) [シティプロモーション課]

1 シティプロモーション推進経費

青梅の魅力を広く市内外に発信し、市民の方の青梅愛を醸成するとともに、青梅市に関心のある市外の「青梅ファン」を獲得するため、各種施策を実施した。

(1) 青梅市公式キャラクター

市公式キャラクターゆめうめちゃんが市内外のイベントや市内公園、観光地などを訪問し、来場者とふれ合った。また、親善大使篠原ともえ氏の監修により、市公式キャラクターゆめうめちゃんのノベルティグッズを作製し、イベント等で配布した。

(2) ランドセルカバーのオリジナルイラスト制作

令和6年4月に入学する新小学校一年生に配布するランドセルカバーについて、親善大使篠原ともえ氏デザインのイラストを採用し、市の魅力発信に取り組んだ。

(3) 転入者おもてなし事業

青梅市自治会連合会すまいるカード「お試し版」等とともに転入者へ贈呈する Ome Blue (青梅ブルー) クリアファイルの素材を、環境配慮の観点から、石灰石を原料とした LIMEX (ライメックス) へ変更した。

(4) 青梅の子育て・暮らし体験事業

市内の温泉旅館または古民家ゲストハウスに1週間滞在しながら、提携する市内の保育園に通うことができる「青梅の子育て・暮らし体験事業」を実施し、市外の子育て世帯3組に対し青梅の子育て・暮らしを体験する機会を提供した。

(単位：千円)

委託名称	委託内容	契約金額	受注者	契約期間
青梅の子育て・暮らし体験事業実施委託	企画・立案、事業者等連絡調整およびPR動画作成等	7,985	(株)キッチハイク	5.8 ～ 3.31

(5) 結婚支援事業費補助金

結婚を希望する独身の男女を対象として、団体等が実施する結婚支援事業に対し、補助を行った。

(単位：千円)

団体等	事業名	補助金額
青梅婚活応援隊 A n a m i r a	第22回夏めく、ときめく、風薫るパーティー	45
マリサポおうめ	サクッと婚活クリスマスパーティー	34
	サクッと婚活パーティー Vol.7	5
	マリサポおうめ Presents 婚活中女子の自己肯定感アップ！似合わせ講習会	23
合計		107

(歳出 2 総務費)

## 2 移住・定住促進経費

令和4年3月に策定した青梅市移住・定住促進プランにもとづき、「ひと」を招き・集うことで、まちの活性化を図るべく、各種事業を実施した。

### (1) 移住・定住プロモーションの推進

市の暮らしの魅力を知ってもらうための取組を一元的かつ戦略的に推進し、本市のメディア露出獲得を強化することで、首都圏を中心とした地域に住む移住希望者に対し、移住先としての認知獲得およびブランドイメージの定着を図った。

#### ア 移住・定住PR動画「ふらりと、青梅。」制作

実際に市に移住した方の移住してから現在までのストーリーを題材とした、ドラマ仕立てのPR動画を制作した。

#### イ 「おうめ写真さんぽ」の実施

市民や移住希望者のSNSでの情報発信力強化を図るとともに、青梅の「暮らす場所」としての魅力を探しながら感じる場を提供することを目的として、写真家を講師に招いた「おうめ写真さんぽ」を3回実施した。

#### ウ 「#おうめ推し」デジタルアートコンテストの実施

市民や移住希望者の視点から捉えた市の魅力を市内外に発信するため、写真や動画などのデジタルコンテンツのコンテストを行った。221件の応募があった中、審査の結果上位に入賞した方10名に対し、景品として市特産品を贈呈した。

#### エ 「青梅市わがままライフコンテスト」の実施

社会課題でありかつ市の潜在的な地域資源でもある「空き家」を題材とし、青梅を舞台とした自分の思い通りのライフスタイルをデザインする「青梅市わがままライフコンテスト」を開催した。111件の応募の中から専門家等による審査の結果、最優秀賞を含む5名の受賞者を決定した。受賞者には市特産品を贈呈したほか、最優秀賞受賞者にはプロのイラストレーターによる作品のイラスト化を行った。

#### オ 各種メディア掲載

暮らしやライフスタイルに関する情報を掲載するWEB媒体に、青梅市での理想的な暮らしを実現した家族の紹介記事を掲載したほか、移住検討者が購読層となっている専門雑誌に「空き物件のリノベーションと起業」をテーマとした青梅市の特集記事を掲載するなど、移住関心層に向けた移住先候補としての市のイメージ定着を図った。



## (2) 移住相談

市役所窓口における相談や市主催のイベント等で臨時開設する出張移住相談ブースのほか、令和5年7月からは、「出張移住相談会」と称し東京多摩・島しょ移住定住相談窓口に市職員が毎月出張し、土日の相談体制を強化した。

また、東京23区内で行われる移住フェアへのブース出展のほか、移住セミナーを開催し、市に興味を持つ移住希望者の暮らしに関する疑問や質問に対応した。

## (3) 移住・定住促進コンシェルジュ

プランに位置づけられた「みんなシリーズ」の取組施策の一環として、移住希望者が抱く青梅の暮らしに関する疑問や悩み事等計17件について、先輩移住者や先輩市民の方が相談員となり対応した。

## (4) 市民みなんでおもてなし事業補助金

プランに位置づけられた「みんなシリーズ」の取組施策の一環として、移住希望者へ市の魅力を体験する場を提供する事業を実施する個人や団体等に対し補助を行い、市民や事業者が移住希望者と交流する機会を創出した。

(単位：千円)

開催日	事業名	補助金額
6.10、8.6、10.15、 11.3、12.10	ゼロから始める！土づくりからお米の収穫まで本格体験！ 「米人になろうプロジェクト」	168
8.5	田んぼマルシェスピン企画「きのした夏夜祭プロジェクト」	200
10.1	あそぼうよ！多摩川～多摩川が好きだから～	155
10.7	Musikvogel in 青梅	199
1.13	おいでよ！青梅の子育て移住体験	70
	計	792

(5) 結婚新生活スタートアップ応援事業費補助金

結婚に伴う新生活のスタートアップを応援するとともに市への移住・定住をさらに促進するため、婚姻日時点で29歳以下の夫婦への補助上限額を拡充し、新婚夫婦を対象として、住宅取得費用、住宅賃貸費用、引越費用およびリフォーム費用の一部に対する補助を行った。

(単位：件、千円、人)

区	分	補助率（上限額）	件数	補助金額	移住者数
夫婦の双方が婚姻日時点で29歳以下	夫婦ともに市内在住者	10/10（20万円）	7	1,245	-
	夫婦のいずれかが移住者	10/10（40万円）	12	3,610	12
	夫婦ともに移住者	10/10（60万円）	12	5,666	24
夫婦のいずれかまたは双方が婚姻日時点で39歳以下	夫婦ともに市内在住者※	10/10（10万円）	8	573	-
	夫婦のいずれかが移住者※	10/10（20万円）	3	600	3
	夫婦ともに移住者※	10/10（30万円）	10	1,981	14
合	計		52	13,675	53

※ 令和4年度からの継続申請者（令和4年度中の補助金交付額が上限額に満たず、令和5年度に残額の交付を受けた夫婦）は、「夫婦のいずれかまたは双方が婚姻日時点で39歳以下」に計上し移住者数に含めない。

(6) おうめにきめた！移住支援金

市の移住相談窓口等を利用し市へ移住相談をした方が、住宅を取得し移住した場合に、最大100万円の応援金を受け取ることができる、おうめにきめた！移住支援金制度を開始した。

(単位：件、千円、人)

区	分	支援金額	件数	交付金額	移住者数
基本額		10万円	9	900	
空家再生応援加算		10万円	1	100	
田園里山暮らし応援加算	地域応援加算	10万円	2	200	
	若者応援加算	申請者が30歳以上39歳以下	1	100	
		配偶者が30歳以上39歳以下	0	0	
		申請者が29歳以下	0	0	
		配偶者が29歳以下	0	0	
子育て応援加算	子ども1人につき10万円	0	0		
合	計			1,300	19

※ 田園里山暮らし応援加算の対象地区は、沢井地区（二俣尾・沢井・御岳・御岳本町・御岳山）、小曾木地区（黒沢・小曾木・富岡）および成木地区としている。

(7) 三世同居・近居応援金

市に暮らす親世帯の呼びかけをきっかけに、市内で新たに三世代（親・子・孫）での同居または近居を始めた親世帯および子育て世帯に対し、応援金を交付する制度を開始した。

(単位：件、千円、人)

区 分	応援金額	件数	交付金額	移住者数
親世帯	1万円	14	140	/
子育て世帯	10万円	-	-	
同居リフォーム加算	上限10万円	1	100	
合計			240	48

※ 子育て世帯への応援金の交付時期は、当該子育て世帯が移住してから3年が経過後となる。

(8) 移住就業協力金等

市への移住を促進する「移住促進事業」を行うものとして市に登録を行ったパディ事業者の働きかけにより、従業員が市へ移住した場合に、当該パディ事業者に対し協力金を交付するとともに、移住してから3年が経過後、当該従業員に対しお祝い金を交付する制度を開始した。

(単位：件、千円、人)

区 分	金額	件数	交付金額	移住者数
パディ事業者への登録件数		5		/
移住就業協力金	30万円	1	300	
移住就業お祝い金	10万円	-	-	
合計			300	1

(9) 遠距離通勤ENJOY応援金

令和4年4月以降に就職、転職および転勤または青梅市への移住をきっかけとして、鉄道を利用し片道40km以上の遠距離通勤を行うこととなった39歳以下の市民の方に対し、通勤時間を有意義に過ごしていただくことを目的として、応援金を交付する制度を開始した。

(単位：件、千円、人)

区 分	件数	交付金額	移住者数
移住者	18	570	18
移住者以外	18	505	/
合計	36	1,075	18

## 会計管理経費

一般会計および特別会計にかかる会計事務を所管した。

資金の運用については、別表資金運用状況のとおりである（特別会計については、各特別会計の項参照）。

## 1 青梅市公金取扱金融機関

## (1) 指定金融機関

株式会社 りそな銀行 大阪府大阪府中央区備後町2丁目2番1号  
出納取扱店 東青梅支店 東京都青梅市東青梅2丁目17番地の4

## (2) 収納代理金融機関

株式会社 みずほ銀行以下14金融機関

## 2 令和5年度 一般会計歳入歳出および資金運用状況表

月 区分		4	5	6	7	8	9	10
		前月末残高(A)	—	3,485,339,849	4,123,217,844	6,736,252,326	4,513,873,670	5,443,053,366
収 入	歳入	2,090,487,335	3,739,081,936	11,400,483,705	2,158,069,663	4,058,713,295	4,912,975,538	3,126,429,948
	運用金	4,000,000,000		△4,000,000,000				2,800,000,000
	一時借入金							
	計(B)	6,090,487,335	3,739,081,936	7,400,483,705	2,158,069,663	4,058,713,295	4,912,975,538	5,926,429,948
支 出	歳出	2,603,185,486	3,101,203,941	4,787,449,223	4,380,448,319	3,129,553,599	8,125,419,173	4,543,871,689
	運用金	1,962,000				△20,000		50,000
	計(C)	2,605,147,486	3,101,203,941	4,787,449,223	4,380,448,319	3,129,533,599	8,125,419,173	4,543,921,689
月末残高 (A) + (B) - (C)		3,485,339,849	4,123,217,844	6,736,252,326	4,513,873,670	5,443,053,366	2,230,609,731	3,613,117,990

(単位：円)

11	12	1	2	3	出納整理期間		計
					4	5	
3,613,117,990	4,761,933,586	3,187,322,562	2,486,342,314	753,269,029	4,735,193,876	1,574,717,953	
4,234,089,311	3,489,671,970	4,408,912,298	2,886,565,227	14,272,282,501	1,100,730,457	1,305,032,268	63,183,525,452
				△2,800,000,000			0
							0
4,234,089,311	3,489,671,970	4,408,912,298	2,886,565,227	11,472,282,501	1,100,730,457	1,305,032,268	(ア)
3,085,313,715	5,064,492,994	5,109,892,546	4,619,688,512	7,090,357,654	4,462,898,380	904,822,245	61,008,597,476
△40,000	△210,000		△50,000	400,000,000	△201,692,000	△200,000,000	0
3,085,273,715	5,064,282,994	5,109,892,546	4,619,638,512	7,490,357,654	4,261,206,380	704,822,245	(イ)
4,761,933,586	3,187,322,562	2,486,342,314	753,269,029	4,735,193,876	1,574,717,953	(ウ)	

翌年度繰越額 (ア) - (イ) = 2,174,927,976 (ウ)  
 (翌年度へ繰り越すべき財源 83,441,478)

(歳出 2 総務費)

徴 税 費

522,920,302円

○ 賦 課 管 理 費 ( 298,838,832円)

[課税課]

○ 収 納 管 理 費 ( 224,081,470円)

[収納課]

市税還付等経費

市税還付金および還付加算金

(単位：千円、件)

区 分	過 年 度 還 付 金						現年度還付金		計	
	本 税		還付加算金		延 滞 金		還付加算金			
	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数
市 民 税 都 民 税	22,383	549	24	(12)	17	(4)	0	0	22,424	549 (16)
法人市民税	21,271	207	73	(7)	0	(0)	0	0	21,344	207 (7)
固定資産税 都市計画税	2,422	54	37	(3)	4	(3)	0	0	2,463	54 (6)
軽自動車税	110	13	0	(0)	0	(0)	0	0	110	13 (0)
配当割額等 控除不足に よるもの	16,100	298	0	(0)	0	(0)	0	0	16,100	298 (0)
計	62,286	1,121	134	(22)	21	(7)	0	0	62,441	1,121 (29)

※ ( ) は本税件数の内数である。



戸籍住民基本台帳費

445,746,716円

○ 基本台帳費 (445,746,716円)

[市民課]

1 戸籍住民基本台帳経費

戸籍は、日本国民についてその親族的な身分関係を登録し、これを公証する公簿であり、住民基本台帳は、住民の居住関係の公証、選挙人名簿の登録、その他住民に関する行政事務処理の基礎として印鑑登録等とともに重要な役割を担うものである。

(1) 戸籍住民記録受付状況

ア 諸証明・申請書件数

区 分	本 庁	梅 郷	沢 井	小 曾 木	成 木	青 梅
戸 籍 関 係	31,745	757	335	206	178	72
全部事項証明 ( 謄 本 )	28,697	697	302	174	160	60
個人事項証明 ( 抄 本 )	1,719	46	28	30	16	12
記載事項証明	47	0	0	0	0	0
受 理 証 明	360	0	0	0	0	0
年 齢 証 明	35	1	0	0	0	0
広域全部事項 証明 (謄本)	887	13	5	2	2	
住 民 記 録	45,622	897	363	305	220	179
写 し 全 部	33,335	796	327	278	193	157
写 し 一 部	5,396	41	22	7	19	7
記載事項証明	1,197	48	13	15	4	10
戸 籍 の 附 票	5,564	12	1	5	4	5
閱 覧	93					
広 域 交 付 住 民 票	37					



(単位：件)

長 淵	大 門	東 青 梅	新 町	河 辺	今 井	コンビニ 交 付	計
81	160	59	340	79	271	3,947	38,230
70	147	56	297	72	246	3,097	34,075
11	13	3	41	6	25	850	2,800
0	0	0	0	0	0		47
0	0	0	0	1	0		361
0	0	0	2	0	0		38
							909
256	512	189	1,209	333	775	22,138	72,998
237	485	171	1,128	315	734	21,867	65,585
4	16	8	20	5	17		
14	9	8	55	9	20		1,402
1	2	2	6	4	4	271	5,881
							93
							37

(歳出 2 総 務 費)

区 分	本 庁	梅 郷	沢 井	小 曾 木	成 木	青 梅
印 鑑 関 係	23,605	941	416	388	302	164
登 録	3,564	59	17	22	11	
再 登 録	1,036	36	10	10	11	
引 替 交 付	1	0	2	0	0	
カ ー ド 交 換	5	0	0	0	0	
登 録 廃 止	4,053	35	13	11	8	
印 鑑 登 録 証 明	14,946	811	374	345	272	164
諸 証 明	2,126	19	7	11	3	2
身 分 証 明	847	19	7	11	3	2
不 在 住 ( 籍 ) 証 明	115	0	0	0	0	0
自 動 車 臨 時 運 行 許 可	1,164					
埋 火 葬 許 可 写 し	0	0	0	0	0	
総 計	103,098	2,614	1,121	910	703	417

イ 登録地区別の異動届出件数

(単位：件)

区 分	本 庁	梅 郷	沢 井	小 曾 木	成 木	計
出 生	483	34	6	3	2	528
死 亡	1,495	180	56	146	44	1,921
転 入	3,828	256	67	113	23	4,287
転 出	3,532	203	71	52	24	3,882
転 居	1,640	123	21	43	10	1,837
世帯変更等	1,061	101	31	26	26	1,245
転入通知	3,274	178	57	48	23	3,580
職権修正等	1,439	120	20	24	20	1,623
計	16,752	1,195	329	455	172	18,903

長 淵	大 門	東 青 梅	新 町	河 辺	今 井	コンビニ 交 付	計
250	418	137	821	255	786	15,985	44,468
							3,673
							1,103
							3
							5
							4,120
250	418	137	821	255	786	15,985	35,564
1	10	1	32	14	15		2,241
1	10	1	32	12	15		960
0	0	0	0	2	0		117
							1,164
							0
588	1,100	386	2,402	681	1,847	42,070	157,937

## (2) 戸籍事務

## ア 戸籍事件表（取扱件数）

事件の種類	本 序					梅 郷 出 張 所				沢 井 出 張 所			
	総数	届 出			他市 町村 から 送付	総数	届 出			総数	届 出		
		計	本 籍 人	非 本 籍 人			計	本 籍 人	非 本 籍 人		計	本 籍 人	非 本 籍 人
出生	786	537	335	202	249					1	1	1	
国籍留保	6				6								
認知	16	8	8		8								
養子縁組	82	44	41	3	38								
養子離縁	40	32	31	1	8								
法73条の2 69条の2	5	1	1		4								
婚姻	1,054	340	287	53	714								
離婚	272	170	154	16	102								
法77条の2 75条の2	130	90	85	5	40								
親権・ 未成年者の 後見 ・ 後見 監督	届出	5	5	3	2								
	嘱 甲類審判の 確 定												
	託 審判前 保 全 処 分												
死亡	2,239	2,029	1,144	885	210	1	1	1					
失踪	2	2	1	1									
復氏	2	2	2										
姻族関係終了	4	4	4										
相続人廃除	1	1	1										
入籍	152	108	97	11	44								
分籍	32	24	23	1	8								

(単位：件)

小曾木出張所				成木出張所				合 計				
総数	届 出			総数	届 出			総数	届 出			他市 町村 から 送付
	計	本 籍 人	非 本 籍 人		計	本 籍 人	非 本 籍 人		計	本 籍 人	非 本 籍 人	
								787	538	336	202	249
								6				6
								16	8	8		8
								82	44	41	3	38
								40	32	31	1	8
								5	1	1		4
1	1	1						1,055	341	288	53	714
								272	170	154	16	102
								130	90	85	5	40
								5	5	3	2	
								2,240	2,030	1,145	885	210
								2	2	1	1	
								2	2	2		
								4	4	4		
								1	1	1		
								152	108	97	11	44
								32	24	23	1	8

(歳出 2 総 務 費)

事件の種類	本 庁					梅 郷 出 張 所				沢 井 出 張 所			
	総数	届 出			他市 町村 から 送付	総数	届 出			総数	届 出		
		計	本 籍 人	非 本 籍 人			計	本 籍 人	非 本 籍 人		計	本 籍 人	非 本 籍 人
国 籍 取 得	3	2	1	1	1								
帰 化	5	4	4		1								
国 籍 喪 失													
国 籍 選 択	4	2	2		2								
外 国 国 籍 喪 失													
氏 の 変 更	法107条 1項	15	13	11	2	2							
	2項	2	1	1		1							
	3項												
	4項												
	計	17	14	12	2	3							
名 の 変 更	6	4	3	1	2								
転 籍	534	353	351	2	181	5	5	5					
就 籍	1	1	1										
訂 正 ・ 更 正	市 長 職 権	47	44	44		3							
	法24条2項	1	1	1									
	法113条等												
	法116条	1				1							
	続柄の記載 更正(嘱託)	3	3	3									
	続柄の記載 更正(申出)	5	5	5									
	計	57	53	53		4							
追 完	1	1		1									
そ の 他	21	18	7	11	3								
不 受 理 申 出	39	31	24	7	8								
計	5,516	3,880	2,675	1,205	1,636	6	6	6		1	1	1	

(単位：件)

小曾木出張所				成木出張所				合計				
総数	届出			総数	届出			総数	届出			他市町村から送付
	計	本籍人	非本籍人		計	本籍人	非本籍人		計	本籍人	非本籍人	
								3	2	1	1	1
								5	4	4		1
								4	2	2		2
								15	13	11	2	2
								2	1	1		1
								17	14	12	2	3
								6	4	3	1	2
								539	358	356	2	181
								1	1	1		
								47	44	44		3
								1	1	1		
								1				1
								3	3	3		
								5	5	5		
								57	53	53		4
								1	1		1	
								21	18	7	11	3
								39	31	24	7	8
1	1	1						5,524	3,888	2,683	1,205	1,636

(歳出 2 総務費)

イ 新戸籍編製等の調査

(単位：件)

区分	新戸籍編製	戸籍全部消除	法違反通知	戸籍の再製完 補	その他	計
件数	796	758	14	0	6	1,574

ウ 本籍および本籍人口

本籍数	本籍人口
49,570 戸	119,059 人

エ 人口動態統計調査

(単位：件)

区分	出生	婚姻	離婚	死亡	死産
件数	543	353	161	2,043	7

(3) 住民基本台帳事務

ア 世帯と人口

月別	本 庁		梅 郷		沢 井	
	世帯	人口	世帯	人口	世帯	人口
4月	55,915	112,213	4,732	9,936	1,544	3,100
5月	56,029	112,199	4,744	9,936	1,547	3,091
6月	56,089	112,188	4,751	9,934	1,544	3,086
7月	56,114	112,119	4,761	9,951	1,545	3,084
8月	56,156	112,063	4,770	9,961	1,547	3,086
9月	56,152	111,959	4,773	9,958	1,544	3,079
10月	56,141	111,889	4,782	9,945	1,541	3,071
11月	56,251	111,944	4,772	9,926	1,544	3,067
12月	56,223	111,889	4,780	9,924	1,540	3,059
1月	56,268	111,889	4,782	9,917	1,540	3,060
2月	56,289	111,810	4,783	9,903	1,533	3,053
3月	56,336	111,743	4,800	9,923	1,529	3,040
3月末日	56,443	111,675	4,804	9,913	1,531	3,037
年間の増減	528	△538	72	△23	△13	△63



(各月 1 日現在、単位：世帯、人)

小 會 木		成 木		計	
世 帯	人 口	世 帯	人 口	世 帯	人 口
1,773	3,155	825	1,514	64,789	129,918
1,771	3,145	824	1,513	64,915	129,884
1,776	3,141	825	1,511	64,985	129,860
1,771	3,131	825	1,508	65,016	129,793
1,774	3,133	824	1,500	65,071	129,743
1,779	3,133	824	1,497	65,072	129,626
1,782	3,134	824	1,498	65,070	129,537
1,781	3,128	825	1,494	65,173	129,559
1,772	3,115	827	1,500	65,142	129,487
1,766	3,104	825	1,498	65,181	129,468
1,768	3,103	825	1,490	65,198	129,359
1,764	3,088	820	1,484	65,249	129,278
1,757	3,075	817	1,478	65,352	129,178
△16	△80	△8	△36	563	△740

(歳出 2 総務費)

イ 移動人口調査（4月1日～3月31日）

月 別		本 庁				梅 郷				沢 井			
		転入	転出	出生	死亡	転入	転出	出生	死亡	転入	転出	出生	死亡
4月	件数	413	364	30	96	31	26	0	11	7	7	0	5
	人員	495	444	30	96	34	32	0	11	9	8	0	5
5月	件数	320	275	45	125	13	18	4	13	6	8	1	2
	人員	385	327	46	125	20	19	5	13	8	8	1	2
6月	件数	307	289	38	131	27	15	5	16	5	4	0	4
	人員	359	330	38	131	33	16	5	16	8	4	0	4
7月	件数	278	271	43	104	20	14	4	11	9	6	0	4
	人員	341	339	44	104	36	16	4	11	10	6	0	4
8月	件数	278	309	47	120	20	18	2	13	3	4	1	5
	人員	342	366	47	120	31	26	2	13	3	4	1	5
9月	件数	259	274	46	111	17	12	4	15	6	14	0	4
	人員	301	321	47	111	19	15	4	15	9	15	0	4
10月	件数	362	250	48	119	7	18	2	18	8	5	0	5
	人員	432	295	48	119	8	19	2	18	8	6	0	5
11月	件数	278	269	40	139	22	16	2	13	5	5	0	8
	人員	347	303	41	139	24	17	2	13	6	5	0	8
12月	件数	320	250	44	132	20	16	6	17	6	4	1	4
	人員	402	305	45	132	25	19	6	17	6	4	1	4
1月	件数	271	242	45	148	25	13	1	27	2	5	3	5
	人員	317	290	46	148	26	15	1	27	2	5	3	5
2月	件数	270	234	29	138	28	4	1	13	0	3	0	6
	人員	324	287	29	138	35	4	1	13	0	3	0	6
3月	件数	472	505	28	132	26	33	3	13	10	6	0	4
	人員	603	583	28	132	41	43	4	13	15	8	0	4
計	件数	3,828	3,532	483	1,495	256	203	34	180	67	71	6	56
	人員	4,648	4,190	489	1,495	332	241	36	180	84	76	6	56

(単位：件、人)

小 曾 木				成 木				計			
転 入	転 出	出 生	死 亡	転 入	転 出	出 生	死 亡	転 入	転 出	出 生	死 亡
7	8	0	8	1	1	0	1	459	406	30	121
7	8	0	8	1	1	0	1	546	493	30	121
15	5	0	10	3	5	0	5	357	311	50	155
15	5	0	10	6	5	0	5	434	364	52	155
7	6	0	6	1	0	0	5	347	314	43	162
7	8	0	6	2	0	0	5	409	358	43	162
10	2	0	5	2	5	0	3	319	298	47	127
12	2	0	5	2	7	0	3	401	370	48	127
11	3	0	13	1	2	0	4	313	336	50	155
11	3	0	13	1	2	0	4	388	401	50	155
9	1	0	5	2	1	0	3	293	302	50	138
9	1	0	5	5	1	0	3	343	353	51	138
12	8	0	12	0	0	0	3	389	281	50	157
13	8	0	12	0	0	0	3	461	328	50	157
5	2	1	19	3	0	0	1	313	292	43	180
5	2	1	19	6	0	0	1	388	327	44	180
10	6	0	19	1	3	0	2	357	279	51	174
11	7	0	19	3	3	0	2	447	338	52	174
7	0	0	16	4	3	0	6	309	263	49	202
10	0	0	16	4	3	0	6	359	313	50	202
8	2	0	19	2	0	1	7	308	243	31	183
8	2	0	19	2	0	1	7	369	296	31	183
12	9	2	14	3	4	1	4	523	557	34	167
15	9	2	14	4	6	1	4	678	649	35	167
113	52	3	146	23	24	2	44	4,287	3,882	528	1,921
123	55	3	146	36	28	2	44	5,223	4,590	536	1,921

(歳出 2 総 務 費)

ウ 年齢別および男女別人口

年 齢	総 数	男	女	年 齢	総 数	男	女
歳				歳			
0～4	3,200	1,623	1,577	28	1,084	583	501
0	554	279	275	29	1,231	674	557
1	571	306	265	30～34	5,642	3,101	2,541
2	640	322	318	30	1,139	620	519
3	701	351	350	31	1,117	628	489
4	734	365	369	32	1,062	590	472
5～9	4,192	2,153	2,039	33	1,178	647	531
5	695	362	333	34	1,146	616	530
6	821	431	390	35～39	6,414	3,456	2,958
7	890	457	433	35	1,234	665	569
8	871	450	421	36	1,272	686	586
9	915	453	462	37	1,284	712	572
10～14	4,946	2,589	2,357	38	1,246	658	588
10	921	488	433	39	1,378	735	643
11	954	501	453	40～44	7,481	3,890	3,591
12	965	509	456	40	1,460	733	727
13	986	502	484	41	1,381	717	664
14	1,120	589	531	42	1,482	780	702
15～19	5,644	2,837	2,807	43	1,587	853	734
15	1,111	545	566	44	1,571	807	764
16	1,119	559	560	45～49	9,109	4,750	4,359
17	1,134	570	564	45	1,623	833	790
18	1,061	547	514	46	1,675	873	802
19	1,219	616	603	47	1,775	930	845
20～24	6,219	3,323	2,896	48	1,887	1,013	874
20	1,242	662	580	49	2,149	1,101	1,048
21	1,276	683	593	50～54	10,822	5,757	5,065
22	1,248	654	594	50	2,189	1,156	1,033
23	1,263	671	592	51	2,296	1,248	1,048
24	1,190	653	537	52	2,170	1,144	1,026
25～29	5,829	3,140	2,689	53	2,134	1,120	1,014
25	1,193	629	564	54	2,033	1,089	944
26	1,147	614	533	55～59	9,776	5,077	4,699
27	1,174	640	534	55	2,053	1,077	976

(令和6年1月1日現在、単位：人)

年 齢	総 数	男	女	年 齢	総 数	男	女
56	2,256	1,149	1,107	81	1,625	734	891
57	1,480	795	685	82	1,466	653	813
58	2,030	1,037	993	83	1,242	567	675
59	1,957	1,019	938	84	1,081	469	612
60~64	8,647	4,507	4,140	85~89	4,112	1,608	2,504
60	1,842	975	867	85	939	376	563
61	1,742	899	843	86	963	385	578
62	1,682	850	832	87	827	327	500
63	1,747	945	802	88	793	304	489
64	1,634	838	796	89	590	216	374
65~69	8,357	4,197	4,160	90~94	1,891	522	1,369
65	1,637	854	783	90	544	163	381
66	1,619	809	810	91	469	144	325
67	1,623	816	807	92	356	97	259
68	1,718	850	868	93	295	74	221
69	1,760	868	892	94	227	44	183
70~74	10,360	5,083	5,277	95~99	594	116	478
70	1,740	881	859	95	197	40	157
71	2,068	1,037	1,031	96	154	26	128
72	2,090	1,045	1,045	97	123	24	99
73	2,096	1,018	1,078	98	75	20	55
74	2,366	1,102	1,264	99	45	6	39
75~79	9,007	4,120	4,887	100~	79	7	72
75	2,227	1,047	1,180	100	26	3	23
76	2,276	1,037	1,239	101	19	3	16
77	1,453	666	787	102	16	1	15
78	1,342	613	729	103	5	0	5
79	1,709	757	952	104以上	13	0	13
80~84	7,147	3,180	3,967	不詳者	0	0	0
80	1,733	757	976	総 計	129,468	65,036	64,432

(歳出 2 総 務 費)

エ 町丁別世帯数および男女別人口

地 域 (町丁名)	世帯数	人 口			地 域 (町丁名)	世帯数	人 口		
		総 数	男	女			総 数	男	女
総 数	65,181	129,468	65,036	64,432	長 淵 5	534	1,031	510	521
東青梅 1	499	885	416	469	長 淵 6	222	459	217	242
東青梅 2	825	1,492	742	750	長 淵 7	498	883	485	398
東青梅 3	1,155	2,142	1,065	1,077	長 淵 8	292	570	299	271
東青梅 4	807	1,317	647	670	長 淵 9	3	7	4	3
東青梅 5	1,066	1,946	965	981	友田町 1	336	639	327	312
東青梅 6	421	820	432	388	友田町 2	330	576	293	283
計	4,773	8,602	4,267	4,335	友田町 3	358	743	382	361
勝 沼 1	264	557	258	299	友田町 4	320	711	368	343
勝 沼 2	370	715	344	371	友田町 5	319	690	342	348
勝 沼 3	295	618	319	299	河辺町 1	816	1,624	795	829
西分町 1	150	279	145	134	河辺町 2	309	606	320	286
西分町 2	107	171	98	73	河辺町 3	247	499	248	251
西分町 3	126	302	141	161	河辺町 4	801	1,392	697	695
住 江 町	290	517	259	258	河辺町 5	795	1,442	714	728
本 町	416	773	383	390	河辺町 6	1,238	2,398	1,196	1,202
仲 町	200	363	181	182	河辺町 7	1,162	2,136	1,026	1,110
上 町	130	224	107	117	河辺町 8	838	1,575	859	716
森 下 町	183	412	214	198	河辺町 9	951	1,656	786	870
裏 宿 町	428	844	399	445	河辺町 10	1,006	1,571	808	763
天ヶ瀬町	512	1,033	514	519	千ヶ瀬町 1	651	1,305	641	664
滝ノ上町	300	536	261	275	千ヶ瀬町 2	563	1,116	566	550
大 柳 町	512	987	493	494	千ヶ瀬町 3	428	909	508	401
日向和田 1	191	359	178	181	千ヶ瀬町 4	514	897	469	428
日向和田 2	248	491	232	259	千ヶ瀬町 5	551	1,056	534	522
日向和田 3	334	719	368	351	千ヶ瀬町 6	375	741	364	377
計	5,056	9,900	4,894	5,006	計	17,947	34,379	17,299	17,080
駒木町 1	235	510	253	257	根ヶ布 1	405	765	383	382
駒木町 2	350	695	353	342	根ヶ布 2	856	1,413	634	779
駒木町 3	213	482	235	247	吹 上	606	1,278	630	648
長 淵 1	709	1,300	663	637	大 門 1	939	1,994	1,028	966
長 淵 2	764	1,626	813	813	大 門 2	363	840	415	425
長 淵 3	410	895	452	443	大 門 3	758	1,717	852	865
長 淵 4	809	1,639	772	867	塩 船	441	905	416	489

(令和6年1月1日現在、単位：人)

地 域 (町丁名)	世帯数	人 口			地 域 (町丁名)	世帯数	人 口		
		総 数	男	女			総 数	男	女
谷 野	526	1,126	566	560	野上町 4	807	1,510	779	731
木野下 1	272	616	305	311	計	28,492	59,008	29,870	29,138
木野下 2	286	677	338	339	小 計	56,268	111,889	56,330	55,559
今 寺 1	637	1,633	831	802	畑 中 1	367	745	385	360
今 寺 2	173	468	238	230	畑 中 2	395	813	402	411
今 寺 3	406	966	513	453	畑 中 3	467	943	481	462
今 寺 4	635	1,434	724	710	和田町 1	205	424	220	204
今 寺 5	552	1,270	636	634	和田町 2	286	574	275	299
新 町 1	1,287	2,755	1,393	1,362	梅 郷 1	184	431	213	218
新 町 2	875	1,757	925	832	梅 郷 2	212	480	218	262
新 町 3	1,515	2,985	1,544	1,441	梅 郷 3	199	417	203	214
新 町 4	736	1,523	764	759	梅 郷 4	228	476	247	229
新 町 5	1,351	3,051	1,589	1,462	梅 郷 5	569	1,325	643	682
新 町 6	102	228	117	111	梅 郷 6	574	1,172	617	555
新 町 7	1,308	2,950	1,537	1,413	柚木町 1	356	757	378	379
新 町 8	686	1,412	770	642	柚木町 2	513	884	382	502
新 町 9	1,330	2,443	1,353	1,090	柚木町 3	227	476	254	222
末広町 1	113	188	87	101	小 計	4,782	9,917	4,918	4,999
末広町 2	526	1,067	539	528	二俣尾 1	92	184	92	92
藤 橋 1	184	368	177	191	二俣尾 2	339	710	352	358
藤 橋 2	1,088	2,446	1,245	1,201	二俣尾 3	292	614	295	319
藤 橋 3	379	772	373	399	二俣尾 4	124	223	107	116
今 井 1	1,431	2,892	1,431	1,461	二俣尾 5	90	194	101	93
今 井 2	1,073	2,135	1,046	1,089	沢 井 1	87	137	66	71
今 井 3	846	1,790	908	882	沢 井 2	104	216	111	105
今 井 4	0	0	0	0	沢 井 3	115	206	109	97
今 井 5	155	178	46	132	御岳本町	146	275	130	145
師岡町 1	360	791	404	387	御 岳 1	49	75	38	37
師岡町 2	808	1,733	869	864	御 岳 2	62	111	57	54
師岡町 3	601	1,117	586	531	御 岳 山	40	115	54	61
師岡町 4	469	793	394	399	小 計	1,540	3,060	1,512	1,548
野上町 1	396	896	455	441	富 岡 1	284	441	208	233
野上町 2	724	1,425	703	722	富 岡 2	82	160	84	76
野上町 3	1,487	2,701	1,327	1,374	富 岡 3	164	252	134	118

(歳出 2 総 務 費)

(令和6年1月1日現在、単位：人)

地域 (町丁名)	世帯数	人 口			地域 (町丁名)	世帯数	人 口		
		総数	男	女			総数	男	女
小曾木 1	109	197	97	100	成木 1	203	351	149	202
小曾木 2	43	96	47	49	成木 2	213	356	204	152
小曾木 3	168	337	174	163	成木 3	103	211	109	102
小曾木 4	204	339	142	197	成木 4	54	93	44	49
小曾木 5	77	152	71	81	成木 5	66	127	58	69
黒沢 1	170	298	152	146	成木 6	36	73	37	36
黒沢 2	243	488	255	233	成木 7	65	122	61	61
黒沢 3	222	344	155	189	成木 8	85	165	95	70
小 計	1,766	3,104	1,519	1,585	小 計	825	1,498	757	741

(4) 主要外国人国籍別人口

(令和6年1月1日現在、単位：人)

区 分	ベトナム	フィリピン	中 国	韓 国 または 朝 鮮	ペルー	ミャンマー	台 湾	そ の 他	計
人 口	549	510	352	207	182	87	83	582	2,552
世 帯	435	192	140	108	69	81	26	295	1,346

(5) 戸籍証明書広域交付事務

(単位：件)

受 託 分			計	委 託 分			計
福生市	羽村市	瑞穂町		福生市	羽村市	瑞穂町	
110	103	41	254	98	158	92	348

受託分：他市町の証明書を交付した分

委託分：他市町へ証明書を送付した分

※令和5年12月28日に終了

(6) 翌年度繰越事業（繰越明許費）

(単位：千円)

事 業 名	内 容	5 年 度 支 払 額	翌 年 度 繰 越 額	計
氏名の振り仮名法制化に伴うシステム改修委託	マイナンバーカードへの氏名のローマ字表記に伴うシステム改修および戸籍振り仮名対応に伴う戸籍情報システム改修	0	14,179	14,179

(7) おくやみ支援窓口

令和5年6月12日から開設した。

利用者数 293人



2 個人番号カード交付事務経費

マイナンバーカード交付等事務

(令和6年3月31日現在、単位：件、%)

申 請			交 付		
年間件数	通算件数	申請率	年間件数	通算件数	交付率
5,533	114,969	88.3	12,972	103,585	79.5

※ 申請率、交付率は国の基準にもとづき令和5年1月1日現在の人口をもとに算出

選 挙 費

154,126,323円

○ 選 挙 費 ( 154,126,323円) [選挙管理委員会事務局]

本年度は、任期満了に伴う青梅市議会議員選挙を4月23日に、青梅市長選挙を11月12日にそれぞれ執行した。選挙の執行に当たっては、引き続き新型コロナウイルス感染症対策等に万全を期し、選挙人、投・開票管理者、同立会人、同事務従事者の安全・安心を最優先に取り組んだ。

なお、投票率については、青梅市議会議員選挙は45.42パーセントで、前回は2.49ポイント下回った。青梅市長選挙は39.56パーセントで、前回は3.05ポイント上回った。

選挙時啓発については、ホームページ等により、選挙に対する意識の高揚を図った。

1 選挙管理委員会経費

(1) 選挙管理委員会委員および補充員

ア 選挙管理委員会委員

氏 名	備 考	氏 名	備 考
◎ 川 鍋 信 夫		桑 原 顯 正	
○ 根 本 太 夫		久 保 豊 治	10.2 退任
山 下 秀 明			

任期：令和元年10月3日～令和5年10月2日 ◎は委員長、○は委員長職務代理者  
令和5年10月3日～令和9年10月2日

イ 補充員

順位	氏 名	備 考	順位	氏 名	備 考
1	小 田 明 文		3	宮 野 良 一	
1	桑 原 顯 正	10.2 退任	3	小 田 明 文	10.2 退任
2	見 目 幸 司		4	久保田 美代子	
2	遠 藤 尚 利	10.2 退任	4	村 上 裕 美	10.2 退任

任期：令和元年10月3日～令和5年10月2日  
令和5年10月3日～令和9年10月2日

(2) 選挙管理委員会開催数

20回

(歳出 2 総 務 費)

## (3) 各種会議

東京都市選挙管理委員会連合会の総会、研修会をはじめ各種会議に出席した。

## (4) 選挙人名簿登録者数

(単位：人)

区 分	6 . 3 . 1 登 録 者 (A)			5 . 3 . 1 登 録 者 (B)			増△減(A)－(B)		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
第1投票区	1,628	1,725	3,353	1,636	1,738	3,374	△8	△13	△21
第2投票区	1,142	1,152	2,294	1,171	1,179	2,350	△29	△27	△56
第3投票区	3,344	3,501	6,845	3,382	3,532	6,914	△38	△31	△69
第4投票区	4,678	4,708	9,386	4,628	4,608	9,236	50	100	150
第5投票区	2,387	2,167	4,554	2,404	2,171	4,575	△17	△4	△21
第6投票区	2,141	2,307	4,448	2,159	2,325	4,484	△18	△18	△36
第7投票区	2,722	2,583	5,305	2,769	2,616	5,385	△47	△33	△80
第8投票区	3,471	3,473	6,944	3,524	3,504	7,028	△53	△31	△84
第9投票区	1,460	1,420	2,880	1,457	1,409	2,866	3	11	14
第10投票区	3,618	3,674	7,292	3,632	3,708	7,340	△14	△34	△48
第11投票区	730	757	1,487	739	767	1,506	△9	△10	△19
第12投票区	694	729	1,423	694	742	1,436	0	△13	△13
第13投票区	1,117	1,098	2,215	1,135	1,114	2,249	△18	△16	△34
第14投票区	2,258	2,267	4,525	2,256	2,269	4,525	2	△2	0
第15投票区	897	996	1,893	902	999	1,901	△5	△3	△8
第16投票区	753	799	1,552	773	807	1,580	△20	△8	△28
第17投票区	94	86	180	94	87	181	0	△1	△1
第18投票区	261	243	504	274	249	523	△13	△6	△19
第19投票区	211	211	422	215	224	439	△4	△13	△17
第20投票区	43	55	98	47	53	100	△4	2	△2
第21投票区	403	401	804	419	424	843	△16	△23	△39
第22投票区	493	537	1,030	489	549	1,038	4	△12	△8
第23投票区	510	533	1,043	515	534	1,049	△5	△1	△6
第24投票区	391	388	779	393	394	787	△2	△6	△8
第25投票区	235	229	464	243	233	476	△8	△4	△12
第26投票区	54	57	111	61	59	120	△7	△2	△9
第27投票区	1,817	1,935	3,752	1,819	1,964	3,783	△2	△29	△31
第28投票区	3,560	3,088	6,648	3,627	3,090	6,717	△67	△2	△69
第29投票区	2,419	2,470	4,889	2,463	2,477	4,940	△44	△7	△51
第30投票区	2,239	2,129	4,368	2,250	2,128	4,378	△11	1	△10
第31投票区	2,774	2,686	5,460	2,780	2,709	5,489	△6	△23	△29
第32投票区	2,306	2,270	4,576	2,295	2,291	4,586	11	△21	△10
第33投票区	2,973	2,783	5,756	3,012	2,776	5,788	△39	7	△32
第34投票区	2,094	2,072	4,166	2,106	2,095	4,201	△12	△23	△35
合 計	55,917	55,529	111,446	56,363	55,824	112,187	△446	△295	△741

## (5) 在外選挙人名簿登録者数

(単位：人)

区 分	6. 3. 31 現 在 (A)	5. 3. 31 現 在 (B)	増 △ 減 (A) - (B)
男	39	36	3
女	63	58	5
合 計	102	94	8

## (6) 裁判員候補者予定者の選定

裁判員の参加する刑事裁判に関する法律第21条の規定による裁判員候補者予定者の選定を9月20日に行った。

人数 136人

## (7) 検察審査員候補者の選定

検察審査会法第10条の規定による検察審査員候補者の選定を9月20日に行った。

群 別	第 1 群	第 2 群	第 3 群	第 4 群
人 数	3人	3人	3人	4人

## 2 選挙常時啓発経費

## (1) 政治家の寄附禁止

広報おうめや市ホームページへ記事を掲載し、「寄附は禁止」パンフレットの回覧を自治会へ依頼する等、政治家の寄附禁止について広く市民に周知した。

## (2) 常時啓発および新有権者への啓発

市内小中学校等に明るい選挙ポスターコンクールの作品募集について協力を依頼したところ、市内の小中学生から124点の応募があり、このうち4点を入選作品として選考し、東京都審査へ推薦したほか、市役所玄関ホールにおいて青梅市審査入選作品の展示を行い、選挙意識の啓発を図った。

新有権者に対しては、選挙権年齢に達した誕生日にバースデーカードや選挙のしおり等を送り、有権者としての意識を喚起した。また、主権者教育関連では、市内高等学校からの要望により選挙出前授業を1回、205人の生徒を対象に社会教育課と合同で実施した。

## (3) 選挙啓発キャラクターの活用

選挙啓発キャラクター「おうめいすいくん」について、啓発用物資やバースデーカードのデザインに活用した。

## (4) 明るい選挙推進協議会等の開催

明るい選挙推進協議会役員会 3回

明るい選挙推進協議会 2回

(歳出 2 総務費)

### 3 市長選挙執行経費

(1) 告示日 11月5日(日)

(2) 投票日 11月12日(日)

(3) 投票結果 (単位:人、%)

男 女 別	当日有権者数	投票者数	棄権者数	投票率
男	55,415	21,638	33,777	39.05
女	55,181	22,112	33,069	40.07
計	110,596	43,750	66,846	39.56

(4) 開票結果 (単位:票、%)

投票総数	有効投票数	無効投票数	無効投票率
43,749	43,194	555	1.27

(5) 候補者別得票数(候補者2人) (単位:票)

区分	候補者氏名	党派名	得票総数
当選	大勢待 としあき	無所属	26,042
	浜中 けいいち	無所属	17,152

### 4 市議会議員選挙執行経費

(1) 告示日 4月16日(日)

(2) 投票日 4月23日(日)

(3) 投票結果 (単位:人、%)

男 女 別	当日有権者数	投票者数	棄権者数	投票率
男	55,420	24,777	30,643	44.71
女	55,100	25,417	29,683	46.13
計	110,520	50,194	60,326	45.42

(4) 開票結果 (単位:票、%)

投票総数	有効投票数	無効投票数	無効投票率
50,194	49,292	902	1.80

## (5) 候補者別得票数 (候補者 30 人)

(単位: 票)

区分	候補者氏名	党派名	得票数
当選	鴨居 たかやす	無所属	2,411
当選	阿部 よしひろ	自由民主党	2,363
当選	目黒 えり	都民ファーストの会	2,318
当選	茂木 亮輔	日本維新の会	2,283
当選	藤野 ひろえ	日本共産党	2,225
当選	山崎 よしのぶ	都民ファーストの会	2,185.588
当選	山崎 勝	自由民主党	2,157.516
当選	ぬのや 和代	立憲民主党	2,102
当選	島崎 実	無所属	2,101
当選	井上 たかし	日本共産党	2,048
当選	久保 とみひろ	無所属	2,022
当選	こうい 伸二	公明党	1,926
当選	湖城 のぶこ	公明党	1,924
当選	山田 としお	無所属	1,866.876
当選	山内 くみこ	公明党	1,864
当選	片谷 洋夫	無所属	1,731
当選	長谷川 まゆみ	公明党	1,686
当選	みねざき 拓実	日本共産党	1,636
当選	野島 としお	公明党	1,620
当選	中野 よしのり	無所属	1,613
当選	寺島 かずなり	自由民主党	1,480
当選	山田 のりゆき	無所属	1,310.123
当選	迫田 こうき	自由民主党	1,292
当選	やまざきてつお	自由民主党	1,131.894
	えのさわ 誠	無所属	1,070
	くまもと あい	N H K 党	901
	村野 きみかず	無所属	866
	山本 よしあき	無所属	765
	ほそや 秀秋	無所属	254
	中村 勇	無所属	139

(歳出 2 総務費)

統計調査費

25,123,596円

- 統計調査費 (25,123,596円) [総務契約課・  
こども育成課・  
都市整備部管理課]

令和5年度は、住宅・土地統計調査以下3件の基幹統計調査を実施した。

1 住宅・土地統計調査経費

住宅・土地統計調査実施状況

(単位：人、件)

調査期日	人員数		調査対象	調査対象数 件	調査客体の選定	調査周期
	調査員	指導員				
10.1	71	17	国指定217調査区内各 17世帯抽出	3,689	抽出	5年

2 学校基本調査経費

学校基本調査実施状況

(単位：人、件)

調査期日	人員数		調査対象	調査対象数 件	調査客体の選定	調査周期
	調査員	指導員				
5.1	-	-	公立の小・中学校、私立 幼稚園および専門学校	36	全数	毎年

3 建設工事統計調査経費

建設工事統計調査実施状況

(単位：人、件)

調査期日	人員数		調査対象	調査対象数 件	調査客体の選定	調査周期
	調査員	指導員				
毎月	-	-	建設業の事業所	50	2	毎年
7.1	-	-	建設業の事業所	50	全数	毎年

監 査 委 員 費

35,212,591円

○ 監 査 委 員 費 ( 35,212,591円)

[監査事務局]

監査委員経費

1 青梅市監査委員

氏 名	選 出 区 分	任 期	備 考
◎ 嶋 崎 雄 幸	識見を有する者	R 4.12.22~R 8.12.21	
野 島 資 雄	市 議 会 議 員	R 3. 5.18~R 5. 4.30	
山 内 公 美 子	市 議 会 議 員	R 5. 5.12~R 9. 4.30	

◎は代表監査委員

2 例月出納検査

一般会計・特別会計および公営企業会計の現金出納検査を次のとおり実施した。

検査日	検 査 対 象 月	検査日	検 査 対 象 月
4.27	令和4年度 2月分	10.26	令和5年度 8月分
5.30	〃 3月分	11.28	〃 9月分
6.29	令和4・5年度 4月分	12.26	〃 10月分
7.28	〃 5月分	1.30	〃 11月分
8.30	令和5年度 6月分	2.28	〃 12月分
9.28	〃 7月分	3.27	〃 1月分

3 定期監査

対 象 部 課	実 施 期 間	監 査 の 範 囲
こども家庭部 〔子育て応援課・こども育成課〕 こども家庭センター 〔新型コロナウイルス感染症対策子育て世帯給付金担当〕  都市整備部 〔都市計画課・住宅課〕  地域経済部 〔シティプロモーション課〕	4. 3~ 6.29 (説明の聴取 6. 8)	令和4年4月1日から令和4年12月31日までの財務に関する事務の執行等
青梅市立学校 〔第二小学校・霞台小学校〕 友田小学校 第二中学校・泉中学校	8. 4~10.26 (説明の聴取 10.12)	令和4年4月1日から令和5年3月31日(出納整理期間を含む。)までの財務に関する事務の執行等
市 民 部 〔市民課・保険年金課〕 課 税 課・収 納 課	12. 1~ 2.28 (説明の聴取 2. 8)	4月1日から9月30日までの財務に関する事務の執行等

(歳出 2 総務費)

#### 4 指定管理者監査

監 査 の 対 象			実 施 期 間	監 査 の 範 囲
公 の 施 設	指定管理者	所 管 部 課		
青梅市有料自転車等駐車場	友 輪 (株)	市民安全部 交通政策課	10.2～12.26 (説明の聴取 12.11)	令和4年度に執行された公の施設の管理、会計処理等に関する事務

#### 5 決算審査、財政健全化審査および経営健全化審査

実 施 期 間	審 査 対 象
6.2～8.22 (説明の聴取 7.11、8.1)	令和4年度公営企業会計決算および資金不足比率 (青梅市下水道事業、青梅市モーターボート競走事業および青梅市病院事業)
6.23～8.22 (説明の聴取 7.11、8.1、8.2)	令和4年度一般会計・各特別会計決算、基金運用、実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率および将来負担比率

#### 6 監査委員会

- (1) 全国都市監査委員会の定期総会に参加した。
- (2) 関東都市監査委員会の書面開催による定期総会および動画配信による研修会に参加した。
- (3) 東京都市監査委員会の書面開催による定期総会およびW e b開催による研修会等に参加した。